令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム
外部評価（社会的評価）委員会報告書

令和3年 10 月

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

まえがき

2017 年に設立された愛岐留学生就職支援コンソーシアムも、今年で 5 年目を迎えることができましたが、2020 年度は、コロナ禍により留学生の就職活動も大きな影響を受けることになりました。企業による採用活動の時期や内容が変更され、対面形式のイベントがオンライン化したことにより、留学生の負担は大きくならざるを得ませんでした。このような状況の中、本コンソーシアムでは、支援イベントの延期やオンライン化を進めるなど、迅速かつ柔軟な対応に努めることにより、予定していたほぼ全ての活動を実施することができました。困難な状況においても留学生の学びと支援の機会を止めない、留学生の力を必要とする企業への支援を止めないことが、コンソーシアムに参画しているすべての関係者に共通する思いです。コロナ禍で様々な制約はあったものの、大学（名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学、南山大学、愛知県立大学）、公的機関（愛知県、岐阜県、JETRO 名古屋、JETRO 岐阜）、経済団体等（愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会、中部経済同友会、中部経済連合会、愛知県社会保険労務士会）、さらにプログラムに参加して頂いた全ての企業が力を合わせて対処することができたことで、支援の絆がより強まったと感じています。

2020 年度を通して注力したのは、教育プログラムや支援イベントのオンライン化です。急遽のオンライン対応に戸惑いながらも、効果的な支援方法の試行錯誤を重ねて参りました。一方、多くの留学生は速やかに各種オンラインツールを使いこなし、場合によってはこれまで以上に積極的に参加してくれました。オンラインによる教育プログラムや支援イベントの開催により、コンソーシアムの留学生は良質な留学生就職支援プログラムを、物理的な距離の垣根を越えて受講できるようになりました。また、オンデマンドでの情報提供により、実験などで忙しい理系留学生の参加も促すことができました。

2020 年度は、残念ながら留学生の就職率は落ち込む結果となりました。原因の一つに、内定を得ないまま卒業し、就職活動を継続する留学生の増加が挙げられます。このことからコロナ禍においても、留学生の日本企業への就職意欲は低下していないことが窺えます。コロナ禍は、これまでゆっくりと進んでいた就職活動の変化を加速させた側面もあります。このような変革期において、産官学が連携した本コンソーシアムの取り組みは、在校生に留まらず、既卒留学生や就職後の元留学生にとっても有効な成果を提供することができる、大変有意義な取組と考えております。

このような時代だからこそ、留学生も含めた多様な人材が日本の企業にも必要になると思います。挑戦心と向上心に溢れ、日本に慣れ親しむ留学生が活躍できる機会を拡大することで、この地域の産業界にも大きく貢献できると信じています。その実現のため、引き続き企業のみなさまのご協力の下、留学生と企業が交流できる機会を多く創出して参りたいと存じます。

文部科学省の委託事業としては、今年度で最終年度を迎えますが、全ての参加者の賛同を

得て、本コンソーシアムは自走化に挑戦する所存です。当地域の国際化促進と経済発展に寄与できるよう、産官学連携による持続可能な運営体制を構築して参ります。

最後になりましたが、外部評価委員の先生方には、ご多忙にもかかわらず、2020 年度事業について評価いただき、貴重なご意見を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。現状の取り組みについてのご指摘や今後の取り組みに関していただいたご助言は、今後の活動に活用させていただきます。合わせまして、関係の皆様方におかれましては、留学生の国内就職支援の一層の活性化に向けて、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

名古屋大学　副総長（学生支援担当）
（愛岐留学生就職支援コンソーシアム　実務委員長）
佐久間　淳一

目　次

まえがき

１．　外部評価委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

２．　愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会プログラム　・・・・　2

３．　評価資料

３－１．　令和２年度　留学生就職促進プログラム成果報告書　・・・・・・・　3

３－２．　令和２年度　留学生就職促進プログラム成果報告書資料　・・・・　３８

３－３．　令和２年度　事業報告資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４９

３－４．　愛知県　夏季外国人留学生インターンシップ・・・・・・・・・・・　１７５

３－５．　愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会　個別採用選考会　・・・・　１７７

３－６．　JETRO 名古屋ワークショップ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８０

３－７．　岐阜地区ワークショップ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８１

３－８．　愛知県社会保険労務士会　労働法規の基礎知識　・・・・・・・・　１８３

３－９．　成果指標データ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８６

４．　外部評価委員の意見

４－１．　久保田　学　　委員長　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９４

４－２．　袴田　麻里　　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９５

４－３．　ライアン　優子　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９７

４－４．　田川　哲哉　　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９９

愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員紹介

委員長：

◆　久保田　学

一般社団法人留学生支援ネットワーク　事務局長

留学生支援、外国人採用関連セミナー講演、企業や教育機関のコンサルティング業務に従事

政府の委員会や政策アドバイスなども行う

文部科学省留学生就職促進プログラム専門委員

委員：

◆　袴田　麻里

国立大学法人静岡大学　国際連携推進機構国際教育推進部門　教授

日本語教育、留学生指導・相談、交流活動に従事

◆　ライアン　優子

国立大学法人静岡大学　国際連携推進機構　准教授

大学の国際化・学術交流の推進等業務に従事

◆　田川　哲哉

名古屋市経済局産業労働部労働企画室　室長

中小企業における外国人材の活躍を支援するセミナーや外国人材の雇用及び定着を支援するための専門家派遣事業等の業務に従事

愛岐留学生就職支援コンソーシアム　外部評価委員会プログラム

日時：令和３年７月１日（木）１４：００～１６：００
場所：オンライン会議システム

【プログラム】

14：00　実務委員長挨拶（佐久間実務委員長）
14：05　外部評価委員の紹介（名古屋大学　土井副総長補佐）
14：10　令和２年度コンソーシアム事業の説明

1　教育プログラム

① 全体概要（日本語教育、キャリア教育、インターンシップ）
（名古屋大学　土井副総長補佐）

② 各大学の取り組み
名古屋大学
岐阜大学
名古屋工業大学
名城大学

2　産官学連携

① 愛知県外国人留学生インターンシップ（愛知県）
② 個別採用選考会（愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会）
③ JETRO 名古屋ワークショップ（JETRO 名古屋）
④ 岐阜地区ワークショップ（岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO 岐阜）
⑤ 外国人留学生のための労働法規の基礎知識（愛知県社会保険労務士会）
⑥ その他

3　組織運営（名古屋大学　土井副総長補佐）

① 組織概要
② 委員会、部会報告
③ 自走化について

15：00　質疑応答
15：30　外部評価委員による討議
15：50　外部評価委員会総評
16：00　閉会（名古屋大学　土井副総長補佐）

様式第１１

委託業務成果報告書

令和３年　５月２８日

支出負担行為担当官
文部科学省高等教育局長　　殿

（受託者）所 在 地　愛知県名古屋市千種区不老町
名　　称　国立大学法人東海国立大学機構
　　名古屋大学
代表者名　機構長　　松尾　清一

令和２年４月１日付け令和２年度「留学生就職促進プログラム」に関する成果の報告書を委託契約書第２１条の規定により、別添のとおり提出いたします。

1．令和2年度実施・参加状況一覧

①ビジネス日本語教育（727名）

大学	項　目	参加人数
名古屋大学	日本語能力試験対策講座N1①	28
	日本語能力試験対策講座N2①	15
	日本語能力試験対策講座N3① ※中止	－
	就活準備日本語講座（基礎）①	18
	就活準備日本語講座（実践）①	17
	日本語能力試験対策講座N1②	22
	日本語能力試験対策講座N4①	22
	日本語能力試験対策講座N1③	23
	日本語能力試験対策講座N2②	19
	日本語能力試験対策講座N3②	11
	就活準備日本語講座（基礎）②	28
	就活準備日本語講座（実践）②	11
	日本語能力試験対策講座N1④	10
	日本語能力試験対策講座N5①	23
	ビジネスコミュニケーションのための日本語	14
	日本語スピーキング力テスト（JSST）①	18
	日本語スピーキング力テスト（JSST）②	41
岐阜大学	日本語資格用講座1（前期）	4
	日本語資格用講座2（前期）	1
	キャリア日本語講座1（前期）	3
	キャリア日本語講座2（前期）	3
	日本語資格用講座1（後期）	2
	日本語資格用講座2（後期）	4
	キャリア日本語講座1（後期）	5
	キャリア日本語講座2（後期）	6
	キャリア日本語演習（後期）	7
名古屋工業大学	基礎力養成（文字）	8
	基礎力養成（初級Ⅰ Ⅱ）	25
	基礎力養成（中級Ⅰ Ⅱ）	42
	資格取得（N3）	14
	フォローアップ日本語	13
	日本語表現法	7
	日本語日本文化	6
	グローバル人材論	12
	資格取得（N2、N1）	47
	ビジネス日本語	43
	就活日本語	96
	日本語日本社会	10
	情報表現特論	15
	多文化共生特論	8
名城大学	ビジネス日本語基礎	6
	ビジネス日本語実践	9
	就活日本語	11
合　計　（延べ人数）		727名

②キャリア教育（2,287名）

大学	項　目	参加人数
名古屋大学	入学時キャリアガイダンス(春季)	428
	入学時キャリアガイダンス(秋季)	403
	入学時キャリアカウンセリング（秋季）	4
	個別採用選考会	46
	留学生のための就職・キャリア支援プログラム	17
	企業協働ワークショップ	16
	Job Fair	116
	キャリアカウンセリング	562
岐阜大学	新入生向けキャリアガイダンス	87
	オンラインによる留学生向けキャリアガイダンスー留学生就職促進プログラムの紹介ー	18
	オンラインによるインターンシップ対策講座	11
	オンラインによる就活準備講座	28
	オンライン（一部対面）による実践型ビジネススキル講座	55
	オンラインによる就活個別相談	121
	デザイン思考序論 第1ターム	13
	デザイン思考序論 第2ターム	3
	Design Thinking Training Workshops	8
	Advanced Workshop Design	9
	Special Lecture 1	8
	Special Lecture 2	8
名古屋工業大学	キャリアカウンセラー カウンセリング	69
	留学生のための就職・キャリア支援セミナー	124
	企業見学ツアー　※コロナ禍により中止	0
名城大学	キャリア教育講座	18
	就職活動支援講座	8
	留学生就職シンポジウム（ワークショップ）	26
	企業見学	12
	インターンシップ報告会	6
	カウンセリング	63
合　計　（延べ人数）		2287名

③インターンシップ（56名）

大学	項　目	参加人数
名古屋大学	独自開発インターンシップ	25
岐阜大学		10
名古屋工業大学		0
名城大学		0
愛知県庁・名古屋外国人雇用サービスセンター主催インターンシップ		21
岐阜県庁主催インターンシップ		0
合　計		56名

１．令和２年度実施状況

①ビジネス日本語教育

就職につながる日本語習得のための科目を多数開設し、レベルに合わせた積み上げ式のカリキュラム構築を行った。令和 2 年度は全 40 講座を開講し、年間を通じ 727 名の学生が参加した（昨年度 948 名）。このことは、留学生が、日本で就職するには高いレベルの日本語能力が必要であることを、十分に認識していることを示唆する。また就活準備日本語講座等の実践講座も受講者が多く、就職活動への意欲、ビジネスマナー等への関心の高さが窺えた。日本語会話力測定テスト（JSST: Japanese Standard Speaking Test)も昨年度に引き続き 2 回実施した。コンソーシアム内の各大学の学生からの利用も増え、企業への会話力の証明として有効に活用されている。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施科目

日本語教育については、下記の講座を開講した。今年度は COVID-19 感染拡大防止のため講座は全てオンラインで行われた。

No.	講座名	開講期間
1	日本語能力試験対策講座 N1①	R2 年 5-7 月(春学期中)
2	日本語能力試験対策講座 N2①	R2 年 5-6 月(春学期中)
3	就活準備日本語講座(基礎)①	R2 年 5-7 月(土曜日)
4	就活準備日本語講座(実践)①	R2 年 6-7 月(土曜日)
5	日本語能力試験対策講座 N1②	R2 年 9 月(夏休み中)
6	日本語能力試験対策講座 N4①	R2 年 9 月(夏休み中)
7	日本語能力試験対策講座 N1③	R2 年 10-12 月(秋学期中)
8	日本語能力試験対策講座 N2②	R2 年 10-11 月(秋学期中)
9	日本語能力試験対策講座 N3②	R2 年 10-12 月(秋学期中)
10	就活準備日本語講座(基礎)②	R2 年 10-11 月(土曜日)
11	就活準備日本語講座(実践)②	R2 年 11-12 月(土曜日)
12	日本語スピーキング力テスト(JSST)①	R2 年 5 月
13	日本語スピーキング力テスト(JSST)②	R2 年 11 月
14	日本語能力試験対策講座 N1④	R3 年 3 月(春休み中)
15	日本語能力試験対策講座 N5①	R3 年 2 月(春休み中)
16	ビジネスコミュニケーションのための日本語	R3 年 3 月(春休み中)

留学生の日本での就職を日本語教育で支援する際、日本語そのものの能力向上と就職活動やビジネスのための日本語教育の二つの分野について支援する必要がある。名古屋大学では、日本語能力向上のため、上の表の通り年間を通じて、日本語能力試験対策講座を開講し、全レベルに対応し、連続したレベルを続けて受講できるようにした。N5,N4 日本語能力試験対策講座は、N5 を春休みに 1 講座、N4 を夏休みに 1 講座開講した。休み中であり、例年は参加者が多くないが、今年度はオンラインであることで、それぞれの国にいる学生たちも参加することができた。

ビジネス・就活のための日本語については「就活準備日本語講座」を基礎と実践に分けて、年 2 回開講した。ビジネス日本語についてはキャリア教育とも連動した質の高いビジネス日本語講座を提供し、直接就職活動の準備に繋がるような内容を行った。また、オンライン面接への対応なども講座内容に取り入れた。さらに、会話力を測るテスト（Japanese Standard Speaking Test: JSST）を 2 回行った。受講者数は増加傾向にある。コロナ禍において留学生の就職状況が変化していることもあり、テストのスコアと就職との相関性についての調査を今年度は行えていない。他に本学では、G30 国際プログラムで「ビジネス日本語」Ⅰ～Ⅳを学期中の 5,6 限に開講している。

(2)参加状況

日本語能力向上の講座の参加者は合計で 173 名、ビジネス・就活の日本語講座は合計で 88 名であった。各講座および JSST は概ね好評であった。オンラインということもあり他大学からの学生の参加も見られ、日本での就職やそのために日本語を学ぶことに関する関心度が高いことがうかがえた。

(3)成果

留学生の数が増え、学生の状況も多様化している。入学時に全く日本語ができない学生も N1 レベルの学生もある。多様な学生が日本で就職できるだけの日本語のレベルになるまでの様々なレベルの日本語教育の支援が必要である。この事業では、多くの日本企業が求める N1 レベルの日本語とビジネスでの日本語を学ぶ講座を提供することができ、各講座に参加した学生の感想からも、これらの講座が留学生に必要とされ、評価されていることがうかがえる。さらに、これらの講座の受講が学生の日本での就職に対するモチベーションの向上と意識改革にも繋がっていると考えられる。

(4)課題

来年度も、学生のニーズに応えて日本語能力試験対策講座を N5 から N1 まで開講し、キャリア教育との連携をさらに進めていく必要がある。N5 から積み上げていく学生は G30 国際プログラムの学生が中心で、人数は多くないが、日本で就職することを希望する学生が確実に存在する。そのため、彼らが日本語力を伸ばしていけるよう継続的にサポートする必要がある。JSST については開催時期を学生が受けやすい春学期と秋学期の 2 回とし、就職活動にテスト結果を有効活用できるようにしていく必要がある。

【実施大学：岐阜大学】

(1)実施科目

(2)参加状況　合計（延べ）35 名

講座名	概要	実施日	参加留学生数
日本語資格用講座１（前期）	日本語能力試験 N4 レベルの日本語スキルを身につける	5/25, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29, 7/6, 7/13, 7/20, 7/27, 8/3	4 名
日本語資格用講座２（前期）	日本語能力試験 N2 レベルの日本語スキルを身につける	5/25, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29, 7/6, 7/13, 7/20, 7/27, 8/3	1 名
キャリア日本語講座１（前期）	日本語口頭表現スキルを身につける	5/29, 6/5, 6/12, 6/19, 6/26, 7/3, 7/10, 7/17, 7/31, 8/7	3 名
キャリア日本語講座２（前期）	日本語文章理解スキルを身につける	5/26, 6/2, 6/9, 6/16, 6/23, 6/30, 7/7, 7/14, 7/21, 7/28, 8/4	3 名
日本語資格用講座１（後期）	日本語能力試験 N4 レベルの日本語スキルを身につける	10/12, 10/19, 10/26, 11/9, 11/16, 11/25, 11/30, 12/7, 12/14, 12/21, 1/13, 1/18, 1/25, 2/1	2 名
日本語資格用講座２（後期）	日本語能力試験 N2 レベルの日本語スキルを身につける	10/12, 10/19, 10/26, 11/9, 11/16, 11/25, 11/30, 12/7, 12/14, 12/21, 1/13, 1/18, 1/25, 2/1	4 名
キャリア日本語講座１（後期）	日本語口頭表現スキルを身につける	10/16, 10/23, 11/6, 11/13, 11/20, 11/27, 12/4, 12/11, 12/18, 1/8, 1/14, 1/22, 1/29, 2/5	5 名
キャリア日本語講座２（後期）	日本語文章理解スキルを身につける	10/13, 10/20, 10/27, 11/10, 11/17, 11/24, 12/1, 12/8, 12/15, 12/22, 1/12, 1/19, 1/26, 2/2	6 名
キャリア日本語演習（後期）	就職活動の準備を行いながら、日本での就職活動に必要となる日本語の運用力を身につける	11/4, 11/11, 11/18, 11/25, 12/2, 12/9, 12/16, 12/21～25, 1/6, 1/20, 1/27, 2/3, 2/4～12	7 名

(3)成果

・日本語資格用講座及びキャリア日本語講座を、通常の日本語コースと合わせて受講させることで、受講生の日本語レベルを把握しながら学習指導することができた。また、就職を目指す修士課程・博士課程の学生が継続して日本語コースを受講しており、専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解され、日本語コースを継続して受講することで日本語能力が身についているのだと考えられる。

・今年度から開講したキャリア日本語演習は、リモートでの実施、受講者と開講時間を相談して決定するなど、受講生に配慮した開講を行い、効果的な指導を行うことができた。本演習では、就職活動の準備を行いながら、その過程で必要となる日本語の運用力の向上を目指した。コース前半は、書いてからその内容を周りの学生に説明するような活動を多く取り入れ、後半は口頭のみで自分の考えを伝えていく活動を増やし、段階的に負荷を上げていった。また、個人面談の時間を学期半ばと終了時に設け、学生ごとの要望に応えるようにした。これらの活動を通して、受講生は日本語面だけではなく、日本で働くことに対する様々な気づきを得ており、今後の就職活動への動機付けに繋がっているものと考えられる。

(4)課題

・今年度はコロナ禍の影響で受講者が少なかった。この状況は次年度以降も続くと予想される。これは日本語教育だけの問題ではないが、実施体制などを考慮する必要がある。

・目的によらず、高い日本語力を獲得するためには、日本語の学習を継続することが大切である。特に専門研究を続けながら日本語学習に多くの時間を使うことができない修士課程・博士課程の学生は継続学習が必要である。就職を目指し継続して学習する修士課程・博士課程学生が増加しているが、もう一段階の継続が必要なところで日本語学習を中断してしまう学生もおり（専門研究との兼ね合い、日本語レベルが上がることによる必要学習時間の増加への対応の困難さ、などの原因が考えられる。特に今年度はコロナ禍の影響で研究スケジュールが大きく変わったことで日本語学習を中断せざるを得ない学生が多かった）、日本語学習継続へのより一層の対応が必要であると思われる。

(5)シラバス(別紙)

【実施大学：名古屋工業大学】

(1)実施科目

１．プログラム参加学生対象

①基礎力養成：基礎力養成（文字、初級Ⅰab*、初級Ⅱab、中級Ⅰab、中級Ⅱab）
資格取得（Ｎ３ab）、
フォローアップ日本語（基礎日本語）１～８（５*・６*）

②実践力養成：資格取得（Ｎ１ab*、Ｎ２ab*）、ビジネス日本語(読・書*・聞*・話)
就活日本語（日本語相談）

２．名古屋工業大学学生対象
　①基礎力養成：日本語表現法、日本語日本文化、グローバル人材論
　②実践力養成：日本語日本社会、情報表現特論、多文化共生特論
注１：上記の各科目は原則的に１回 2 時間×15～16 週で実施。
　　情報表現特論のみ１回 2 時間×8 週で実施。
注２：*は本事業予算によって実施した科目。

(2)参加状況
１．①基礎力養成：のべ 102 名
　　②実践力養成：のべ 186 名
２．①基礎力養成：のべ 25 名
　　②実践力養成：のべ 33 名

(3)成果
１．新型コロナウイルス感染症拡大を受け、突然のリモート実施となったが、かなり迅速に対応できた。また、それにともなう閉講科目を出すこともなかった。
２．リモート実施により、移動という時間的空間的制約を受けることなく受講できる点が、受講者にとってはメリットとなった。一方で、教室という場の共有ができないことにより、言葉が背負う文化に触れる機会が著しく減少したことはデメリットであった。

(4)課題
　コロナ禍の影響によるリモート実施は、自走化後の授業のありかたを考える上でのパイロットケースとなった。今後は、リモートで実施できる部分と、対面で実施すべき部分を峻別していく必要がある。一部科目のリモート実施が実現できれば、少ない予算でも高い教育効果が期待できるが、そのための環境整備とコンテンツ作成には人的財政的な裏付けが必要となる。それをどうクリアしていくかが現在の課題である。

(5)シラバス(別紙)

【実施大学：名城大学】
(1)実施科目
　　ビジネス日本語基礎（後期　オンライン・対面の併用で実施）
　　ビジネス日本語実践（前期　オンラインで実施）
　　就活日本語　　（後期　オンライン・対面の併用で実施）

(2)参加状況
【ビジネス日本語基礎】
　全 15 回実施した。今年度は COVID-19 のため、前期開講予定であったが、後期開講に変更となり、また、オンラインと対面の併用での実施とした。初回参加人数は 6 名、2 回目は 4

名であった。3回目の講習以降15回目まで、１～3名の出席にとどまった。しかし、この3名はモチベーションが高く熱心に取り組んでいた。

【ビジネス日本語実践】
5月から8月にわたり、オンラインで全14回実施した。受講登録者は全9名で、平均出席率は81%だった。オンライン実施のため、本学以外では、岐阜大学の留学生2名が平日の午後でもほぼ全日程参加することができた。

【就活日本語】
9月から1月にわたり、オンラインと対面の併用で全15回実施した。受講登録者は全11名で、平均出席率は54%だった。オンラインでは、名古屋市立大学2名、愛知県立芸術大学１名の参加があった。

(3)成果
【ビジネス日本語基礎】
教材は「にほんごではたらく！ビジネス日本語30時間」（スリーエーネットワーク）を使用した。
講習開始当初、対面が3名、オンラインが3名で、お互いの顔が見えない、声が聞こえない状態でペアワークを多く取り入れた授業形態がとれなかった。2回目以降、ワイヤレススピーカーフォンとタブレット端末を用意することにより、この問題は解決した。
ビジネス日本語に敬語は必須である。前年度の反省から今年度は小クイズの回数を増やし、敬語を使って教師に質問するコーナーを設けた結果、「うかがう」「お目にかかる」「お越しになる」などはスムーズに使えるようになった。さらに、謙譲表現、尊敬表現が表裏となる「伝言を頼む、受ける（電話をかける、受ける）」表現を学生の様子を見ながら時間をかけて指導した。十分とは言えないが、ある程度の理解と運用の力は付いたと思われる。しかし、欠席者が出た場合、全体の進度を合わせるために同じ内容の授業を繰り返し行うことがあった。「伝言を頼む、受ける」表現に時間をかけたことと、授業の繰り返しにより、シラバス通りに進まず、ビジネスメールについては触れることができなかった。
音声指導については、オンライン受講の学生の音声はPCを介するため、肉声のようには明瞭に聞きとれず、十分にはできなかった。それでも、アクセント、イントネーションを中心に指導を行った。1名の学生は熱心に練習してくれたため、驚くほど上達した。

【ビジネス日本語実践】
講義内容は就活およびビジネスシーンでよく使われる日本語表現、ビジネス商習慣（報・連・相など）を中心に実施した。今年度は、対面からオンラインへ切り替えたので、内容の一部修正や入れ替えを行った。なお、実践できない部分は、動画を見せるなどの工夫を通して、学習効果の確保を図った。また、90分のオンライン講座のため、集中力を保つために会話練習や討論を多く取り入れた。全体的には「学ぶ」ことよりも「使う」機会を多く設定したことで、学生の達成感を向上させることができた。

【就活日本語】

内容としては、後期は就職活動準備の本場に入るため、この講座では就活の各必須トピック（例：自己 PR、志望動機など）を取り上げ、自らができるように講座の中に組み入れた。具体的には、１コマ目では各トップの内容および構成の仕方について講義をし、2コマ目では、各自準備をした内容を発表させ、そこで日本語や内容の問題について指摘をし、ブラッシュアップを図った。なお、オンライン実施のメリットを活かし、各自を録画することにより、自らチェックできるようにした。学生にとっては、すぐに役立つ内容となったため、積極的に準備・参画する姿勢が散見されるようになった。また、社会課題に興味を抱かせるために、ニュース日本語も今期から取り入れ、様々なテーマの紹介を通して日本社会への理解を深めることができた。

(4)課題

【ビジネス日本語基礎】

敬語については、ある程度習得したといえる。しかし、教科書に取り上げられている機能表現（特に後半の「アポイントをとる」「訪問する」）の練習が十分だったとは言えない。オンラインでは対面ほど充実した指導は難しいのでそれを見越した、余裕のあるシラバスを準備する必要であると感じた。

【ビジネス日本語実践】

対面ではないため、実践的な部分の訓練（ビジネスマナーなど）は不十分だった。なお、オンライン小会議室に学生をグループ分けしたところ、全体の様子が同時に把握できないため、各セクションの訓練効果の把握が難しく、学生の自主努力に頼る結果になった。オンライン講座の進め方については今後さらに工夫することが必要と感じた。

【就活日本語】

オンラインと対面の併用のため、進め方についてはより困難になった。特に、討論場面では、対面組とオンライン組の 2 チームに分けるしかなく、対面組の音声がオンライン組に届きにくいなどのトラブルも発生した。デモンストレーションのときも、両方を同時に配慮しなければならない難しさを感じた。オンラインか対面のどちらかに絞って実施したほうが、より学生の達成感の向上、授業の進め方の改善などがしやすいと感じた。

(5)シラバス(別紙)

②キャリア教育

次年度に就職活動を検討している留学生を主な対象として、自己理解・職業理解を促すキャリア形成支援講座を開講し、日本の企業文化や日本固有の就職活動への理解を深めてもらうよう努めた。座学に加え実践的な取組として、デザイン思考論と演習などの開講や、企業見学、OB・OG との交流会を実施し、日本企業で働くことをより身近に感じることのできるプログラムを提供した。

昨年度に引き続き、7 月に「留学生積極採用企業 WEB 説明会」、2 月に「Job Fair」を開催した。前者は、愛知県経営者協会と岐阜県経営者協会、後者は全てのコンソーシアム参画団体から留学生積極採用企業を推薦頂き、産官学が連携して実施するイベントとなっている。他のイベントとの差別化を図るために、元留学生社員に可能な限り登壇頂き、社会人と留学生が交流できる場を創出するよう努めた。そのほか、日本企業の人事制度や企業倫理の理解を促進する講座「日本企業を知る」、JETRO 名古屋との共催による PBL 型ワークショップ「グローバルビジネスワークショップ」を実施した。また、新入留学生オリエンテーションにおいてキャリアガイダンスを実施し、日本での就職について早期のタイミングで意識付けることを促した。

留学生一人ひとりへのきめ細やかな支援としては、自己理解や職業理解の状況に応じたキャリアカウンセリングを年間通して実施した。これよる個別具体的なフォローと、キャリア教育による基礎から実践までの学びを併用することで、相乗効果を発揮できた。なお、キャリアカウンセリングは、年間延べ 815 名の留学生が利用した。

今年度はコロナ禍の影響により、多くのキャリア教育プログラムをオンライン開催とした。そのため、各イベントでは、コンソーシアム内の他大学学生の参加が増えるとともに、海外在住者など遠方の学生の参加もあった。参加学生にはオンラインイベントは概ね好評であった。一方企業は、対面を好む企業と、オンラインでも対面同様の効果が得られると評価する企業とで、二極化の傾向が見られた。

令和 2 年度の新規取組として、オンデマンド教育の制作を開始した。令和 3 年度配信を目指し、ワークルール教育を和文で 9 講座準備している。オンデマンド教育の目的は、①マスで対応できるプログラムを増やすこと、②汎用性と必要性の高いキャリア教育をオンデマンド化することにより、自走化後の教育体制を整えることである。

本年度のキャリア教育には、延べ 2,287 名（昨年度 2,577 名参加）の留学生が参加した。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施科目、イベント

就職活動対策を目的とした内容とは一線を画した講座やワークショップ、企業研究セミナーなど、留学生の日本企業におけるキャリア形成に繋がる正課外教育を、全 7 プログラム実施した。具体的には、外部評価委員からも高い評価を頂いている全 4 回シリーズの「日本企業を知る」（11 月）を昨年度に引き続き開講した。日本経済・日本企業の人事施策・日本企業の倫理概念などを、海外の事例との比較も交えながら学ぶ内容とした。オンライン開催となった今年度は、講義が難しいと感じる学生の割合が昨年度より若干増えた。その対策として、毎回受講生にリフレクションを提出してもらい翌週の講義冒頭で説明した。さらに、講義内容を録画して繰り返し学習することができるよう工夫をした。また、例年とりわけ参加

企業から高い評価を頂いている、JETRO 名古屋と共催の「グローバルビジネスワークショップ」（11 月）もオンラインで実施した。ビジネスの現場で鍛えられた企業人から直接アドバイスをもらいながら、多様性溢れるチームで実践に即した課題解決学習を行った。

そのほか各種キャリア教育イベントは以下の通り実施した。愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と連携して、約 3 週間オンデマンドで開催した「留学生積極採用企業 WEB 説明会」（7 月）、ライブ感覚を重視し、社会人と留学生が交流できる場を創出するなど、他のオンラインイベントとの差別化を図った「Job Fair」（2 月）、新入留学生向けオリエンテーション（4 月、10 月）、内定者へのフォローアップ研修と位置付けた愛知県社会保険労務士会による「ワークルール　なんでも相談会」（12 月）である。また、希望する学生には通年でキャリアカウンセリングを行うなど、コロナ禍でより不安を高めている学生に寄り添い、きめ細やかな支援をするよう努めた。

(2)参加状況

日本社会の理解・仕事理解を促す「日本企業を知る」には、延べ 43 名の学生が参加した。また、より実践に即したキャリア教育である「グローバルビジネスワークショップ」には延べ 37 名の学生が参加した。企業理解や実際のマッチングを促す「留学生積極採用企業 WEB 説明会」（7 月）の参加実数は 46 人、延べ動画閲覧数は 336 件となり、「Job Fair」（2 月）の参加実数は 116 人、延べ着席数は 793 人であった。内定者へのフォローアップ研修と位置付けた「ワークルール　なんでも相談会」の参加者は 8 名であった。なお、キャリアカウンセリングについては、全学年含め 562 件（1 件 1 時間を目処・事前予約制）の相談対応を行った。可能な限り対面相談を併用したところ、約 45%の学生が対面でのカウンセリングを希望した。

(3)成果

各講座やイベントで回収した参加学生へのアンケートは概ね好評で、毎回約 9 割の学生から「大いに満足した」、「満足した」などの回答を得ることができた。学生からは留学生に特化した企業研究イベントの評価が高い。また、「語学以外の強みを持つ必要があること」「留学生を求める企業が想像以上に多いこと」「日本語能力の重要性」について知ることができた等の意見も多かった。前年度に各教育活動に参加した学生から、内定を得たなどの報告も相次ぎ、これまでの本事業におけるキャリア教育実践が着実に成果に結びついていることが窺えた。一連のキャリア教育は、地元企業にとっても、留学生の採用・活用について、それぞれの社内においてどのような取組が必要なのかを検討するきっかけとなっている。オンラインとしては初開催となった社会保険労務士による「なんでも相談会」では、「会社に入ったら、国民健康保険はどうなるのか？」「サービス残業はしなくてはならないのか？」「将来母国に帰った場合、日本で払った年金保険料はどうなるのか？」など留学生ならではの悩みが相次ぎ、学生の不安に応えることができた。

これらのキャリア教育は留学生の参加の多寡も成功の鍵を握る。本学では国際機構に属していた留学生のキャリア支援部門を、全学運営組織であるキャリアサポートセンターに統合して 2 年になる。このメリットを生かし、国際機構との連携はそのままに、令和 2 年度は新たに学内各部局、とりわけ留学生が多く在籍する部局との連携を強化した。これにより、留

学生への情報伝達ルートを増やし、より多くの留学生にアウトリーチすることができるようになった。

オンライン実施の特長として、①遠方からも参加が可能になったこと、②繰り返し学習できること、③「留学生積極採用企業 WEB 説明会」「Job Fair」など企業とのマッチング機会を創出するイベントでは、有名企業と無名企業で着席数の差が開きにくい、等があげられる。地元中小企業の説明にも積極的にアクセスし、価値観を変える学生も散見された。

従来は、準備期間が足りず、日本の雇用慣習への理解も不足するまま選考に臨む留学生が多かった。しかし、本事業のキャリア教育に参加することで、留学生が早期から地元企業と接点を持ち、キャリアレディネスを高めることができる。今後も、このような包括的な教育実践を継続的に行い、留学生に対するキャリア形成支援を充実させたい。

(4)課題

課題としては、以下の 3 点を挙げる。一つ目は、本事業のキャリア教育は正課外としての実践であるため、大多数を占める修士課程以上の留学生、とりわけ日々の研究活動で多忙を極める理系の院生は、参加が難しいことである。そのため、これらの教育活動に参加できない留学生に対し、どのような時期（研究活動に差しさわりがなく、かつ、政府方針の就職活動スケジュールに抵触しない時期）に、どのような支援を行うべきかを検討することが必要である。二つ目は、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と連携して開催する「留学生積極採用企業 WEB 説明会」の内定者数を、いかに増やすかという点である。これについては愛知県・岐阜県両経営者協会と緊密な連携を図りながら、実施のタイミングや採用フローなどを検討していきたい。三つ目は、オンラインの特長として、参加の申し込みは増えたが参加率が伸びないことや、アンケートの回収が難しい点があげられる。興味関心を持って参加申込をした学生が実際の参加につながるように、各イベント実施までの導線についても意識していきたい。

(5)シラバス(別紙)

【実施大学：岐阜大学】

(1)実施科目、イベント

(2)参加状況　合計（延べ）３６９名

講座名等	概要	実施日	参加留学生数
新入生向けキャリアガイダンス（資料配付）	教育プログラム（入学時からの就職活動支援）の案内	4 月、10 月	4 月 51 名 10 月 36 名

オンラインによる留学生向けキャリアガイダンス －留学生就職促進プログラムの紹介－	就職活動の進め方の指導	日本語:6/17,10/7 英語:6/19,10/7	18名
オンラインによるインターンシップ対策講座	インターンシップの準備	日本語・英語 6/26	11名
オンラインによる就活準備講座	自己分析,企業分析, 応募書類,面接訓練	日本語・英語 10/14,10/21,11/4,11/11	28名
オンライン（一部対面）による実践型ビジネススキル講座	ビジネスマナー訓練, 専攻内容のわかりやすい説明方法, グループディスカッション,集団面接訓練,個別面接訓練	日本語・英語 11/18,11/25,12/2,12/9, 12/16,1/13	55名
オンラインによる就活個別相談	就職活動に関するカスタムメイドの支援	日本語： 4/17,5/27,6/1,6/10,6/11,6/16, 6/19,6/26,8/25,8/27,9/9,10/27, 12/11,1/8,1/15,1/20,1/26,2/1, 2/10,2/23,3/3,3/4,3/10,3/11,3/17, 3/24 英語： 4/15,4/17,4/20,6/15,6/16,6/19, 7/8,7/17,7/22,7/30,8/3,8/5, 8/7,8/12,8/19,8/20,8/21,9/2, 9/10,9/16,9/17,9/18,9/23,9/25, 9/30,10/5,10/8,10/9,10/14 10/16,10/20,10/26,10/27,10/29 11/17,12/9,1/25,1/26,2/10,2/15, 2/23,3/17 中国語： 4/16,4/24,5/15,6/8,6/15,6/16, 7/10,8/24,8/27,9/4,9/14,10/2, 10/8,10/14,10/21,10/23,10/27,	121名

		12/4,12/11,1/7,1/21,2/5,2/9,2/10, 3/4,3/17,3/24	
デザイン思考序論 第１ターム	デザイン思考の方法論と演習	オンデマンド配信 5/2～5/22 5/29, 6/17	13 名
デザイン思考序論 第２ターム	デザイン思考の方法論と演習	オンデマンド配信 6/4～6/24 7/8, 7/22	3 名
Design Thinking Training Workshops	環境に配慮した循環型経済の理解	オンデマンド配信 12/25～1/12	8 名
Advanced Workshop Design	循環型経済のプロトタイプの設計と製作	1/17, 1/25	9 名
Special Lecture 1	グローバル企業研究と見学	11/18, 11/25	8 名
Special Lecture 2	発展途上国への日本の政府開発援助の実施に関する特徴と現状	11/7, 11/14	8 名

(3)成果

・就活個別相談については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインでの取り組みが定着し、前年度の実施回数３４回を大幅に超える５７回実施した。なお、前年度末に、留学生が計画的に目的意識を持って早めに行動できるように１年間の教育プログラムを組み立て、４月から取り組むことができた。
・本学のキャリア教育の特徴である多言語対応（日本語、英語、中国語）により、情報の吸収力が高くなるよう個々の留学生に合わせて教育プログラムに取り組んだ。
・デザイン思考関連においては、社会で求められている課題解決の練習を授業で実施した。ユーザー視点で問題を再考し、主観的評価を活かして製品開発、システム開発、サービス開発に取り組んだ。授業で演習に取り組むことにより、社会における企業の役割、製品、システム、サービスの役割を理解することができ、自身のキャリアデザインの考え方に活かすことができたと思われる。

(4)課題

・留学生の中には、自分にあった企業を探すことができないケースがあるため、引き続き、就職個別相談において、丁寧に指導していく必要がある。
・地元企業に目を向けるようなオリエンテーションや企業見学、インターンシップ等取組みを継続し、マッチングできる仕組みを拡大する。

(5)シラバス(別紙)

【実施大学：名古屋工業大学】

(1)実施科目、イベント及び(2)参加状況（のべ）

＜外国人留学生向け就職ガイダンス＞

～インターンシップ向け準備講座

2020年 5月27日（水）日本の就職活動について知ろう　14名(日本語)10名(英語)

2020年 7月 8日（水）インターンシップ準備講座①　9名(日本語)5名(英語)

2020年7月15日（水）インターンシップ準備講座②　9名(日本語)2名(英語)

～就職活動向け講座

2020年11月4日（水）　日本の就職活動について　12名

2020年11月13日（金）　SPI対策講座　10名

2020年11月 18日（水）　エントリーシート講座　8名

2020年11月 25日（水）　コミュニケーション力UP講座　6名

＜外国人留学生向け就活面接講座＞

～グループディスカッション講座

2020年12月18日（金）　5名、12月23日（水）　5名

～集団面接講座

2021年1月20日（水）　5名、1月22日（金）　4名

～だれでも書ける「志望動機」講座

2021年1月27日（水）　12名

～個別面接講座

2021年2月17日（水）　4名、2月26日（金）　2名、3月10日（水）　2名

＜キャリアカウンセリング＞69名

(3)成果

・コロナ禍により全てオンラインで実施した。

・日本での就職活動の流れやインターンシップへの理解を深めるため、5月と11月に就職ガイダンスを実施することで、4月入学者と10月入学者双方の留学生へ早い段階から意識付けを行うことができた。また、個々の就職活動プロセス前に実践的なセミナーを開催したことで就職活動のスケジュールに乗り遅れることなく活動ができた。

・面接講座では作成した履歴書をもとに疑似的な就職活動を体験することができ貴重な経験となった。

・コロナ禍で企業の採用方法が変更となり、オンラインで行う就職活動やオンラインでの面接方法など内容を変更した。慣れないオンライン面接であったが、講座に参加することで学生も慣れていった。

(4)課題

・２０２１年度も引き続きコロナ禍によりオンラインでの採用が主流となるので、状況に即したキャリア教育を行っていく。

(5)ポスター（別紙）

【実施大学：名城大学】

(1)実施科目、イベント

キャリア教育講座（全 5 回中、オンラインセミナー1 回、フィールドワーク 1 回実施）

就職活動支援講座（全 8 回、集中講義形式）

(2)参加状況

【キャリア教育講座】

キャリア教育講座の講義には 8 名、オンライン企業セミナーでは 9 名（内 4 名は他大学）、フィールドワーク（企業見学）には 12 名（内 5 名は他大学）の参加者があった。

【就職活動支援講座】

3 日間の集中講義形式で実施した。参加者は 5 名から 8 名。他大学からは 1 名の参加者があった。

(3)成果

【キャリア教育講座】

講義では、まず、日本で働く上での基本ソフト（コミュニケーション、挨拶、顧客意識、人間関係、ビジネスに進め方など）についてケーススタデイを通して討論しながら、日本企業の基本的な考え方を理解させることができた。次に、自動車産業と農業を例にとって、企業が社会で生きていくために、どのような変遷を経てきたかについて紹介した。そこで、これから社会人となる学生自らが今後どんなタッチポイントをもって、社会で生きていくかを考えさせることができた。

最後、オンライン企業セミナー、フィールドワークでは、4 社の企業から、どういう歴史、どういった変遷を経て、如何なる考え方で、どのような社員が評価されるかなどを直接聞くことができた。今後日本企業でキャリアを作っていくうえで、社会や企業のニーズに合わせて自ら目標を設定することが重要であることについて理解を深めることができた。

【就職活動支援講座】

今年度はオンラインで後期に集中形式で実施した。主に就職活動の基本的な進め方について説明した。なお、コロナ禍での WEB 就活に対応するため、応募書類の作成に重点を置きつつ、WEB 面接の訓練を実施しながら講義を進めた。

(4)課題

【キャリア教育講座】

WEB 教育や実の活動範囲の狭まりにより、学生の社会における実体験値が不十分だった。今年度は 4 社しか接することができなかった。次年度は、より多くの企業あるいは社会人と接する機会を設定し、実体験値を増やしたい。

【就職活動支援講座】

今年度は、COVID-19によるスケジュールの調整から、後期集中講座になった。次年度は、WEB就活の継続により企業の動きが早くなる。したがって、前期からの就活対策が必要である。

(5)シラバス(別紙)

③インターンシップ

従来から継続している愛知県庁主催の夏季インターンシップ、愛知労働局主催の春季インターンシップは、コロナ禍の影響を受け規模を縮小して実施された。特に夏季は実施の可否について相当な時間をかけて検討するなど、事業を主催する愛知県庁担当者等の一方ならぬ努力があった。コンソーシアム加盟 6 大学からは合計 21 名の留学生が参加した。また、コンソーシアムの取組として、8 月、9 月、11 月に地元企業との協働で企画した独自開発インターンシップには、35 名が参加した。なお、例年実施されている岐阜県庁主催の夏季インターンシップや、昨年度から始まった愛知県庁主催海外インターンシップはコロナ禍により中止となった。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施プログラム

インターンシップのための事前相談会をオンラインで開催した。夏季は名古屋大学が独自で実施し、春季は名古屋外国人雇用サービスセンターから担当者を招いて実施した。当日参加できなかった学生のために、オンライン授業支援システムに資料をあげ、いつでも閲覧できるような工夫をした。例年、独自開拓して実施している英語話者向けインターンシップや、昨年度実施された愛知県庁主催の海外インターンシップについては、今年度の実施は見送られた。一方で、愛知県社会保険労務士会の協力を得て、社会保険労務士の職業体験に特化したインターンシップを約 6 週間に亘って実施することができた。

(2)参加状況

愛知県庁、愛知労働局、岐阜県庁（今年度は開催なし）のインターンシップは、いずれも参加人数は減少したが（合計 14 名）、事前に実施されるインターンシップ相談会には、夏季 29 名、春季 15 名が参加するなど、学生のインターンシップへの関心は維持されている。

(3)成果

愛知県庁主催インターンシップでは、事前研修でビジネスマナーなどを学び、事後研修において就業経験で身につけた力等について振り返る機会を設けている。そのため、日本企業への就職を具体化させるための質の高い啓発的経験となっている。留学生向けインターンシップは、留学生が高い確率で就業経験を積むことができるため、今後も引き続き参加を促していく。

(4)課題

課題を 2 点あげる。一つ目は、インターンシップ参加者数が当初の目標値に到達していないことである。原因としては、就職活動の一層の早期化の影響により、教育的観点から実施するインターンシップではなく、選考直結型の説明会形式のインターンシップに留学生の意識が向く傾向が強まっていることがあげられる。また、入学時のキャリアガイダンスなどが功を奏し、日本人同様のペースで就職活動に入る留学生が増加していることも背景にある。2 点目は、1 社で 10 日以上、あるいは 1 ヶ月程度の受入れを認めるインターンシップ協力企業の開拓に、苦戦していることである。学生のニーズとしても長期休暇期間中に、複数社の

インターンシップに参加を希望する学生も多く、長期間のインターンシップが必ずしも人気が高いわけではない。本学では、この問題を補完するために、企業との協働による課題解決学習を「学内インターンシップ」と位置付けて実施している。

(5)プログラム概要(別紙)

【実施大学：岐阜大学】

(1)実施プログラム

(2)参加状況

・大学独自のインターンシップ　１０名

(3)成果

・６月にインターンシップ対策講座を実施したものの、夏に開催予定の岐阜県のインターンシップ事業が新型コロナウイルス感染拡大によって見送られる等、留学生のインターンシップの機会が減少した。
・インターンシップの参加留学生に対して、就活個別相談で事前・事後のサポートをする仕組みを構築し運用した。
・令和２年度は、グローバルインターンシップが新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の発令により、実施できる時期とそうでない時期に分かれた。実施できた留学生は、指導教員が共同研究を実施している企業に受け入れてもらうことができ、商品の製造工程を見学し、商品ができるまでの理論と実際の過程を理解することができた。また、自身の研究がＲ＆Ｄにかかわっていることを理解し、研究の社会的な意義と役割を把握することができた。一方、実施できなかった留学生は、代替プログラムとして、学外の企業経験者に業界説明、経営理論説明、日本の企業文化の説明などの教育プログラムを実施した。

(4)課題

・新型コロナウイルス感染拡大により、企業側における社内の新型ウイルス感染対策、留学生の雇用低下などが考えられ、受入企業側の協力を得ることが課題である。
・中長期のインターンシップにつなげる取り組みを試験的に実施しているが、確かなインターンシップの仕組みを構築することが課題である。

(5)プログラム概要

・自然科学技術研究科（工学系）において、実習の実日数が５日以上１０日未満を「インターンシップＡⅠ、ＡⅡ」として１単位、実日数が１０日以上の場合「インターンシップＢⅠ、ＢⅡ」として２単位付与している。
・連合農学研究科において、２週間程度のインターンシップを「研究インターンシップ」として１単位付与している。

【実施大学：名古屋工業大学】

(1)実施プログラム及び(2)参加状況（のべ）

愛知県外国人留学生インターンシップ　5名
名古屋外国人雇用サービスセンター外国人留学生インターンシップ　1名
自由応募　8名

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
ジェネラルインターンシッププログラム
岐阜県外国人留学生県内企業インターンシップ

(3)成果

・インターンシップに参加することで自身に不足している能力が明確になり、日本語の勉強意欲が高まり、また、キャリア教育に積極的に参加するようになった。
・日本の職場で実際に働く人とのコミュニケーションをとり、自身が働くことへのイメージがわいた。
・コロナ禍により中止になったインターンシップ事業があり、応募したものの参加できない学生がいた。一方で、オンラインでのインターンシップにより、参加しやすくなった学生もいた。

(4)課題

・事前教育を有効に行い、また、オンラインを含めたインターンシップ情報を収集し、今後、参加する学生数の増加とともに幅広い学生の参加を促したい。
・留学生を対象としたインターンシップの機会の拡充が必要である。

(5)プログラム概要(別紙)

【実施大学：名城大学】

(1)実施プログラム

夏季インターンシップ説明会および報告会（緊急事態宣言発出により中止）
春季インターンシップ説明会および報告会（10/22開催）

(2)参加状況

■インターンシップ報告会参加者数
春季インターンシップ説明会および報告会（10/22開催）　参加者6名
■インターンシッププログラムへの参加者数
・名古屋外国人雇用サービスセンター（厚生労働省）のインターンシップ（春季）
参加者1名

(3)成果

＜説明会・報告会の開催＞
COVID-19による緊急事態宣言が発出されたことに伴い、本学はインターンシップへの参加

を禁止とした。したがって、5 月に開催を予定していた夏季インターンシップ説明会および報告会は中止。春季インターンシップ説明会および報告会は 6 名の参加があったものの実際のインターンシップ参加者は 1 名だった。コロナ禍においての実習体験は発病というリスクもあるため、本年度の実施は容易ではなかった。春季インターンシップの参加者 1 名についても 1 月に緊急事態宣言が発出されオンラインに切り替わる事態となり、本来の就業体験とは程遠い体験内容になってしまった。

＜実際のインターンシップ参加者の声＞

社会人に必要な思考のプロセス、観点を社員との意見交換を通して学ぶことができた。また、先輩社員への質問を通じて、常に感謝や思いやりと熱意を忘れずに対応され、勉強になった。

(4)課題

・説明会・報告会参加者は 6 名いたが、実際の参加者は 1 名だった。要因は COVID-19 により例年よりもインターンシップとして受け入れる企業が減少しており、留学生が参加を希望する企業も限定されていたことによる。こうした現状でもインターンシップに参加することの意味を如何に理解させるかが課題である。

・本年度入学するはずの留学生が、コロナ感染拡大による影響で母国に留まり入国が 11 月以降になるなどプログラムに参加する留学生が限定されていた。入学者数も大幅に減少しており、インターンシップの参加対象となる留学生数が極めて減少することが予想される。

(5)プログラム概要(別紙)

④公的機関、企業との連携イベント

コンソーシアムを通して産官学の連携を深め、当地域の留学生に対して十分な支援ができるよう、様々な機会を提供した。

令和 2 年度も引き続き、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と協働して、「留学生積極採用企業 WEB 説明会」をオンデマンドで開催した。また、全ての参画団体から推薦企業を募って「Job Fair」をオンラインライブ形式で開催した。「Job Fair」の約 2 週間前には、企業への支援を目的として事前説明会を実施し、留学生採用のノウハウを大学側から提供する機会も設けた。約 3 週間に亘って開催された「留学生積極採用企業 WEB 説明会」は、コロナ禍における留学生の就職活動として中京テレビが特集を組み、複数の留学生と企業の取材を元に、その実情が紹介された。

また、企業人事の本音や元留学生社員の仕事を知ることを目的としたワークショップ、留学生と企業の相互交流を目的とした岐阜地区ワークショップ（岐阜大学、岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO 岐阜の連携）を開催した。これらのイベントを通して、留学生は日本企業への理解を深め、キャリアレディネスを高めることができた。なお岐阜地区ワークショップは逆求人形式で実施されたため、留学生のプレゼンテーションカやコミュニケーションカの向上にも資することができた。先述のイベントと合わせ、これらは留学生と企業関係者が交流し、お互いの理解を深めあう機会となっているため、留学生からも参加企業からも人気の高いプログラムとなっている。

そのほか、愛知県が主催する企業向けの「留学生採用講座」（年 7 回）に、コンソーシアム参画大学の複数の教職員がセミナー講師として招聘され登壇した。地元企業の人事担当者や自治体職員、経済団体等に向けて、外国人留学生の能力やスキルなどを紹介し、高度人材として彼らを採用して、企業の組織力の向上や事業の海外展開につなげるための戦略について講演した。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施イベント

① 留学生対象　留学生積極採用企業 WEB 説明会（7 月 13 日～7 月 31 日）

愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会と連携して、地元企業と留学生のマッチングを促進することを目的として、「留学生積極採用企業 WEB 説明会」を実施した。海外積極展開優良企業が 13 社、留学生は 46 名が参加し、58 件のエントリーの中で内定者を 1 名出すことができた。

②　留学生と考えるグローバルビジネスワークショップ（11 月 11 日、18 日、25 日）

JETRO 名古屋の協力を得て、「グローバルビジネスワークショップ」(PBL 型ワークショップ)をオンラインで開催した。国際展開を実施、または実施予定の地元企業 5 社、延べ 37 名の留学生が参加し、企業から提示された国際戦略上の課題を解決するための方策を議論した。イベント日以外にも各企業が自主的に個別フォローアップの時間を設けて、ビジネスプロフェッショナルの視点から留学生に実践的なアドバイスを行った。それを受けた留学生は積極的に情報を収集して課題解決のアイデアをまとめ、プレゼンすることができた。

③　ワークルールなんでも相談会（12 月 10 日）

愛知県社会保険労務士会の協力の下、「ワークルールなんでも相談会」をオンライン個別相談形式で実施した。内定者へのフォローアップ研修と位置づけたが、これから就職活動を始める学生が企業選びの基準などを学ぶ様子も窺えた。参加者は 8 名であった。

④ Job Fair 事前説明会（2 月 3 日～）

Job Fair に参加する留学生採用検討企業への支援を目的として事前説明会を実施し、留学生採用のノウハウを大学側から提供する機会を設けた。2 月の Job Fair 実施約 2 週間前にオンデマンドで開催し、49 回の視聴があった。

⑤ Job Fair（2 月 17 日、18 日、19 日）

コンソーシアムの全ての参画団体から企業を推薦頂き、留学生積極採用企業 44 社を招いて、「Job Fair」を開催した。企業研究と位置づけて、ライブ感を重視したオンラインシステム（oVice）を利用した。参加実数は 116 人、延べ着席数は 793 人であった。

(2)参加状況

①企業 13 社、留学生 46 名、企業動画閲覧数 336 回、内定者 1 名

②企業 5 社、留学生延べ 37 名

③社会保険労務士 2 名、留学生 8 名

④企業 44 社、閲覧数 49 回

⑤企業 44 社、留学生 116 名、延べ着席数 793 名

(3)成果

参加学生アンケートから、留学生は企業の理念や業務内容の理解だけでなく、高度人材としての留学生への期待の高さ、日本企業の文化や慣習、企業内のキャリアパスなどへの理解も深めており、日本での就業意識が高まったことが窺えた。また、企業アンケートからは、留学生ならではの視点を取り入れた商品開発の新規性や、収集したデータの精度の高さを目の当たりにして、留学生への期待が益々高まる様子が窺えた。留学生と企業が早期に接触して相互理解を深める場の創出として効果が上がっている。副次的な効果としては、2 月の「Job Fair」は卒業間近でまだ内定のない留学生や既卒の留学生にとって、留学生積極採用企業と出会う貴重な場となっていることがあげられる。総じて、企業と留学生の交流を促す機会は、双方にとって人気の高いイベントとなっている。

コロナ禍の影響でオンライン形式に移行したメリットとしては、①海外を含む遠方からも参加が可能になったこと、②「留学生積極採用企業 WEB 説明会」「Job Fair」など企業とのマッチング機会を創出するイベントでは、有名企業と無名企業で着席数の差が開きにくかったこと等があげられる。このため、中小企業にも積極的にアクセスして企業選択の幅を広げる学生や、昨年度より多くの着席数を得てイベント参加への満足度を高める企業の声が複数届いた。

(4)課題

留学生と企業関係者が交流する機会を創出し、相互理解の促進をすることはできているものの、実際の採用に結びつけるのが難しい点である。今後は、開催時期や採用フロー等につ

いて、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と緊密に連携して議論し、企業ニーズと学生のニーズをふまえたマッチング方法を検討する。

(5)概要・ポスター等(別紙)

【実施大学：岐阜大学】

(1)実施イベント

(2)参加状況　合計（延べ）４８名

講座名等	概要	実施日	参加留学生数
オンラインによる内定者との WEB 交流会	内定者の体験談を聞くことによる就職へのモチベーション向上 ※基本言語を日本語または英語にて別日で開催	7/20 7/29	18 名
岐阜地区ワークショップ （共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO 岐阜、岐阜大学）	岐阜県内留学生と企業との相互理解を深める合同ワークショップ 基本言語:日本語	10/28	7 名
第１９回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会（主催：岐阜地域留学生交流推進協議会（幹事校:岐阜大学）、協力：岐阜県国際交流センター）	岐阜県内留学生の日本語学習意欲の喚起及び日本語の表現能力の向上 基本言語：日本語	11/23	5 名
社会人 OB・OG とのオンライン交流会	留学生就職促進プログラムを活用して日本企業に就職した先輩留学生の体験談を聞くことによる就職へのモチベーション向上 ※基本言語を日本語または英語にて実施時間を分けて開催	1/23	18 名
十六銀行との共催事業による企業交流プログラム	日本企業への理解の深化 キャリアイメージの鮮明化	中止	ー

(3)成果

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、当初の計画どおり事業を実施できなかったが、オンラインを活用した取り組みとして、内定者及び留学生就職促進プログラムを活用し日本企業に就職した先輩留学生との懇談により、身近に日本企業への理解を深め、キャリアイメージを鮮明にするとともに、就職活動のモチベーションを高めることができた。

・留学生が企業に売り込む形式でワークショップを開催し、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を向上させることができた。
・他大学の留学生の参加状況（本学以外）は次のとおり

＜オンラインによる内定者との WEB 交流会＞
名城大学１名、名古屋商科大学大学院１名
＜岐阜地区ワークショップ＞
岐阜協立大学１名
＜外国人留学生日本語弁論大会＞
岐阜協立大学１名、中日本自動車短期大学３名
＜社会人 OB・OG とのオンライン交流会＞
名古屋工業大学２名、名城大学２名、中部学院大学１名

(4)課題
・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年度前期においては、留学生が企業と接する機会が減り、企業の考え方や求められていることについて知識を深めることができなかった。

(5)概要・ポスター等(別紙)

【実施大学：名古屋工業大学】
(1)実施イベント及び(2)成果
１．2021 年 3 月 10 日（水）
愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」留学生採用講座に参加
本学の外国人留学生の特徴や提供できる人材など直接企業に説明できる機会となった。
２．過去 3 年間に本学留学生を採用した企業に対し「外国人留学生の採用」に関するアンケートを実施
日本で就職を希望する外国人留学生に向けのキャリア支援のあり方について検討を行うためアンケートを実施した。個々の企業のニーズを把握し来年度のビジネス日本語教育やキャリア教育等に反映していく。
３．その他
・コロナ禍により、これまで連携できなかった遠方の企業からのアプローチが増加し、留学生の就職の機会が増えた。
・本学の留学生がインターンシップに参加した企業と今後の留学生の採用活動につながる関係が構築できた。
・新型コロナウイルス感染症の影響により企業見学ツアーが中止。

(3)課題
・引き続き、企業との連携構築を進めていきたい。

・企業の求める採用時の日本語レベルが高いが、本学は工学系単科大学で研究活動に時間を要し、博士前期課程の留学生にとっては日本語学習との両立が難しく、検討が必要である。

(4)概要(別紙)

【実施大学：名城大学】

(1)実施イベント

【ビジネス日本語実践第 14 回】

社会人ゲスト講師(トヨタファイナンス㈱　経営企画部)参画　〈8/6 開催〉

【就活日本語第 10 回】

社会人ゲスト講師(トヨタファイナンス㈱　経営企画部)参画　〈11/26 開催〉

【キャリア教育講座】　オンラインセミナーや企業見学にて企業と連携

（オンラインセミナー）　〈10/28 開催〉

アライブ株式会社

トリニティ工業株式会社

（企業見学）　〈10/30 開催〉

株式会社吉桂

矢橋ホールディングス

【ワークショップ】

先輩から学ぶ就活・仕事ワークショップ(参加企業数　3 社)　〈1/30 開催〉

愛知製鋼株式会社

三幸電機株式会社

玉野化成株式会社

《グローバル愛知共催》企業の本音を知る（参加企業　4 社）〈2/24 開催〉

大橋鉄工株式会社

シンニチ工業株式会社

大信設備株式会社

ミタチ産業株式会社

(2)参加状況

【ビジネス日本語実践】

第 14 回　参加者 4 名

【就活日本語】

第 10 回　参加者 5 名

【キャリア教育講座】

オンラインセミナー　参加者 9 名

（参加者内訳：名城大学 5 名、岐阜大学 1 名、名古屋市立大学 1 名、神戸大学 1 名、岐阜協立大学 1 名）

企業見学　参加者 12 名

（参加者内訳：名城大学７名、名古屋市立大学 3 名、愛知県立芸術大学 1 名
神戸大学１名）

【ワークショップ】

先輩から学ぶ就活・仕事ワークショップ　　参加者 10 名

（参加者内訳：名城大学 6 名、岐阜大学 4 名）

《グローバル愛知共催》企業の本音を知る　　参加者 16 名

（参加者内訳：名古屋大学 2 名、愛知県立大学 1 人、南山大学 1 人、
名古屋経済大学 3 人、愛知学院大学 2 人、中京大学１人、
日本福祉大学１人、愛知産業大学１人、鈴鹿大学１人、
名古屋経営短期大学１人、専門学校 2 名）

(3) 成果

【ビジネス日本語実践】

前期の最後のコマで企業人講師を招き学生との間でフリーディスカッションを行った。学生が普段から抱く日本企業についての疑問・質問（例：上下関係、仕事の進め方、チームワーク、昇進、評価など）を直接企業人に聞くことができ、日本企業で働くイメージについてより鮮明になった。

【就活日本語】

コロナ禍での企業・業界の変化、業界間の繋がりについて、企業人講師を招き講義をお願いした。学生にとっては、これからの就職活動について、視野を広げ、業界や企業選択する上で十分参考になった。

【キャリア教育講座】

今年度は、学生本人と社会とのタッチポイント、関わり方を探すことを本講座の狙いとした。学生にとっては、自らのやりたいこと、そして社会・企業が必要としていることとどうアジャストをしていくのかの重要性を認識し、社会や企業の課題により関心を持たせることができ、今後自らのキャリアを築く上で重要な視点を持つことができた。

【ワークショップ（先輩から学ぶ就活・仕事ワークショップ　1/30 開催)】

前半は 3 名の社会人先輩から就職活動・仕事の経験について実体験を発表願い、後半は、参加学生との質疑応答に限定して開催した。学生からは多くの質問が出て、仕事上でのやりがい、苦労したこと、日本企業における女性のキャリアなど、学生が普段から抱く素朴な質問について確認することができ、とても満足度の高いワークショップになった。

【ワークショップ（企業の本音を知る　2/24 開催）】

参加者が 16 名で、本学学生が辞退したことに伴い全員が他大学等の学生だった。従前の本学プログラムに参加したことがない 7 大学から 8 名の参加があったことは大きな成果である。4 企業（ブレイクアウトルーム）に分かれて、全学生が自由に質問を投げかけ、企業担当者の方に回答をいただくというテーマ名通りの充実した質疑ができた。参加学生による総

合的な満足度は、アンケート結果では「とても満足」および「やや満足」を含めると 100%だった。

(4) 課題

【ビジネス日本語実践】

企業との連携面での課題としては、学んだビジネス日本語を使う場づくりが少ないことが指摘される。今後キャリア教育講座など企業との交流する機会を利用し、ビジネス日本語実践講座で学んだことを使える場面が増えれば一層学習効果が期待できる。

【就活日本語】

ニュース日本語では一方的な情報提供になってしまった。今後、学生が自ら時事・関心の話題を見つけ、発表できるような構成にすれば、より考える力が向上すると想定される。

【キャリア教育講座】

今年度は、スケジュールの変更により企業との連携が限られてしまった。次年度は可能な限り多くの企業と接する機会を作ることが必要である。

【ワークショップ】

今年度のワークショップは、「先輩から学ぶ就活・仕事ワークショップ」は参加した学生からの質問が多く 90 分の予定が 2 時間になった。一方、「企業の本音を知る」ワークショップでは、企業担当者から説明時間が不足との指摘があり、2 時間の設定の中で有効的な時間配分を今後検討する必要がある。ともにアンケート結果からは、とてもよい気づきが得られた、企業の考えていることを認識できた等の好意的な感想が目立ち、参加者からの満足度の高い内容であるだけに時間設定・時間配分は次年度の課題である。

(5)概要・ポスター等(別紙)

⑤その他

【実施大学：名古屋大学】

〇ユニークユーザー管理の導入

本事業のプログラムに参加した留学生の質の保証を図るため、教育プログラムをポイント制とし、修了に必要なポイント数を決定している。規定のポイント数を獲得した学生には、コンソーシアム共通の修了証を発行する。令和 2 年度の修了証発行数は 3 通であった。なお、令和 3 年度はコンソーシアムに登録している留学生のユニークユーザー管理を試みた。その結果、本学では令和 3 年 3 月末時点で、コンソーシアムにマイページ登録している留学生が 443 名おり、そのうち、就職対象学年の留学生が 370 名であることを把握している。

〇ホームページの活用

本事業の情報伝達ツールとしてホームページ（HP）を設置している。この HP ではコンソーシアム参画大学に在籍する留学生のための日本語教育、キャリア教育、インターンシップなどの情報を公開している。本 HP は、地域の留学生やコンソーシアム関係者との情報共有にも役立っている。なお、HP 上にマイページを構築しており、各プログラムの申込みや受講状況等を個人で確認できる機能も実装している。昨年度これを改修し、ユーザー毎にコンソーシアムの各種教育プログラムやインターンシップ、イベントへの参加状況について、管理者側でも把握できるようにした。また、各年度の外部評価報告書を掲載し、本コンソーシアムの取組を広く一般に公開している。令和 2 年度は新しく「内定者報告」のページを開設した。コンソーシアムの教育を受けて内定を得た 14 名の留学生による就職活動体験談や後輩へのメッセージを掲載し、就職ガイダンスはじめ様々な機会で紹介している。

〇学生報告会

コンソーシアムの実務委員会の場を使って、学生報告会を 2 回開催した。各大学より本プログラムに参加し内定を得た学生を選出し、日本での就職活動や教育プログラムについて実体験や感想を留学生から聞くことができた。これにより本事業の成果を地域の関係者や企業、さらには今後就職を目指している留学生と共有することができた。

〇全国社会保険労務士会連合会発行『働くときの基礎知識』中国語版制作

愛知県社会保険労務士会から支援を受け、名古屋大学在籍の中国人留学生 6 名が、全国社会保険労務士会連合会が発行するワークルール教育のテキスト『働くときの基礎知識』の中国語翻訳を行った。昨年度はベトナム語翻訳、一昨年度には英語翻訳を行っている。これらは全てコンソーシアムの HP に掲載されている。

【実施大学：名城大学】

■カウンセリング

(1)日程全 30 回開催

4/23(木)・4/30(木)・5/7(木)・5/14(木)・5/21(木)・5/28(木)・6/4(木)・6/11(木)・6/18(木)・6/25(木)・7/2(木)・7/9(木)・7/16(木)・7/23(木)・7/30(木)・9/17(木)・

9/24(木)・10/1(木)・10/8(木)・10/15(木)・10/22(木)・11/5(木)・11/12(木)・
11/19(木)・11/26(木)・12/3(木)・12/10(木)・12/17(木)・12/24(木)・1/7(木)

(2)延べカウンセリング人数　63 人

(3)主な相談内容

①進路相談：日本で就職か帰国かの相談が増加。COVID-19 による日本経済への影響、母国（主に中国）の経済発展などにより帰国を選択する学生が最近増加している。

②就活の方法：履歴書やエントリーシートの内容チェック、日本語の修正等。

③インターンシップの効果確認：インターンシップに関する疑問点や就活との関係等。

④企業への PR 確認：具体的企業への応募に際し、自己の PR ポイントと表現法。

⑤応募企業への面接対策：具体的に選考が進んでいる企業の面接チェック。質問対策。

⑥筆記試験対策：各種筆記試験の対策、実施目的。

(4)成果

学生のそれぞれのフェーズにおける課題を個別に対応することができた。今年は COVID-19 の影響で危機感を持って、学生が就活準備をスタートした。なお、実社会と関わる経験（アルバイトを含め）が減ったことで、これから日本社会で働くことについて大きな不安を抱えていることが判明した。この点については、個別相談である程度は解消できた。

(5)課題

対面が減ることにより孤立しやすいため、個別相談だけではなく普段から気に掛けたり、個々の学生との人間関係作りや必要な時期にサポートすることが大変重要になってきている。

２．事業実施項目別一覧

【実施大学：名古屋大学】

業務項目	実施日程											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
１．教育プログラム ①ビジネス日本語教育 ②キャリア教育 ③インターンシップ ④教育プログラムの ポイント制実施		資格取得 就活日本語 JSST	企業 WEB 説明会 事前講座		インターンシップ	資格取得	就活日本語 日本企業文化 ワークショップ	JSST			資格取得 就活日本語 JSST Job Fair 修了証発行	
２．近隣大学の学生も参加可能な就職セミナーの実施											Job Fair 2/17,18,19	
３．外国人留学生受入れ経験の少ない企業への支援		企業来訪対応 （オンライン）								Job Fair （事前説明会）		
４．留学生に対する成果の把握・検証		各講座・イベントアンケート 入学時アンケート			進路調査		入学時アンケート		進路調査			
５．地域の企業に対する把握・検証							参画機関・企業訪問			イベント参加企業 アンケート		
６．ホームページの活用		マイページ登録 講座申込				マイページ利用 ポイント付与・管理						
７．シンポジウムの開催					学生報告会						学生報告会	
８．愛岐留学生就職支援コンソーシアムの構成	実務委員会	評価専門部会 幹事会	外部評価委員会	大学専門部会		実務委員会				大学専門部会		実務委員会

【実施大学：岐阜大学】

事業項目(取組)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①コンソーシアム ②岐阜県内機関 ③学内	4/22①実務委員会（メール審議） ③グローカル推進機構運営委員会	5/26①幹事会（メール審議）	6/30①外部評価委員会		8/5①大学専門部会 8/6②打合せ 8/26②打合せ	9/24①実務委員会 ワーキンググループ	10/16②打合せ		12/24③実務グループ打合せ	1/21①大学専門部会		
ビジネス日本語教育		前期 日本語資格用講座1,2 前期 キャリア日本語講座1,2					後期 日本語資格用講座1,2 後期 キャリア日本語講座1,2 後期 キャリア日本語演習					
キャリア教育	（4月）新入生向けキャリアガイダンス（資料配付） オンラインによる就活個別相談	デザイン思考序論（第1ターム）	6/17,6/19 オンラインによる留学生向けキャリアガイダンス デザイン思考序論（第2ターム）				（10月）新入生向けキャリアガイダンス（資料配付） 10/7 オンラインによる留学生向けキャリアガイダンス 10/14,10/21,11/4,11/11 オンラインによる就活準備講座	11/18,11/25,12/2,12/9,12/16,1/13 オンライン（一部対面）による実践型ビジネススキル講座 11/18、11/25 Special Lecture 1 11/7、11/14 Special Lecture 2	Design Thinking Training Workshop			
インターンシップ			6/26 オンラインによるインターンシップ対策講座									
公的機関、企業との連携イベント				7/20,7/29 オンラインによる内定者とのWEB交流会				10/28 岐阜地区ワークショップ 11/23 外国人留学生日本語弁論大会		1/23 社会人OB・OGとのオンライン交流会		

【実施大学：名古屋工業大学】

事業項目（取組）	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
コンソーシアム	4/22 実務委員会	5/26 幹事会	6/30 外部評価委員会		8/5 大学専門部会	9/24 実務委員会				1/21 大学専門部会		3/19 実務委員会
ビジネス日本語教育	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→	
キャリア教育	←	― インターンシップ向け準備講座 ―	―	→				← 就職活動向け講座 →	←	―	― 就活面接講座 ―	→
インターンシップ					←	―	―	―	―	―	→	
公的機関、企業との連携イベント												3/10 留学生採用講座、アンケート実施

【実施大学：名城大学】

事業項目（取組）		４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
ビジネス日本語		実践 5/7～8/6 木曜日 14:50～16:20 15 回講座（オンラインにて実施）					基礎 9/17～1/7 木曜日 13:10～14:40 15 回講座（オンライン・対面併用にて実施）就活 9/17～1/7 木曜日 16:30～18:00 15 回講座（オンライン・対面併用にて実施）						
キャリア教育	キャリア教育講座					（オンラインにて実施）	9/21 仕事の基本 企業・産業 紹介	10/28 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（ｵﾝﾗｲﾝｾﾐﾅｰ） 10/30（企業見学）					
	就職活動支援講座				7/16 ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ		9/10 9/11 応募書類他 9/22 面接訓練他	（全日程オンラインにて実施）					
インターンシップ								10/22 春季募集説明会および報告会	（オンライン・対尾面併用にて実施）				
公的機関、企業との連携イベント								10/28 オンラインセミナー（アライブ㈱, トリニティエ業㈱） 10/30 企業見学（吉桂㈱, 矢橋ホールディングス㈱））			1/30 働く先輩から学ぶ就活・仕事ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ（オンラインにて実施）	2/24 グローバル愛知共催企画 ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ 企業の本音を知る	
カウンセリング			4/23～1/7 木曜日（10:00～13：00）30 回実施						（オンラインにて実施）				

令和２年度実施状況 別紙資料一覧

①ビジネス日本語教育
・名古屋大学　　39-53
・岐阜大学　　54-62
・名古屋工業大学　63-110
・名城大学　　111-115

②キャリア教育
・名古屋大学　　116-119
・岐阜大学　　120-128
・名古屋工業大学　128-131
・名城大学　　132-134

③インターンシップ
・名古屋大学　　135-136
・名古屋工業大学　137-138
・名城大学　　138

④公的機関、企業との連携イベント
・名古屋大学　　139-141
・岐阜大学　　141-144
・名古屋工業大学　144-148

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：①５月 22 日(金) ②５月 29 日(金) ③６月５日(金) ④６月 12 日(金)
⑤６月 19 日(金) ⑥６月 26 日(金) ⑦７月３日(金)　（全７回）
開講時間：６時限目（18 時 15 分～19 時 45 分）
場所：名古屋大学　国際棟国際言語センター

担当教員：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：１．日本語能力試験Ｎ１の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
２．合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

〈授業内容〉

第１回　オリエンテーション（試験の形式と内容について）
（５月 22 日）　文法解説・練習①・練習問題①（聴解・読解）と解説

第２回　文法解説・練習②・練習問題②（聴解・文法）と解説
（５月 29 日）　やってみよう①（文字・語彙）

第３回　文法解説・練習③・練習問題③（文法・聴解・読解）と解説
（６月５日）　やってみよう②（文字・語彙）

第４回　文法解説・練習④・練習問題④（聴解・文法）と解説
（６月 12 日）　やってみよう③（文字・語彙）

第５回　文法解説・練習⑤・練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
（６月 26 日）　やってみよう④（文字・語彙）

第６回　文法解説・練習⑥・練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
（６月 19 日）　やってみよう⑤（文字・語彙）

第７回　文法解説・練習⑦・練習問題⑦（聴解・読解・文法）と解説
（７月３日）　試験直前オリエンテーション

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ２対策」

開講日時：①５月 18 日(月) ②５月 25 日(月) ③６月１日(月) ④６月８日(月)
⑤６月 15 日(月) ⑥６月 22 日(月) ⑦6 月 29 日(月)　（全７回）
開講時間：６時限目　18 時 15 分～19 時 45 分
場所：名古屋大学　国際棟 国際言語センター

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：１．日本語能力試験 N2 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
２．合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

〈授業内容〉

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
（5 月 18 日）	文法解説・練習①・練習問題①（聴解・文法）と解説
第２回	文法解説・練習②・練習問題②（聴解・文法）と解説
（5 月 25 日）	やってみよう①（文字・語彙）
第３回	文法解説・練習③・練習問題③（文法・聴解・読解）と解説
（6 月１日）	やってみよう②（文字・語彙）
第４回	文法解説・練習④・練習問題④（聴解・文法）と解説
（6 月８日）	やってみよう③（文字・語彙）
第５回	文法解説・練習⑤・練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
（6 月 15 日）	やってみよう④（文字・語彙）
第６回	文法解説・練習⑥・練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
（6 月 22 日）	やってみよう⑤（文字・語彙）
第７回	文法解説・練習⑦・練習問題⑦（聴解・読解）と解説
（6 月 29 日）	試験直前オリエンテーション

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ３対策」

開講(かいこう)日時：5 月 22 日、29 日、6 月 5 日、12 日、19 日、26 日、7 月 3 日 （全７回）

金曜日 ６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：名古屋大学　国際棟（国際言語センター）　　教室

担当：服部(はっとり)　淳(あつし)　atshattori@gmail.com

授業の目的：① 日本語能力試験 N3 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識(文法･語彙･漢字等)と技能(読む･聞く技能)を身につける。

授業内容

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
(5 月 22 日)	模擬(もぎ) 試験（文法、読解）
第２回	模擬試験（文法、読解）解説
(5 月 29 日)	模擬試験（文字・語彙、聴解）
第３回	模擬試験（文字・語彙、聴解）解説
(6 月 5 日)	文法解説① 練習問題①（漢字・語彙・聴解）と解説
第４回	文法解説②
(6 月 12 日)	練習問題②（文法・語彙・聴解）と解説
第５回	文法解説③
(6 月 19 日)	練習問題③（文法・語彙・聴解）と解説
第６回	文法解説④
(6 月 26 日)	練習問題④（文法・語彙・聴解）と解説
第７回	文法解説⑤
(7 月 3 日)	練習問題⑤（文法・語彙・聴解）と解説

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

就活準備日本語講座（基礎）

回	実施日	時　間	項　目	内　容
1	5／16	8:45～ 10:15	オリエンテーション	日本の 就職活動 についての 情報 自己点検
2		10:30～ 12:00	相手に伝わる自己紹介／面接練習（1）	敬語／マナー 電話やメールの仕方
3	5／23	8:45～ 10:15	履歴書・エントリーシートの書き方	自己分析／社会人基礎力 日本語の表現
4		10:30～ 12:00	エントリーシートの書き方（1） 面接練習（2）	何を書くのか？ …自己分析 の必要性
5	6／6	8:45 ～10:15	エントリーシートの書き方（2） 面接練習（3）	どう書くのか？ …日本語の表現と言葉を豊かに
6		10:30～ 12:00	エントリーシートの書き方（3） 面接練習（4）	伝え方を考えよう
7	6／20	8:45 ～10:15	模擬練習（1）	面接で何をどう答えるのか
8		10:30～ 12:00	模擬練習（2）	グループディスカッション 練習と振り返り

就活準備日本語講座（実践）

回	実施日	時　間	項　目	内　容
1	6／27	8:45～ 10:15	オリエンテーション 集団面接で聞かれること	自己分析（1）：キャリアパスを考える
2		10:30～ 12:00	個人面接で聞かれること	自己分析（2）：キャリアデザインを描く
3	7／4	8:45～ 10:15	企業分析（1）	企業分析の必要性と進め方 業界研究・職種研究
4		10:30～ 12:00	企業分析（2）	企業分析の実践 企業説明会で質問をしてみよう
5	7／11	8:45 ～10:15	エントリーシート作成（1）	学生時代に力を入れたこと／長所・短所
6		10:30～ 12:00	エントリーシート作成（2）	自己 PR／研究や専門について
7	7／18	8:45 ～10:15	面接模擬練習	面接（個人面接・集団面接）模擬練習

第１回　オリエンテーション／自己紹介の仕方

8		10:30～ 12:00	グループディスカッション模擬練習	グループディスカッションの実践練習

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：９月 16 日、９月 18 日、９月 23 日、９月 25 日、９月 28 日、９月 30 日＊
（全７回）＊9 月 30 日（5･6 時限）

６時限　18 時 15 分～19 時 45 分

場所：オンライン

担当：宗林（そうりん）　由佳（ゆか）　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）について基本的な力を身につける。

〈授業内容〉

第１回　語彙の基礎知識 ①
（9 月 16 日）　練習問題①（文法・聴解）と解説
第２回　語彙の基礎知識 ②
（9 月 18 日）　練習問題②（文法・聴解）と解説
第３回　語彙の基礎知識 ③
（9 月 23 日）　練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
第４回　語彙の基礎知識 ④
（9 月 25 日）　練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
第５回　語彙の基礎知識 ⑤
（9 月 28 日）　練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
第６回　模擬試験
（9 月 30 日 5 時限）
第７回　模擬試験の解説
（9 月 30 日 6 時限）

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

JLPT N4 Preparation Courses （日本語 能力 試験 N4 対策 コース）

日時 ：9 月 14 日（月）、16 日（水）、18 日（金）、23 日（水）、25 日（金）

28 日（月）、30 日（水）（全 7回）

2 時限目（10 時 30 分～12 時）

場所 ： オンライン

教員 ： 服部 淳 atshattori@gmail.com

授業 内容

第 1回（9 月 14 日） オリエンテーション（試験 の 形式 と 内容 について）

N4 文法 ①（Grammar）の 説明

第2回（9 月 16 日） N4 文法 ②（Grammar）の 説明

練習 問題 ①〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕の 解説

第3回（9 月 18 日） N4 文法 ③（Grammar）の 説明

練習 問題 ②〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕の 解説

第4回（9 月 23 日） N4 文法 ④（Grammar）の 説明

練習 問題 ③〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕の 解説

第5回（9 月 25 日） N4 文法 ⑤（Grammar）の 説明

練習 問題 ④〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕の 解説

第6回（9 月 28 日） N4 文法 ⑥（Grammar）の 説明

練習 問題 ④〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕の 解説

第7回（9 月 30 日） 総合 練習 〔文法（Grammar）・聴 解（Listening）・語彙（Vocabulary）〕と 解説

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ１対策講座」

日時：10 月 23 日、30 日、11 月６日、13 日、20 日、27 日、12 月４日（全７回）
金曜日　６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：オンライン講座　(Zoom meeting と NUCT の組み合わせ)
担当：宗林 由佳　syuka915@yahoo.co.jp
授業の目的：

① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる基礎的な知識（文法・語彙・漢字等）を身につけ、試験で求められる実践的な技能（読む・聞く技能）の向上を目指す。

授業内容

第１回　　オリエンテーション（試験の形式と内容について）
(10 月 23 日)　練習問題①（聴解・文法）と解説・やってみよう①（文字・語彙）
第２回　　練習問題②（聴解・文法・読解）と解説
(10 月 30 日)　やってみよう②（文字・語彙）
第３回　　練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
(11 月６日)　やってみよう③（文字・語彙）
第４回　　練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
(11 月 13 日)　やってみよう④（文字・語彙）
第５回　　練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
(11 月 20 日)　やってみよう⑤（文字・語彙）
第６回　　練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
(11 月 27 日)　やってみよう⑥（文字・語彙）
第７回　　練習問題⑦（聴解・文法・読解）と解説
(12 月４日)　やってみよう⑦（文字・語彙）

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験 N2 対策講座」

日時：10 月 12 日、19 日、26 日、11 月２日、９日、16 日、30 日（全７回）
月曜日　６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）　　*11 月 23 日祝日

場所：オンライン講座　(Zoom meeting と NUCT の組み合わせ)
担当：宗林 由佳　syuka915@yahoo.co.jp
授業の目的：

① 日本語能力試験Ｎ２の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる基礎的な知識（文法・語彙・漢字等）を身につけ、試験で求められる実践的な技能（読む・聞く技能）の向上を目指す。

授業内容

第１回　　オリエンテーション（試験の形式と内容について）
(10 月 12 日)　練習問題①（聴解・文法）と解説・やってみよう①（文字・語彙）
第２回　　練習問題②（聴解・文法・読解）と解説
(10 月 19 日)　やってみよう②（文字・語彙）
第３回　　練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
(10 月 26 日)　やってみよう③（文字・語彙）
第４回　　練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
(11 月２日)　やってみよう④（文字・語彙）
第５回　　練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
(11 月９日)　やってみよう⑤（文字・語彙）
第６回　　練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
(11 月 16 日)　やってみよう⑥（文字・語彙）
第７回　　練習問題⑦（聴解・文法・読解）と解説
(11 月 30 日)　やってみよう⑦（文字・語彙）

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ３対策」

開講(かいこう)日時：10 月 23 日、30 日、11 月 6 日、13 日、20 日、27 日、12 月 4 日 （全７回）

金曜日 ６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：

担当：服部(はっとり) 淳(あつし) atshattori@gmail.com

授業の目的：① 日本語能力試験 N3 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識(文法･語彙･漢字等)と技能(読む･聞く技能)を身につける。

授業内容

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
(10 月 23 日)	模擬(もぎ) 試験（聴解）と解説
	課題(かだい) ：模擬試験（文字・語彙、文法、読解）
第２回	模擬試験（文字・語彙、文法、読解）解説
(10 月 30 日)	
第３回	文法解説①
(11 月 6 日)	練習問題①（文法・語彙・聴解）と解説
第４回	文法解説②
(11 月 13 日)	練習問題②（文法・語彙・聴解）と解説
第５回	文法解説③
(11 月 20 日)	練習問題③（文法・語彙・聴解）と解説
第６回	文法解説④
(11 月 27 日)	練習問題④（文法・語彙・聴解）と解説
第７回	文法解説⑤
(12 月 4 日)	練習問題⑤（文法・語彙・聴解）と解説

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

就活準備日本語講座（基礎）秋学期

回	実施日	時　間	内　容
1	10／17	8:45～ 10:15	オリエンテーション（オンライン会議システム利用） 日本の就職活動についての情報／自己点検の仕方
2		10:30～ 12:00	自己点検／「自分」の強みを見つける（課題提出） 自己紹介文を書く／伝わる日本語とは？（+個別指導）
3	10／24	8:45～ 10:15	自己分析／社会人基礎力について（オンライン会議システム利用） Web 面接について
4		10:30～ 12:00	エントリーシートの書き方（1）（課題提出） 面接練習（1）（+オンラインで個別指導）
5	11／7	8:45 ～10:15	エントリーシートの書き方（2）（オンライン会議システム利用） 自己分析の必要性／日本語の表現と言葉を豊かに
6		10:30～ 12:00	エントリーシートの書き方（3）（課題提出） 面接練習（2）（+オンラインで個別指導）
7	11／14	8:45 ～10:15	オンライングループディスカッション（オンライン会議システム利用）
8		10:30～ 12:00	エントリーシートの書き方（4）（課題提出） 面接練習（3）（+オンラインで個別指導）

１．講座概要

「日本の企業で働く」準備のための基礎講座。エントリーシート、面接やグループディスカッションなどの実践を通して、日本語で適切に発信するための基本的なスキルを磨く。

なお、ビジネス用語や敬語などの日本語だけでなく、基本的なビジネスマナー、信頼される所作、日本の企業文化などについても学ぶ。

今期は、全てオンラインで講座を行う。Web 面接のポイント練習やエントリーシートの個別添削なども取り入れる。

２．講座の進め方

8:45～10:15　:オンライン、動画配信などによるポイントレッスン

10:30～12:00:必要に応じて個別指導を実施する

受講生:エントリーシートなど、予め出された課題に取り組み提出

Web 面接の用意をする

決められた時間に講師と面接練習

講師:　個別にメール機能で指導する

個別に Web 面接指導

就活準備日本語講座（実践）秋学期

回	実施日	時　間	内　容
1	11／21	8:45～ 10:15	オリエンテーション（オンライン会議システム利用） 自己分析／キャリアパスを考える／キャリアデザインを描く
2		10:30～ 12:00	エントリーシートの指導（1）（課題提出） Web 面接練習（1）（+オンラインで個別指導）
3	11／28	8:45～ 10:15	企業分析（1） 企業分析の必要性と進め方／業界研究・職種研究／企業分析の実践
4		10:30～ 12:00	エントリーシートの指導（2）（課題提出） Web 面接練習（2）（+オンラインで個別指導）
5	12／5	8:45 ～10:15	エントリーシートの実際（1）（オンライン会議システム利用） 「学生時代に力を入れたこと」「長所・短所」をどう書くか
6		10:30～ 12:00	エントリーシートの指導（3）研究や専門について（課題提出） Web 面接練習（3）自己 PR（+オンラインで個別指導）
7	12／12	8:45 ～10:15	オンライングループディスカッション（オンライン会議システム利用）
8		10:30～ 12:00	エントリーシートの指導（4）（課題提出） 面接練習（4）とっさの質問に答える（+オンラインで個別指導）

1. 講座概要

就職活動やインターンシップ参加にも配慮した、より実践的な活動を通して就職活動に必要な日本語の習得を目指す。個々人のキャリアパスを見据えてエントリーシートを書く練習や、職種・業種・企業分析の方法を学び、具体的な進路を描けるようにする。また、企業説明会や就職セミナーなど、学内外で実施されるイベントに参加できる日本語力及びコミュニケーション力も養う。

今期は、全てオンラインで講座を行う。Web 面接の実践練習やエントリーシートの個別添削を実施し、より実践的な練習を取り入れる。

２．講座の進め方

8:45～10:15　:オンライン、動画配信などによるポイントレッスン

10:30～12:00:必要に応じて個別指導を実施する

受講生:エントリーシートなど、予め出された課題に取り組み提出

Web 面接の用意をする

決められた時間に講師と面接練習

講師:　個別にメール機能で指導する

個別に Web 面接指導

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ１対策講座」

開講日時：３月 18 日、３月 19 日、３月 22 日、３月 23 日、３月 24 日
３月 26 日*（全７回）

時間：18 時 15 分～19 時 45 分（６時限）
＊3 月 26 日のみ５時限（16 時 30 分～18 時 00 分）と６時限

場所：オンライン（NUCT）

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか） syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）について基本事項を身につける。

〈授業内容〉

第１回 オリエンテーション（試験の形式と内容について）
（３月 18 日） 文字・語彙・文法①の練習と解説
第２回 文字・語彙・文法②の練習と解説
(3 月 19 日)
第３回 文字・語彙・文法③の練習と解説
(3 月 22 日)
第４回 文字・語彙・文法④の練習と解説
(3 月 23 日)
第５回 文字・語彙・文法⑤の練習と解説
(3 月 24 日)
第６回 問題に挑戦しよう！
(3 月 26 日①)
第７回 問題解説と振り返り
(3 月 26 日②)

JLPTN5 Preparation Courses （日本語 能力 試験 N5 対策 コース）

日時 ：２月 15 日、16 日、17 日、18 日、19 日（全 5 回）

15 日、19 日は 1 、2 時限目（8 時 45 分～10 時 15 分、10 時 30 分～12 時）
16 日、17 日、18 日は 1 時限目のみ

場所 ：

教員 ： 服部 淳 atshattori@gmail.com

授業 内容

第 1回（2月15日） オリエンテーション（試験 の 形式 と 内容 について）

N5 文法 ①（Grammar）の 説明

練習 問題 ①〔文法（Grammar）・聴 解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の 解説

第2回（2月16日） N5 文法 ②（Grammar）の 説明

練習 問題 ②〔文法（Grammar）・聴 解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の 解説

第3回（2月17日） N5 文法 ③（Grammar）の 説明

練習 問題 ③〔文法（Grammar）・聴 解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の 解説

第4回(2月18日） N5 文法 ④（Grammar）の 説明

課題 問題 ④〔文法（Grammar）・聴 解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の 解説

第5回(2月19 日） N5 文法 ⑤⑥（Grammar）の 説明

課題 問題 ⑤⑥〔文法（Grammar）・聴 解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の 解説

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="3">ビジネスコミュニケーションのための日本語</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="3">品田　潤子</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="3">ビジネスの場では、多様な背景をもつ人々と協力し合って課題を解決する能力が求められる。このコースでは、「ケース学習」の手法を使い、「指示の仕方」や「報・連・相」をめぐって職場で実際に生じたトラブルケースを取り上げ、話し合いによる課題解決のプロセスを経験する。
その経験を通して、ビジネスを円滑に　遂行できる日本語力をつけることを目指す。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">講座スケジュール
（全6回）</td><td></td><td>日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>1</td><td>3月29日　　8:45～10：15</td><td>ビジネスコミュニケーションに必要な日本語力とは何か
自己の日本語力の課題分析と改善目標の設定</td></tr>
<tr><td>2</td><td>3月29日　10：30～12：00</td><td>「ケース学習」　（1）・手法の理解
・CASE ０１の実践　（内容を理解、タスクシート記入）</td></tr>
<tr><td>3</td><td>3月29日　13：00～14：30</td><td>「ケース学習」(2)・CASE ０１の実践（グループ討論と全体共有）
・CASE ０１の実践（振り返りレポートの作成）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>3月30日　　8:45～10：15</td><td>「ケース学習」(3)　・CASE ０１の実践（レポートに関するフィードバック）
・CASE 04の実践（内容理解、タスクシート記入）</td></tr>
<tr><td>5</td><td>3月30日　10：30～12：00</td><td>「ケース学習」（４）・CASE 04の実践（グループ討論と全体共有）
・CASE 04の実践（振り返りレポートの作成）</td></tr>
<tr><td>6</td><td>3月30日　13：00～14：30</td><td>「ケース学習」(5)・CASE 04の実践（振り返りに関するフィードバック）
改善目標の達成度チェック</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="3">20～25名（30名）</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="3">日本での就職を目指す留学生（Ｇ３０学部生・大学院生／全学大学院生）</td></tr>
</table>

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	日本語資格用講座1 JLPT N4　Preparation Courses			
教員	野原美和子			
講義概要	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N4 level Japanese language skills.			
講座スケジュール （全11回）		日時		内容
	1	5月25日	10：30～12：00	N4文法①
	2	6月1日	10：30～12：00	N4文法②
	3	6月8日	10：30～12：00	N4文法③
	4	6月15日	10：30～12：00	N4文法④
	5	6月22日	10：30～12：00	N4文法⑤
	6	6月29日	10：30～12：00	N4文法⑥
	7	7月6日	10：30～12：00	N4文法⑦
	8	7月13日	10：30～12：00	N4文法⑧
	9	7月20日	10：30～12：00	N4文法⑨
	10	7月27日	10：30～12：00	N4文法⑩
	11	8月3日	10：30～12：00	N4文法⑪
備　考				
申込期限	4月20日			
会　場	全学共通教育棟第1語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）			
対　象	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生			

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	日本語資格用講座2 JLPT N2　Preparation Courses			
教員	小寺里香			
講義概要	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N2 level Japanese language skills.			
講座スケジュール （全11回）		日時		内容
	1	5月25日	13：00～14：30	N2文法①
	2	6月1日	13：00～14：30	N2文法②
	3	6月8日	13：00～14：30	N2文法③
	4	6月15日	13：00～14：30	N2文法④
	5	6月22日	13：00～14：30	N2文法⑤
	6	6月29日	13：00～14：30	N2文法⑥
	7	7月6日	13：00～14：30	N2文法⑦
	8	7月13日	13：00～14：30	N2文法⑧
	9	7月20日	13：00～14：30	N2文法⑨
	10	7月27日	13：00～14：30	N2文法⑩
	11	8月3日	13：00～14：30	N2文法⑪
備　考				
申込期限	4月20日			
会　場	全学共通教育棟第2語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）			
対　象	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生			

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	キャリア日本語講座1 Career Japanese Course 1			
教員	田辺淳子			
講義概要	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とした内容です。			
講座スケジュール （全10回）		日時		内容
	1	5月29日	10：30～12：00	口頭表現①
	2	6月5日	10：30～12：00	口頭表現②
	3	6月12日	10：30～12：00	口頭表現③
	4	6月19日	10：30～12：00	口頭表現④
	5	6月26日	10：30～12：00	口頭表現⑤
	6	7月3日	10：30～12：00	口頭表現⑥
	7	7月10日	10：30～12：00	口頭表現⑦
	8	7月17日	10：30～12：00	口頭表現⑧
	9	7月31日	10：30～12：00	口頭表現⑨
	10	8月7日	10：30～12：00	口頭表現⑩
備　考				
申込期限	4月20日			
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。			
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）			

金

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	キャリア日本語講座2 Career Japanese Course 2			
教員	石井由美			
講義概要	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とした内容です。			
講座スケジュール （全11回）		日時		内容
	1	5月26日	10：30～12：00	文章理解①
	2	6月2日	10：30～12：00	文章理解②
	3	6月9日	10：30～12：00	文章理解③
	4	6月16日	10：30～12：00	文章理解④
	5	6月23日	10：30～12：00	文章理解⑤
	6	6月30日	10：30～12：00	文章理解⑥
	7	7月7日	10：30～12：00	文章理解⑦
	8	7月14日	10：30～12：00	文章理解⑧
	9	7月21日	10：30～12：00	文章理解⑨
	10	7月28日	10：30～12：00	文章理解⑩
	11	8月4日	10：30～12：00	文章理解⑪
備　考				
申込期限	4月20日			
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。			
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）			

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	日本語資格用講座1 JLPT N4　Preparation Courses			
教員	野原美和子			
講義概要	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N4 level Japanese language skills.			
講座スケジュール （全14回）		日時		内容
	1	10月12日	10：30～12：00	N4文法①
	2	10月19日	10：30～12：00	N4文法②
	3	10月26日	10：30～12：00	N4文法③
	4	11月9日	10：30～12：00	N4文法④
	5	11月16日	10：30～12：00	N4文法⑤
	6	11月25日	10：30～12：00	N4文法⑥
	7	11月30日	10：30～12：00	N4文法⑦
	8	12月7日	10：30～12：00	N4文法⑧
	9	12月14日	10：30～12：00	N4文法⑨
	10	12月21日	10：30～12：00	N4文法⑩
	11	1月13日	10：30～12：00	N4文法⑪
	12	1月18日	10：30～12：00	N4文法⑫
	13	1月25日	10：30～12：00	N4文法⑬
	14	2月1日	10：30～12：00	N4文法⑭
備　考				
申込期限	10月17日			
会　場	全学共通教育棟第1語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）			
対　象	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生			

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	日本語資格用講座2 JLPT N2　Preparation Courses
教員	小寺里香
講義概要	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N2 level Japanese language skills.

講座スケジュール（全14回）

	日時		内容
1	10月12日	13：00～14：30	N2文法①
2	10月19日	13：00～14：30	N2文法②
3	10月26日	13：00～14：30	N2文法③
4	11月9日	13：00～14：30	N2文法④
5	11月16日	13：00～14：30	N2文法⑤
6	11月25日	13：00～14：30	N2文法⑥
7	11月30日	13：00～14：30	N2文法⑦
8	12月7日	13：00～14：30	N2文法⑧
9	12月14日	13：00～14：30	N2文法⑨
10	12月21日	13：00～14：30	N2文法⑩
11	1月13日	13：00～14：30	N2文法⑪
12	1月18日	13：00～14：30	N2文法⑫
13	1月25日	13：00～14：30	N2文法⑬
14	2月1日	13：00～14：30	N2文法⑭

備　考	
申込期限	10月17日
会　場	全学共通教育棟第2語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）
対　象	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	キャリア日本語講座1 Career Japanese Course 1			
教員	田辺淳子			
講義概要	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とした内容です。			
講座スケジュール （全14回）		日時		内容
	1	10月16日	10：30～12：00	口頭表現①
	2	10月23日	10：30～12：00	口頭表現②
	3	11月6日	10：30～12：00	口頭表現③
	4	11月13日	10：30～12：00	口頭表現④
	5	11月20日	10：30～12：00	口頭表現⑤
	6	11月27日	10：30～12：00	口頭表現⑥
	7	12月4日	10：30～12：00	口頭表現⑦
	8	12月11日	10：30～12：00	口頭表現⑧
	9	12月18日	10：30～12：00	口頭表現⑨
	10	1月8日	10：30～12：00	口頭表現⑩
	11	1月14日	10：30～12：00	口頭表現⑪
	12	1月22日	10：30～12：00	口頭表現⑫
	13	1月29日	10：30～12：00	口頭表現⑬
	14	2月5日	10：30～12：00	口頭表現⑭
備　考				
申込期限	10月17日			
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。			
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）			

金

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	キャリア日本語講座2 Career Japanese Course 2			
教員	石井由美			
講義概要	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とした内容です。			
講座スケジュール （全14回）		日時		内容
	1	10月13日	10：30～12：00	文章理解①
	2	10月20日	10：30～12：00	文章理解②
	3	10月27日	10：30～12：00	文章理解③
	4	11月10日	10：30～12：00	文章理解④
	5	11月17日	10：30～12：00	文章理解⑤
	6	11月24日	10：30～12：00	文章理解⑥
	7	12月1日	10：30～12：00	文章理解⑦
	8	12月8日	10：30～12：00	文章理解⑧
	9	12月15日	10：30～12：00	文章理解⑨
	10	12月22日	10：30～12：00	文章理解⑩
	11	1月12日	10：30～12：00	文章理解⑪
	12	1月19日	10：30～12：00	文章理解⑫
	13	1月26日	10：30～12：00	文章理解⑬
	14	2月2日	10：30～12：00	文章理解⑭
備　考				
申込期限	10月17日			
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室			
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。			
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）			

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="4">キャリア日本語演習
Career Japanese</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="4">松尾 憲暁</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="4">◆この授業は、就職活動の準備を行いながら、日本での就職活動に必要となる日本語の運用力を身につけていくことを目的としています。

◆この授業の到達目標は以下の通りです。
・自分のことを理解した上で、将来、どのような業界・企業で働きたいかのイメージを明確に持つことができる。
・ウェブサイトなどから自分の関心のある業界や企業についての情報を得ることができる。
・応募書類において企業に自分の強みが十分に伝わる文章を書くことができる。
・グループのメンバーと協力しながら、ある課題に対する答えを導き出すことができる。
・面接において面接官の質問を理解し、自分の考えを明確に伝えることができる。</td></tr>
<tr><td rowspan="14">講座スケジュール
（全14回）</td><td></td><td colspan="2">日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>1</td><td>11月4日</td><td>16：30～18：00</td><td>オリエンテーション／自己紹介</td></tr>
<tr><td>2</td><td>11月11日</td><td>16：30～18：00</td><td>自己分析①</td></tr>
<tr><td>3</td><td>11月18日</td><td>16：30～18：00</td><td>自己分析②</td></tr>
<tr><td>4</td><td>11月25日</td><td>16：30～18：00</td><td>業界・企業研究①</td></tr>
<tr><td>5</td><td>12月2日</td><td>16：30～18：00</td><td>業界・企業研究②</td></tr>
<tr><td>6</td><td>12月9日</td><td>16：30～18：00</td><td>履歴書・エントリーシートの作成①</td></tr>
<tr><td>7</td><td>12月16日</td><td>16：30～18：00</td><td>履歴書・エントリーシートの作成②</td></tr>
<tr><td>8</td><td>12月21日～
12月25日</td><td>個別設定</td><td>個別面談</td></tr>
<tr><td>9</td><td>1月6日</td><td>16：30～18：00</td><td>グループディスカッション①</td></tr>
<tr><td>10</td><td>1月20日</td><td>16：30～18：00</td><td>面接練習</td></tr>
<tr><td>11</td><td>1月27日</td><td>16：30～18：00</td><td>小論文</td></tr>
<tr><td>12</td><td>2月3日</td><td>16：30～18：00</td><td>グループディスカッション②</td></tr>
<tr><td>13</td><td>2月4日～
2月12日</td><td>個別設定</td><td>個別面談（面接練習等）</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="4">10月30日</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="4">オンラインでの開講（TeamsとZoomを使用）　※個別面談は対面にて実施。</td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="4">な　し
※定員は原則ありません。</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="4">全留学生（日本語能力試験N３（CEFR A2～B1）レベル以上の学生対象）</td></tr>
</table>

授業科目名	日本語表現法（留学生対象） Japanese Expression	時間割番号	0393
担当教員名	山本　いずみ	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学部第一部 1年次		
科目区分	留学生科目	単位数	2
時間割	前期 火曜3-4限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

１．授業の目的

留学生が日本人学生とともに学び、円滑な学究活動を行うために必要とされる、基本的な日本語能力の習得を図ることが、授業の目的である。

２．達成目標

前半は、日本語らしい言い回しや難易度の高い漢字の習得およびグループワークを中心に行い、自らの意見を表現し、グループとしての考えをまとめるためのスキルを身につける。後半は、ビデオの視聴を通じて考えたことをレポートしてまとめることで、特に、日本語で、他人に見せるものを「書く」ためのスキルを磨く。「他人に伝わるように日本語で表現する」ことが本授業の達成目標である。

授業計画

①登録とガイダンスおよび実力診断テスト

②～⑥日本語表現のブラッシュアップおよびグループワーク。

・日本文化や各国文化等に関する話題について話し合い、その結果をまとめる。

・ 留学生が間違いやすい漢字のドリルを行う。

１．自分について

２．温泉について

３．五月病について

４．お返しについて

５．梅雨について

６．世界の国々について（日本人学生を交えて討論する）

⑦・⑧達成度の確認

⑨～⑮レポートの書き方。

・短編ビデオを視聴し、その内容を把握する。ノーマルスピードの会話を聞き取り理解する。

・内容に関連したテーマに対し、自分の考えをまとめる。

・それに基づき、次の点に注目することでレポートの書き方を学ぶ。

１．順序の述べ方。

２．因果関係の説明。

３．理由や目的の明示。

４．比較の仕方。

５．引用・意見の述べ方。

６．レポート形式での作文。

⑯レポート完成提出および総括

成績評価の方法

毎回の授業で提出する課題および達成度テスト、レポート、受講態度により判断する。

成績評価の基準

大学の基準に従う。

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

日々の生活の中で、日本語に慣れ親しむよう心がけること。

教科書

なし。授業の進度に従い、プリントを用意する。

参考書

特になし。授業の進度に従い、随時提示する。

オフィスアワー

水曜５・６限。その他の時間であっても、臨機応変に対応する。

授業科目名	日本語日本文化（留学生対象） Japanese Language and Culture	時間割番号	0392
担当教員名	金　銀珠	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学部第一部 1年次		
科目区分	留学生科目	単位数	2
時間割	前期 火曜1-2限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

授業の目的

１現代日本語の仕組みを外の視点から他の言語と比較しながら多面的に理解すること

２日本語能力を向上させること

３現代日本社会の理解を深めること

授業は日本語および現代日本社会に関する資料を見ながら，与えられた問題タスクを解いていく形で進行する。また，与えられた課題について議論する時間を設けている。

達成目標

１現代日本語の特徴が理解出来，日本語運用能力が向上すること

２他者の意見を理解し，自分の考えを的確にまとめられること

※関連する学習・教育到達目標

JABEE(a)地球的視点から多面的に物事を考える能力と素養を身につける。

授業計画

１導入

２日本語の語の特徴①

３日本語の語の特徴②

４日本語の音の特徴

５日本語のアクセントの特徴

６日本社会の理解―愛知県の特徴①

７日本社会の理解ー愛知県の特徴②

８中間テスト

９中間テスト解説

10日本社会の理解ー広がる貧困①

11日本社会の理解ー広がる貧困②

12日本社会の理解ー結婚しない人たち①

13日本社会の理解ー結婚しない人たち②

14日本社会の理解ー人口の減少

15期末テスト

16期末テスト解説

成績評価の方法

出席・授業態度２０％　中間テスト４０％　期末試験４０％

成績評価の基準

出席・授業態度：授業に積極的に参加しているかどうか

中間テスト：筆記試験

期末テスト：筆記試験

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

予習・復習すること

教科書

なし。プリントを配布する。

参考書

なし。授業中に適宜指示する。

オフィスアワー

木曜５・６限

授業科目名	グローバル人材論 Global Human Resources	時間割番号	0122
担当教員名	市川　他	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学研究科博士前期課程 1年次		
科目区分	共通科目	単位数	2
時間割	前期 火曜9-10限	授業形態	実習

授業の目的・達成目標

【目的】

　修了後にグローバルな人材として活躍することを想定し、自身のキャリアデザインを設計するにはどのような情報が必要なのか、どのような準備をしておくべきかを、留学生と海外志向の強い日本人学生との共学によって検討することを目的とする。なお、グローバル高度技術者育成プログラム（IGPGE）の留学生は必ず履修すること。

【達成目標】

　調査対象の企業を決め、その企業でグローバル人材として活躍するためのキャリアデザインを設計し、企業の人を初めとする参加者全員に理解してもらえるよう発表できるようになること。

授業計画

１．オリエンテーション

２．日本の雇用事情

３．各国の雇用事情の比較

４．３のプレゼンテーション

５．業界研究の進め方

６．企業研究１（グループワーク）

７．企業紹介

８．企業研究２（グループワーク）

９．OBへのインタービュー

１０．企業研究３（グループワーク）

１１．企業研究に関するプレゼンテーション

１２～１４．最終報告のポスター準備

１５．プレゼンテーション

１６．全体のまとめ

成績評価の方法

レポート、プレゼンテーション、授業出席状況と授業態度

成績評価の基準

下記３項目で評価し、評価基準は大学のそれに従う。

1) レポート（50%）：日英各１名の採点者が内容を評価する。

2) プレゼンテーション（30%）：スライドを使った口頭発表、ポスターを使った発表において、態度・話し方・発表への関与・調査・スライド／ポスター作成・意見／結論の項目毎に担当教員が評価点をつける。

3) 授業態度（20%）

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

【使用言語】

１．講義・グループワーク：英語・日本語を併用

２．レポート・口頭発表：留学生は日本語、日本人は英語

３．ポスター・スライド：重要な部分はできるだけ併記する。

【その他】

IGPGE学生は受講のこと。

教科書

特に定めない

参考書

特に定めない

オフィスアワー

講義終了後

授業科目名	日本語日本社会（留学生対象） Japanese Language and society	時間割番号	5391
担当教員名	山本　いずみ	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学部第一部 1年次		
科目区分	留学生科目	単位数	2
時間割	後期 木曜5-6限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

１．授業の目的

日本人や日本社会に対する理解を深めるとともに、自分の伝えたいことを的確に伝えるための日本語能力を習得することを授業の目的とする。

２．達成目標

授業全体を通じて、問題解決型の日本語能力の向上およびプレゼンテーション技術の向上を目指す。 また、他者の発話を聞き、自身の発話を客観視することで、話し方や発音上の問題点を自覚し、改善のための継続的な努力をする。

授業計画

①登録とガイダンス

②要点のまとめ方（Power Point） 1

③要点のまとめ方（Power Point） 2

④先輩のプレゼンテーション鑑賞（日本人との合同授業）

⑤テーマの決定と質問票の作成

⑥～⑧構内インタビューと集計

⑨～⑭プレゼンテーション準備（スライドと発表原稿の作成）

⑮日本語プレゼンテーション（日本人との合同授業）

⑯総括・宿題の復習テスト

成績評価の方法

毎回の授業で提出する課題および達成度テスト、レポート、受講態度により判断する。

成績評価の基準

大学の基準に従う。

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

日々の生活の中で、日本語に慣れ親しむよう心がけること。

教科書

なし。授業の進度に従い、プリントを用意する。

参考書

特になし。授業の進度に従い、随時提示する。

オフィスアワー

水曜５・６限。その他の時間であっても、臨機応変に対応する。

授業科目名	日本語日本社会（留学生対象） Japanese Language and society	時間割番号	5392
担当教員名	山本　いずみ	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学部第一部 1年次		
科目区分	留学生科目	単位数	2
時間割	後期 木曜7-8限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

１．授業の目的

日本人や日本社会に対する理解を深めるとともに、自分の伝えたいことを的確に伝えるための日本語能力を習得することを授業の目的とする。

２．達成目標

授業全体を通じて、問題解決型の日本語能力の向上およびプレゼンテーション技術の向上を目指す。 また、他者の発話を聞き、自身の発話を客観視することで、話し方や発音上の問題点を自覚し、改善のための継続的な努力をする。

授業計画

①登録とガイダンス

②要点のまとめ方（Power Point） 1

③要点のまとめ方（Power Point） 2

④先輩のプレゼンテーション鑑賞（日本人との合同授業）

⑤テーマの決定と質問票の作成

⑥～⑧構内インタビューと集計

⑨～⑭プレゼンテーション準備（スライドと発表原稿の作成）

⑮日本語プレゼンテーション（日本人との合同授業）

⑯総括・宿題の復習テスト

成績評価の方法

毎回の授業で提出する課題および達成度テスト、レポート、受講態度により判断する。

成績評価の基準

大学の基準に従う。

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

日々の生活の中で、日本語に慣れ親しむよう心がけること。

教科書

なし。授業の進度に従い、プリントを用意する。

参考書

特になし。授業の進度に従い、随時提示する。

オフィスアワー

水曜５・６限。その他の時間であっても、臨機応変に対応する。

授業科目名	情報表現特論Ａ Expression Skills A	時間割番号	4206
担当教員名	山本　いずみ	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学研究科博士前期課程 工学専攻 1年次		
科目区分	専門教育科目	単位数	1
時間割	第３クォーター 火曜7-8限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

１．授業の目的

言語を用いて論理的に思考し、自分の伝えたいことを的確に伝えられるような表現技術を身につけることを授業の目的とする。

２．達成目標

単に「書く」「話す」のではなく、いかに効果的に伝えるかを常に意識した、実践的な訓練を重ねることで、専門知識や技術を十分に活用できるよう、豊かな表現技術を身につけることを達成目標とする。特に後半では、実用面を視野に入れた実践的な訓練を行う。 なお、毎回授業の始めに小タスクを課す。

授業計画

①ガイダンス：性格診断テスト・ＯＢＯＧ訪問のマナー

②基本情報の確認１：会社説明会・お仕事電話

③グループ討論１：準備と基本

④グループ討論２：役割分担とインバスケット

⑤自分の情報を表現する１：個人面接・リク面

⑥自分の情報を表現する２：個人面接・圧迫面接

⑦自分の情報を表現する３：一問一答（全60問）

⑧ＳＰＩ模試

※途中、外部講師による会社情報・就活情報の講義を行う（日程未定）

成績評価の方法

授業で提出するタスク（または振り返り）および受講態度等により評価する。

成績評価の基準

大学の基準に従う。

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

グループワークを行うため、受講者多数の場合は、初日に抽選を行う可能性がある。授業内容は、社会状況や受講者の興味に従い、変更する可能性がある。

教科書

なし。授業の進度に従い、プリントを用意する。

参考書

「ビジネスへの日本語―これから社会へ飛びつ君たちへ―」朝倉書店

オフィスアワー

水曜５・６限。この他の時間も、適宜相談に応じる。また、講義終了後も、適宜相談に応じる。

授業科目名	情報表現特論Ｂ Expression Skills B	時間割番号	4306
担当教員名	金　銀珠	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学研究科博士前期課程 工学専攻 1年次		
科目区分	専門教育科目	単位数	1
時間割	第４クォーター 火曜7-8限	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

１．授業の目的

　言語は人間の脳の知能の働き方を支配する。本講義は，現代日本語が捉える時間や空間，世界における興味の対象（視点＝フォーカス），動作の認知の仕方等について練習問題等を通して実践的に学習し，現代日本語の言語知能の働き方の一端について理解を深めることを目的とする。なおこの授業はオンデマンド型で，Moodleに動画をアップし，受講生各自が動画を見ながら学習するタイプの授業です。

２．達成目標

　本講義では現代日本語の時間や空間，視点，動作の認知の仕方について学び，これらの仕組みを把握し説明できることを目標とする。

授業計画

１人間言語と視点

２現代日本語の視点①

３現代日本語の視点②

４現代日本語の時間①

５現代日本語の時間②

６現代日本語の動作の認知①

７現代日本語の動作の認知②

８期末テスト

成績評価の方法

・授業貢献度・態度・出席　２０％

・毎回の小テストの合計点　８０％

成績評価の基準

６０％以上の得点を合格とする。

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

授業で出される練習問題等を課題としてやってくること

教科書

なし。授業の進度に従い、プリントを用意する。

参考書

なし。必要に応じて資料を配布する。

オフィスアワー

水曜５・６限

授業科目名	多文化共生特論 Multicultural Symbiosis	時間割番号	0123
担当教員名	荒川　他	実務経験 反映科目	
学科・年次	工学研究科博士前期課程 1年次		
科目区分	共通科目	単位数	2
時間割	後期 集中	授業形態	講義

授業の目的・達成目標

授業の目的：

　アジア人財グローバル高度技術者育成プログラムの科目である。工場長養成塾の教育プログラム（実践プログラム、実習プログラム、ゼミプログラム）への参加、その実体験をもとに日本のものづくりの強み、弱み、海外展開への課題などをテーマとしたグループディスカッションなどによって、日本のものづくりの文化を学ぶ。

達成目標：

　工場長養成塾の改善活動の実体験から日本のものづくりを理解する。

授業計画

1　オリエンテーション

2　工場長養成塾実践プログラムへの参加（6日間）

3　工場長養成塾実習プログラムへの参加（1日間）

4　工場長養成塾ゼミプログラムへの参加（3日間）

5　日本のものづくりの文化に関するグループディスカッション

6　3についてのプレゼンテーション

成績評価の方法

実践プログラムへの参加とプレゼンテーション

成績評価の基準

改善活動への積極的な参加は必修・プレゼンテーションによって最終評価

履修にあたっての注意事項および教室外における準備学習などの指示

アジア人財プログラムの科目であるので、アジア人財の留学生は受講する必要がある。
一般の学生の場合は経営システム分野の生産システム工学特論I・IIを受講することが望ましい。
(専門知識が低い場合は受講できません。)

教科書

参考書

オフィスアワー

講義終了後

コース名：日本語補講コース（General Japanese Course）	
科目名　：文字 Japanese Character	対象者　：全留学生および外国人研究者（初級）All NIT international students and foreign researcher (Beginner)
担当者名：伊藤亜希子（ITO, Akiko）	開講時間：水曜日(Wed)　5／6 時限

◎ 授業の目的・達成目標　Goals of the class:

目的：文字の入門（Introduction to Japanese character）

達成目標：ひらがな、かたかな、漢字の読み書きができる

（To be able to read and write Hiragana, Katakana and Kanji）

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：ひらがな L1, 2　あ行～は行（Hiragana a-row ～ ha-row）

第２回　：ひらがな L3, 4　ま行～ら行　わ　を　ん　が行　ざ行

（Hiragana ma-row ～ ra-row, wa, o, n, ga-row, za-row）

第３回　：ひらがな L5, Review L1~5　だ行　ば行　ぱ行

Hiragana da-row, ba-row, pa-row, Review L1~5）

第４回　：ひらがな L6, 7　Small size っ(Double consonants), Long vowels

第５回　：ひらがな L8, 9　きゃ　しゃ　ちゃ　にゃ　ひゃ　みゃ　りゃ

（Hiragana kya, sha, cha, nya, hya, mya, rya: combined letters）

第６回　：ひらがな L10, Review L6~10　How to write particles, Review L6~10

第７回　：かたかな L1　ア行～ラ行　ワ　ン　（Katakana a-row ～ ra-row, wa, n）

第８回　：かたかな L2　ガ行　ザ行　ダ行　バ行　パ行

（Katakana ga-row, za-row, da-row, ba-row, pa-row）

第９回　：かたかな L3 , Review L1~3

キャ　シャ　チャ…　（Katakana kya, sha, cha…：combined letters）

第１０回　：『Basic Kanji Book vol.1』1, 2 課　Kanji from Pictures 1, 2

第１１回　：『Basic Kanji Book vol.1』3, 4 課　Numbers, Kanji from Symbols

第１２回　：『Basic Kanji Book vol.1』5 課　Combining Meanings, Review L1~5

第１３回　：『Basic Kanji Book vol.1』6, 7 課　Kanji from Pictures 3, 4

第１４回　：『Basic Kanji Book vol.1』8, 9 課　Adjectives 1, Verbs 1

第１５回　：『Basic Kanji Book vol.1』10 課　Telling Time, Review L6~10

＊状況によっては変更することもある。

成績評価 Assessment：

出席を重視。授業への参加態度、quizにより、総合的に判断し、評価する。

Attendance, class participation and quiz. Participation record is very important.

◎ 教科書 Textbook	参考書 Reference book
『日本語かな入門』　（国際交流基金）	授業進度に応じて指示する。Show in the class.
『Basic Kanji Book』Vol. 1　（凡人社）	

◎ その他注意すべき事項 Other important notice

・欠席する場合は必ず連絡すること。 Students cannot be absent without notice.

・習ったことを復習すること。 Review what you have learned in the class.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ⅰa beginners Ⅰa	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　火（TUE）3・4限

◎ 授業の目的・達成目標

目的： 基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

授業計画（第1～15週　計15回）

1	名詞文	Noun sentences
2	時間の言い方	Time expressions
3	動詞文	Verbal sentences
4	形容詞	Adjectives
5	存在表現	Substantive verbs
6	復習	review
7	過去形	Past tense
8	～てください	「Please do~」
9	～してから	*verb a* and then *verb b*
10	名詞句	how to make a noun phrase
11	復習	review
12	普通形	the plain style
13	連体形	attributive form
14	くれます、～てあげます・もらいます、くれます	Giving & receiving verbs
15	復習	review

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ⅰ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo Ⅰ (3A Corporation)	なし

◎ その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend the class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ｉb beginners　Ｉb	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　水（Wed）1・2限

◎　授業の目的・達成目標

目的：基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

1　自己紹介	self introduction
2　場所表現	Location expressions
3　～へ行きます/来ます	Come and go
4　～にあげます/もらいます	Giving & receiving verbs
5　～がわかります/好きです/嫌いです	「understand」「like」
6　復習	review
7　ものの数え方	Counters
8　～が欲しいです／したいです	Wishes
9　動詞のて形	*Te*-forms
10　動詞のない形／～ないでください	*nai*-form
11　動詞のた形	*ta*-form
12　間接話法	indirect speech
13　～と	Whenever~
14　条件表現	conditional expressions
15　修了テスト	final test

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎　教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ｉ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo (3A Corporation)	なし

◎　その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：初級II a Beginners II a	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：火曜日 (Tue.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：Lesson26「ごみは　どこに　出したら　いいですか」
第２回　：Lesson28「出張も　多いし、試験も　あるし」
第３回　：Lesson30「非常袋を　準備して　おかないと」
第４回　：Lesson31「料理を　習おうと　思って　います」
第５回　：Lesson33「これは　どういう　意味ですか」
第６回　：Lesson35「どこか　いい　所、ありませんか」
第７回　：Lesson36「毎日　運動するように　して　います」
第８回　：Lesson38「片づけるのが　好きなんです」
第９回　：Lesson40「友達が　できたか　どうか、心配です」
第１０回　：Lesson41「ご結婚　おめでとう　ございます」
第１１回　：Lesson43「毎日　楽しそうです」
第１２回　：Lesson45「コースを　まちがえた場合は、どう　したら　いいですか」
第１３回　：Lesson46「先週　直して　もらった　ばかりなのに、また…」
第１４回　：Lesson48「休ませて　いただけませんか」
第１５回　：Lesson50「心から　感謝いたします」

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II b と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II b in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：初級II b Beginners II b	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：水曜日(Wed.)　７／８時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: Learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：動詞活用・普通体(Verb conjugations・Plain style)
第２回　：Lesson27「何でも　作れるんですね」
第３回　：Lesson29「忘れ物を　して　しまったんです」
第４回　：Lesson32「無理を　しない　ほうが　いいですよ」
第５回　：Lesson34「わたしが　した　とおりに、して　ください」
第６回　：復習(Review) L26～L35
第７回　：Lesson37「金閣寺は　14世紀に　建てられました」
第８回　：Lesson39「遅れて、すみません」
第９回　：復習(Review), 中間テスト(Achievement Test)
第１０回：Lesson42「ボーナスは　何に　使いますか」
第１１回：Lesson44「この　写真みたいに　して　ください」
第１２回：復習(Review) L41～L45
第１３回：Lesson47「婚約したそうです」
第１４回：Lesson49「よろしく　お伝え　ください」
第１５回：修了テスト(Final Exam)

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook) 『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	参考書(Reference book) 授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II a と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II a in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース

科目名　：中級Ⅰ a, b	対象者　：全留学生
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜　5／6時限・木曜　3／4時限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業は、初級の勉強をしたけれど、まだ日本語が上手に使えない人を対象としています。初級で勉強したことを復習しながら中級レベルの文法や表現を覚えて「読む」「書く」「話す」「聞く」力を伸ばすことが目標です。

◎ 授業計画（第１～15週　全15回）　＊授業進度は変更することもあります

[1]『4技能でひろがる 中級 日本語カルテットⅠ』を使って勉強します。

[2]「読む」「書く」を2回、「話す」「聞く」を2回、「初級文法チェック」「漢字チャレンジ」を１回の授業で勉強し、合計５回の授業で1課ずつ進みます。

[3] 3課が終わった後に中間テスト、6課が終わった後に期末テストをします。

[4]予定

第1週：第１課
第 2 週：第１課
第 3 週：第１課，第2課
第 4 週：第2課
第 5 週：第2課
第 6 週：第3課
第 7 週：第3課
第 8 週：第3課・中間テスト
第 9 週：第4課
第 10 週：第4課
第 11 週：第4課，第5課
第 12 週：第5課
第 13 週：第5課，第6課
第 14 週：第6課
第 15 週：第6課・期末テスト

成績評価：出席、まとめのテスト、宿題などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書：『4技能でひろがる 中級 日本語カルテットⅠ』(ジャパンタイムズ)	参考書： 授業のときに、紹介します。

◎ その他注意すべき事項：必ず予習・復習をすること。中級Ⅰa,b と併せて受講することが望ましい。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級IIa	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：月曜日(Mon.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本社会の構造を理解するとともに、明確な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第1課「文明の多様性と異質性」2

第２回　：第2課「人口動態」1

第３回　：第2課「人口動態」3

第４回　：第4課「戦後の経済構造の変容」1

第５回　：活動「図表の解説：自国の社会変化を示す」

第６回　：第5課「開発の功罪」2

第７回　：第6課「地球規模の環境問題と対策」1

第８回　：第7課「社会科学の方法」1

第９回　：第8課「情報化時代」2

第１０回　：第9課「グローバル化時代の課題」2

第１１回　：第10課「日本国憲法の今日的意味」1

第１２回　：活動「調査レポートの作成」

第１３回　：第11課「企業の社会的役割」2

第１４回　：第11課「企業の社会的役割」3

第１５回　：期末テスト

成績評価：　出席、授業内活動、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『留学生・日本人学生のための一般教養書 国境を越えて［本文編］』(新曜社)	『中・上級留学生のための語彙・文法ノート 国境を越えて［語彙・文法編］(新曜社)』

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。特に語彙の予習は必要である。

「中級IIb」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級IIb」での学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級IIb	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：木曜日(Thu.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本社会の構造を理解するとともに、明確な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第1課「文明の多様性と異質性」1
第２回　：活動「発表の型」
第３回　：第2課「人口動態」2
第４回　：第3課「戦後の社会構造の変容」1
第５回　：第3課「戦後の社会構造の変容」3
第６回　：第4課「戦後の経済構造の変容」2
第７回　：第5課「開発の功罪」1
第８回　：第5課「開発の功罪」3
第９回　：第6課「地球規模の環境問題と対策」2, 3
第１０回　：第8課「情報化時代」1
第１１回　：第9課「グローバル化時代の課題」1
第１２回　：第9課「グローバル化時代の課題」3
第１３回　：第10課「日本国憲法の今日的意味」2
第１４回　：第11課「企業の社会的役割」1
第１５回　：期末テスト

成績評価：　出席、授業内活動、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『留学生・日本人学生のための一般教養書 国境を越えて［本文編］』(新曜社)	『中・上級留学生のための語彙・文法ノート 国境を越えて［語彙・文法編］(新曜社)』

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。特に語彙の予習は必要である。

「中級IIa」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級IIa」での学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ａ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：月曜日（Mon）　3／4 限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、語彙・聴解について勉強します。文法・読解についてはＮ３ｂ（水3／4限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①　聞き取りの練習
第３回　：　語彙①
第４回　：　聴解②　何といいますか：発話表現
第５回　：　語彙②
第６回　：　聴解③　何をするか理解する：課題理解
第７回　：　語彙③
第８回　：　聴解④　ポイントを理解する：ポイント理解
第９回　：　語彙④
第１０回　：　聴解⑤　表現・返事の仕方：即時応答
第１１回　：　語彙⑤
第１２回　：　聴解⑥　どのような話か理解する：概要理解
第１３回　：　語彙⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３語彙』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：
欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ｂ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：水曜日（Wed）　3／4 限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、文法・読解について勉強します。聴解・語彙についてはＮ３ａ（月3／4限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　読解①　お知らせ・案内を読む
第３回　：　文法①
第４回　：　読解②　通信文を読む
第５回　：　文法②
第６回　：　読解③　内容理解（短文）
第７回　：　文法③
第８回　：　読解④　内容理解（中文）
第９回　：　文法④
第１０回　：　読解⑤　内容理解（長文）
第１１回　：　文法⑤
第１２回　：　読解⑥　情報検索
第１３回　：　文法⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３文法』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：

欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 a	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：火曜日　1・2 限
◎ 授業の目的・達成目標 幅広い場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目標とする。 文法表現や言い回し，語彙の習得を通して日本語文の読解力を高め、最終的には日本語能力試験 2 級程度に相当する日本語能力を身につけることを目指す。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：聴解①(課題理解) 第３回：語彙①（語形成） 第４回：聴解②(ポイント理解) 第５回：語彙②（文脈規定） 第６回：聴解③(概要理解) 第７回：語彙③（言い換え類義 1） 第８回：聴解④(即時応答) 第９回：語彙④（言い換え・類義 2） 第 10 回：聴解⑤(総合理解 1) 第 11 回：語彙⑤（用法 1） 第 12 回：聴解⑥（総合理解 2） 第 13 回：語彙⑥（用法 2） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：欠席する場合は必ず連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：：N2 級 b	対象者　：　全留学生および外国人研究者
担当者名：木下奈津紀	開講時間：　水曜日１、２限
◎　授業の目的・達成目標 この授業は、幅広い場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目標とする。文法表現や語彙の習得等を通して読解力を高め、最終的には日本語能力試験 2 級程度に相当する日本語能力を身につけることを目指す。	
◎　授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：文法① 第３回：読解①（身の回りの文書） 第４回：文法② 第５回：読解②（お知らせ・通知） 第６回：文法③ 第７回：読解③（意見文・説明文） 第８回：文法④ 第９回：読解④（エッセイ・小説） 第 10 回：文法⑤ 第 11 回：読解⑤（新聞） 第 12 回：文法⑥ 第 13 回：読解⑥（論説文） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 ※受講者の数やレベルに応じて内容が変更されることがあります。	
成績評価：　出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する	
◎教科書：　プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎　その他注意すべき事項：遅刻、欠席する場合は連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ａ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：火曜日　7／8 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文字・語彙・聴解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文法・読解については日本語能力試験Ｎ１級ｂ（水 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①（課題理解）
第３回　：　聴解②（ポイント理解）
第４回　：　聴解③（概要理解）
第５回　：　聴解④（即時応答）
第６回　：　聴解⑤（統合理解）
第７回　：　文字・語彙①（性格・気持ち・動作などを表す言葉）
第８回　：　文字・語彙②（様子・程度などを表す言葉）
第９回　：　文字・語彙③（副詞）
第１０回　：　文字・語彙④（初級漢字の語彙）
第１１回　：　文字・語彙⑤（中級漢字の語彙）
第１２回　：　文字・語彙⑥（意味が多い言葉）
第１３回　：　文字・語彙⑦（カタカナ語・組み合わせの言葉）
第１４回　：　文字・語彙⑧（似ている言葉・慣用表現）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ｂ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文法・読解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文字・語彙・聴解については日本語能力試験Ｎ１級ａ（火 7／8 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　文法①（～こそすれ・～ものとして・～ことだから　など）
第３回　：　文法②（～なりに・どんなに～うが・～か～まいか　など）
第４回　：　文法③（～までも・～を限りに・～といえども　など）
第５回　：　文法④（～ものを・～ですら・～ぐるみ　など）
第６回　：　文法⑤（～ではすまない・～そうもない・～ごとく　など）
第７回　：　文法⑥（～に即して・～つもりで・～ながらも　など）
第８回　：　文法⑦（～だに・～ぶり・～に堪えない　など）
第９回　：　文法⑧（～ならいざ知らず・～てやまない・～に越したことはない　など）
第１０回　：　読解①（内容理解（短文・中文））
第１１回　：　読解②（内容理解（長文））
第１２回　：　読解③（統合理解）
第１３回　：　読解④（主張理解（長文））
第１４回　：　読解⑤（情報検索）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ１文法』（アスク出版）	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

<table>
<tr><td colspan="2">コース名：日本語補講コース</td></tr>
<tr><td>科目名　：ビジネス日本語（読む）</td><td>対象者　：全留学生および外国人研究者
（中上級）</td></tr>
<tr><td>担当者名：小室　輝代</td><td>開講時間：木曜日　5／6 時限</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ 授業の目的・達成目標
就職活動をするための日本語、就職後のビジネス活動を行なうための日本語の読解力を身につけることを目的とします。具体的には、就職活動のために日本の業界、企業を知る、就職後のビジネス活動のために社会問題等に関する新聞記事やビジネス文書を読み、 内容を正しく理解する練習をします。
自分が関心を持った企業について調べ、発表する、気になった新聞記事を読み、発表する活動も行います。</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）
第１回　　：業界を知る①
第２回　　：業界を知る②
第３回　　：業界を知る③
第４回　　：企業を知る①
第５回　　：企業を知る②
第６回　　：企業を知る③
第７回　　：企業について調べ、発表する
第８回　　：ビジネス文書を読む①
第９回　　：ビジネス文書を読む②
第１０回　：ビジネス文書を読む③
第１１回　：新聞記事を読む①
第１２回　：新聞記事を読む②
第１３回　：新聞記事を読む③
第１４回　：気になった新聞記事について発表する
第１５回　：期末テスト
＊状況によっては変更することもある。</td></tr>
<tr><td colspan="2">成績評価：出席、授業への参加態度、発表、期末テストなどから総合的に判断して評価します。</td></tr>
<tr><td>◎ 教科書
なし（プリントを配布します。）</td><td>参考書
授業の進度に応じ、適宜指示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ その他注意すべき事項
特になし。</td></tr>
</table>

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（書）	対象者　：　全留学生
担当者名：木下奈津紀	開講時間：　水曜日３、４限

◎　授業の目的・達成目標

この授業は、ビジネスの場面において必要とされる日本語を「書く」能力の基礎を身につけることを目的とする。ビジネス定型文からまとまりのある長文へと練習を積み上げることで、最終的には各種ビジネス文書が作成できることを目標とする。

◎　授業計画（第１～15 週　計 15 回）

第１回　：オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：三段論法１（履歴書・自己 PR ①）
第３回　：三段論法２（履歴書・自己 PR ②）
第３回　：三段論法３（社内報・自己紹介）
第５回　：正しい構造の文
第６回　：箇条書き　（E メール）
第７回　：文のつながり（申請書）
第８回　：客観的に書く（報告書）
第９回　：説明文を書く
第１０回　：意見文を書く
第１１回　：要約文を書く
第１２回　：社外文書の書き方１（社外文書の基本）
第１３回　：社外文書の書き方２（社外文書の表現）
第１４回　：社外文書の書き方３（仕様書）
第１５回　：総まとめ・修了テスト
＊受講の数、レベルによって内容が変更となる場合があります。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テスト等により、総合的に判断する。

◎教科書：　プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎　その他注意すべき事項：　遅刻、欠席する場合は連絡すること。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（話す）	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：小室　輝代	開講時間：木曜日　1／2 時限

◎ 授業の目的・達成目標

日本での就職活動や日本で実際に働くための，ビジネス日本語会話を勉強するクラスです。また，日本語での会話だけではなく，日本のビジネス現場での常識や習慣なども学びます。実際の教室活動は，ビジネス語彙の習得と敬語を使った会話練習などを行います。ロールプレイによる実技試験を行います。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　　：L1 紹介する①
第２回　　：L1 紹介する②
第３回　　：L2 あいさつをする
第４回　　：L3 電話をかける・受ける①
第５回　　：L3 電話をかける・受ける②
第６回　　：L4 注意をする・注意を受ける①
第７回　　：L4 注意をする・注意を受ける②
第８回　　：L5 頼む・断る①
第９回　　：L5 頼む・断る②
第１０回　：L6 許可をもらう①
第１１回　：L6 許可をもらう②
第１２回　：L7 アポイントをとる①
第１３回　：L7 アポイントをとる②
第１４回　：L8 訪問する①
第１５回　：L8 訪問する②

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席、課題、期末テストなどから総合的に判断して評価します。

◎ 教科書：『にほんごで働く！ビジネス日本語 30 時間』（ｽﾘｰｴｰﾈｯﾄﾜｰｸ）	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示します。

◎ その他注意すべき事項

特になし。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（聞く）	対象者　：全留学生および外国人研究者（上級）
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　7／8 時限
◎ 授業の目的・達成目標 就職活動や、就職後のビジネス活動に役立つような日本語力を身につけます。ビジネスでよくある場面についての聞き取りを行い、そこで用いられている文法や表現を確認しつつ、それを自分でも使えるようになることを目標とします。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　：オリエンテーション　新人を歓迎する 第２回　：仕事の引き継ぎをする 第３回　：取引先を訪問する 第４回　：営業報告会に出る 第５回　：職場の人とランチに行く 第６回　：家族と休みの計画を立てる 第７回　：人材紹介会社の人と会う約束をする 第８回　：人材紹介会社の人と面談をする 第９回　：面接を受ける 第１０回　：クライアントに提案をする 第１１回　：プロジェクトの打ち上げをする 第１２回　：トラブルに対応する 第１３回　：ランチミーティングをする 第１４回　：ビジネスの話を持ちかけられる 第１５回　：修了テスト ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席・授業への参加態度、発表、テストなどから、総合的に判断して評価する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし	

コース名：日本語補講コース（General Japanese Course）	
科目名　：文字 Japanese Character	対象者　：全留学生および外国人研究者（初級）All NIT international students and foreign researcher (Beginner)
担当者名：伊藤亜希子（ITO, Akiko）	開講時間：水曜日(Wed)　5／6 時限

◎ 授業の目的・達成目標　Goals of the class:

目的：文字の入門（Introduction to Japanese character）

達成目標：ひらがな、かたかな、漢字の読み書きができる

（To be able to read and write Hiragana, Katakana and Kanji）

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：ひらがな L1, 2　あ行～は行（Hiragana a-row ～ ha-row）

第２回　：ひらがな L3, 4　ま行～ら行　わ　を　ん　が行　ざ行

（Hiragana ma-row ～ ra-row, wa, o, n, ga-row, za-row）

第３回　：ひらがな L5, Review L1~5　だ行　ば行　ぱ行

Hiragana da-row, ba-row, pa-row, Review L1~5）

第４回　：ひらがな L6, 7　Small size っ(Double consonants), Long vowels

第５回　：ひらがな L8, 9　きゃ　しゃ　ちゃ　にゃ　ひゃ　みゃ　りゃ

（Hiragana kya, sha, cha, nya, hya, mya, rya: combined letters）

第６回　：ひらがな L10, Review L6~10　How to write particles, Review L6~10

第７回　：かたかな L1　ア行～ラ行　ワ　ン　（Katakana a-row ～ ra-row, wa, n）

第８回　：かたかな L2　ガ行　ザ行　ダ行　バ行　パ行

（Katakana ga-row, za-row, da-row, ba-row, pa-row）

第９回　：かたかな L3 , Review L1~3

キャ　シャ　チャ…　（Katakana kya, sha, cha…：combined letters）

第１０回　：『Basic Kanji Book vol.1』1, 2 課　Kanji from Pictures 1, 2

第１１回　：『Basic Kanji Book vol.1』3, 4 課　Numbers, Kanji from Symbols

第１２回　：『Basic Kanji Book vol.1』5 課　Combining Meanings, Review L1~5

第１３回　：『Basic Kanji Book vol.1』6, 7 課　Kanji from Pictures 3, 4

第１４回　：『Basic Kanji Book vol.1』8, 9 課　Adjectives 1, Verbs 1

第１５回　：『Basic Kanji Book vol.1』10 課　Telling Time, Review L6~10

＊状況によっては変更することもある。

成績評価 Assessment：

出席を重視。授業への参加態度、quizにより、総合的に判断し、評価する。

Attendance, class participation and quiz. Participation record is very important.

◎ 教科書 Textbook	参考書 Reference book
『日本語かな入門』　（国際交流基金）	授業進度に応じて指示する。Show in the class.
『Basic Kanji Book』Vol. 1　（凡人社）	

◎ その他注意すべき事項 Other important notice

・欠席する場合は必ず連絡すること。 Students cannot be absent without notice.

・習ったことを復習すること。 Review what you have learned in the class.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ⅰa beginners Ⅰa	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　火（TUE）3・4限

◎ 授業の目的・達成目標

目的： 基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

授業計画（第1～15週　計15回）

1	名詞文	Noun sentences
2	時間の言い方	Time expressions
3	動詞文	Verbal sentences
4	形容詞	Adjectives
5	存在表現	Substantive verbs
6	復習	review
7	過去形	Past tense
8	～てください	「Please do~」
9	～してから	*verb a* and then *verb b*
10	名詞句	how to make a noun phrase
11	復習	review
12	普通形	the plain style
13	連体形	attributive form
14	くれます、～てあげます・もらいます、くれます	Giving & receiving verbs
15	復習	review

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ⅰ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo Ⅰ (3A Corporation)	なし

その他注意すべき事項：The information in this syllabus is subject to change in extenuating circumstances

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ｉb beginners　Ｉb	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　水（Wed）3・4限

◎　授業の目的・達成目標

目的：基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

1　自己紹介	self introduction
2　場所表現	Location expressions
3　～へ行きます/来ます	Come and go
4　～にあげます/もらいます	Giving & receiving verbs
5　～がわかります/好きです/嫌いです	「understand」「like」
6　復習	review
7　ものの数え方	Counters
8　～が欲しいです／したいです	Wishes
9　動詞のて形	*Te*-forms
10　動詞のない形／～ないでください	*nai*-form
11　動詞のた形	*ta*-form
12　間接話法	indirect speech
13　～と	Whenever~
14　条件表現	conditional expressions
15　修了テスト	final test

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎　教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ｉ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo (3A Corporation)	なし

その他注意すべき事項：The information in this syllabus is subject to change in extenuating circumstances.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：初級II a Beginners II a	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：火曜日(Tue.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: Learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：動詞活用・普通体(Verb conjugations・Plain style)
第２回　：Lesson27「何でも　作れるんですね」【可能形】
第３回　：Lesson29「忘れ物を　して　しまったんです」
第４回　：Lesson31「料理を　習おうと　思って　います」【意向形】
第５回　：Lesson34「わたしが　した　とおりに、して　ください」
第６回　：Lesson36「毎日　運動するように　して　います」
第７回　：Lesson38「片づけるのが　好きなんです」
第８回　：Lesson39「遅れて、すみません」
第９回　：Lesson41「ご結婚　おめでとう　ございます」
第１０回　：Lesson43「毎日　楽しそうです」
第１１回　：Lesson45「コースを　まちがえた場合は、どう　したら　いいですか」
第１２回　：Lesson47「婚約したそうです」
第１３回　：Lesson49「よろしく　お伝え　ください」【尊敬語】
第１４回　：復習：動詞活用 (Review:Verb conjugations,LL.26-50)
第１５回　：修了テスト(Final Exam)

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook) 『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	参考書(Reference book) 授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II b と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II b in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：初級II b Beginners II b	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：木曜日 (Thu.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：Lesson26「ごみは　どこに　出したら　いいですか」
第２回　：Lesson28「出張も　多いし、試験も　あるし」
第３回　：Lesson30「非常袋を　準備して　おかないと」
第４回　：Lesson32「無理を　しない　ほうが　いいですよ」
第５回　：Lesson33「これは　どういう　意味ですか」【命令形・禁止形】
第６回　：Lesson35「どこか　いい　所、ありませんか」【条件形】
第７回　：Lesson37「金閣寺は　14世紀に　建てられました」【受身形】
第８回　：Lesson40「友達が　できたか　どうか、心配です」
第９回　：Lesson42「ボーナスは　何に　使いますか」
第１０回　：Lesson44「この　写真みたいに　して　ください」
第１１回　：Lesson46「先週　直して　もらった　ばかりなのに、また…」
第１２回　：Lesson48「休ませて　いただけませんか」【使役形】
第１３回　：Lesson50「心から　感謝いたします」【謙譲語】
第１４回　：復習：文型(Review:Sentence patterns,LL.26-50)
第１５回　：修了テスト(Final Exam)

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook)

『みんなの日本語　初級II本冊』第２版

『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）

参考書(Reference book)

授業の進度に応じ、適宜指示する。

Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II a と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II a in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース

科目名　：中級Ⅰ a, b	対象者　：全留学生
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜　7／8時限・木曜　3／4時限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業は、初級の勉強をしたけれど、まだ日本語が上手に使えない人を対象としています。初級で勉強したことを復習しながら中級レベルの文法や表現を覚えて「読む」「書く」「話す」「聞く」力を伸ばすことが目標です。

◎ 授業計画（第１～15週　全15回）　＊授業進度は変更することもあります

[1]『4技能でひろがる 中級 日本語カルテットⅠ』を使って勉強します。

[2]「読む」「書く」を2回、「話す」「聞く」を2回、「初級文法チェック」「漢字チャレンジ」を１回の授業で勉強し、合計５回の授業で1課ずつ進みます。

[3]授業の前に Moodle の課題／quiz をしてください。Teams で説明・練習をします。

[4]予定

第1週：第１課
第 2 週：第１課
第 3 週：第１課，第2課
第 4 週：第2課
第 5 週：第2課
第 6 週：第3課
第 7 週：第3課
第 8 週：第3課
第 9 週：第4課
第 10 週：第4課
第 11 週：第4課，第5課
第 12 週：第5課
第 13 週：第5課，第6課
第 14 週：第6課
第 15 週：第6課

成績評価：出席、まとめのテスト、宿題などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書：『4技能でひろがる 中級 日本語カルテットⅠ』(ジャパンタイムズ)	参考書： 授業のときに、紹介します。

◎ その他注意すべき事項：必ず予習・復習をすること。中級 Ⅰa,b と併せて受講することが望ましい。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：中級IIa	対象者　：全留学生および外国人研究者（中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：火曜日 (Tue.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

言語構造的能力を身に着けるとともに、日本社会の構造を理解することを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：「新幹線のおでこ」１：聴解

第２回　：「バイオミミクリ―生物に学ぶ技術―」１：聴解

第３回　：第１課トピック２「自然・風土の多様性」

第４回　：第１課トピック３「文明の類型について」活動「発表の型」

第５回　：第３課トピック１「戦後日本の民主化改革」

第６回　：第３課トピック３「戦後アジア諸国の独立と発展」活動「図表の解説」

第７回　：第４課トピック２「「日本的経営」の神話」

第８回　：第５課トピック１「日本人の飽食を支える開発輸入」

第９回　：第５課トピック３「エコツーリズムの真髄」

第１０回：第６課トピック２「リサイクル型社会の課題」

第１１回：第８課トピック１「情報化社会と「私」」

第１２回：第９課トピック３「異文化の壁に挑む―グローバル企業の経営哲学」

第１３回：第10課トピック２「定住外国人に対する国籍条項の壁」

第１４回：第11課トピック２「企業の国際社会貢献」

第１５回：期末テスト

成績評価：　出席、課題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『留学生・日本人学生のための一般教養書 国境を越えて［本文編］』（新曜社） プリント配布	

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。特に語彙の予習は必要である。

「中級IIb」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級IIb」での学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級IIb	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO, Yuriko	開講時間：木曜日(Thu.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

言語構造的能力を身に着けるとともに、日本社会の構造を理解することを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：「新幹線のおでこ」２：要約

第２回　：「バイオミミクリ―生物に学ぶ技術―」２：要約

第３回　：第１課トピック２「多文化の時代」

第４回　：第２課トピック１「人口問題」

第５回　：第２課トピック３「人の移動と移民問題」

第６回　：第３課トピック２「「家」制度の解体から核家族社会へ」

第７回　：第４課トピック１「日本の近代化と戦後経済改革」

第８回　：第５課トピック２「国際開発の視点」

第９回　：第６課トピック１「地球温暖化」

第１０回：第７課トピック１「社会科学と社会調査」

第１１回：第９課トピック１「多言語・多文化の平和共存」

第１２回：第 10 課トピック１「日本国憲法の平和主義の理念」

第１３回：第 11 課トピック１「日本企業とアジアからの留学生」

第１４回：第 11 課トピック３「トヨタ生産方式にみる経営理念」

第１５回：期末テスト

成績評価：　出席、課題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『留学生・日本人学生のための一般教養書 国境を越えて［本文編］』（新曜社） プリント配布	

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。特に語彙の予習は必要である。

「中級IIa」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級IIa」での学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ａ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：月曜日（Mon）　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、語彙・聴解について勉強します。文法・読解についてはＮ３ｂ（水7／8限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①　聞き取りの練習
第３回　：　語彙①
第４回　：　聴解②　何といいますか：発話表現
第５回　：　語彙②
第６回　：　聴解③　表現・返事の仕方：即時応答
第７回　：　語彙③
第８回　：　聴解④　何をするか理解する：課題理解
第９回　：　語彙④
第１０回　：　聴解⑤　どのような話か理解する：概要理解
第１１回　：　語彙⑤
第１２回　：　聴解⑥　ポイントを理解する：ポイント理解
第１３回　：　語彙⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３語彙』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：
欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ｂ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：水曜日（Wed）　7／8 限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、文法・読解について勉強します。聴解・語彙についてはＮ３ａ（月5／6限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　読解①　お知らせ・案内を読む
第３回　：　文法①
第４回　：　読解②　通信文を読む
第５回　：　文法②
第６回　：　読解③　内容理解（短文）
第７回　：　文法③
第８回　：　読解④　内容理解（中文）
第９回　：　文法④
第１０回　：　読解⑤　内容理解（長文）
第１１回　：　文法⑤
第１２回　：　読解⑥　情報検索
第１３回　：　文法⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３文法』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：

欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 a	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：火曜日　1・2 限
◎ 授業の目的・達成目標 幅広い場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目標とする。 文法表現や言い回し，語彙の習得を通して日本語文の読解力を高め、最終的には日本語能力試験 2 級程度に相当する日本語能力を身につけることを目指す。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション 第２回：聴解①(課題理解) 第３回：語彙①（語形成） 第４回：聴解②(ポイント理解) 第５回：語彙②（文脈規定） 第６回：聴解③(概要理解) 第７回：語彙③（言い換え類義 1） 第８回：聴解④(即時応答) 第９回：語彙④（言い換え・類義 2） 第 10 回：聴解⑤(総合理解 1) 第 11 回：語彙⑤（用法 1） 第 12 回：聴解⑥（総合理解 2） 第 13 回：語彙⑥（用法 2） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：ファイル形式でプリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：上記の記載内容は受講者状況などにより変更になることがあります。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 b	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：水曜日　1・2 限
◎ 授業の目的・達成目標 語彙と聴解に焦点を合わせ、さまざまな場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目指す。目安としては日本語能力試験 2 級程度の日本語力を習得することを目標とする。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション 第２回：文法① 第３回：読解①（身の回りの文書） 第４回：文法② 第５回：読解②（お知らせ・通知） 第６回：文法③ 第７回：読解③（意見文・説明文） 第８回：文法④ 第９回：読解④（エッセイ・小説） 第 10 回：文法⑤ 第 11 回：読解⑤（新聞） 第 12 回：文法⑥ 第 13 回：読解⑥（論説文） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布(ファイル形式)	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項；上記の記載内容は受講者状況などにより変更になることがあります。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ａ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：火曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文字・語彙・聴解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文法・読解については日本語能力試験Ｎ１級ｂ（水 7／8 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①・文字語彙①（性格・気持ち・動作などを表す言葉１）
第３回　：　聴解②・文字語彙②（性格・気持ち・動作などを表す言葉２）
第４回　：　聴解③・文字語彙③（性格・気持ち・動作などを表す言葉３）
第５回　：　聴解④・文字語彙④（様子・程度などを表す言葉１）
第６回　：　聴解⑤・文字語彙⑤（様子・程度などを表す言葉２）
第７回　：　聴解⑥・文字語彙⑥（様子・程度などを表す言葉３）
第８回　：　聴解⑦・文字語彙⑦（副詞１）
第９回　：　聴解⑧・文字語彙⑧（副詞２）
第１０回　：　聴解⑨・文字語彙⑨（副詞３）
第１１回　：　聴解⑩・文字語彙⑩（初級漢字の語彙１）
第１２回　：　聴解⑪・文字語彙⑪（初級漢字の語彙２）
第１３回　：　聴解⑫・文字語彙⑫（初級漢字の語彙３）
第１４回　：　聴解⑬・文字語彙⑬（中級漢字の語彙）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ｂ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　7／8 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文法・読解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文字・語彙・聴解については日本語能力試験Ｎ１級ａ（火 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　文法①（～こそすれ・～ものとして・～ことだから　など）・読解①
第３回　：　文法②（～とみると・～ところで・～なりに　など）・読解②
第４回　：　文法③（～か～まいか・～といい～といい・～つ～つ　など）・読解③
第５回　：　文法④（～までも・～を限りに・～といえども　など）・読解④
第６回　：　文法⑤（～かと思いきや・～がてら・～ものを　など）・読解⑤
第７回　：　文法⑥（～ぐるみ・～にあっては・～ならでは　など）・読解⑥
第８回　：　文法⑦（～ではすまない・～そうもない・～ごとく　など）・読解⑦
第９回　：　文法⑧（～によらず・～べからず・～に即して　など）・読解⑧
第１０回　：　文法⑨（～ながらも・～ゆえに・～と～を兼ねて　など）・読解⑨
第１１回　：　文法⑩（～に～・～だに・～ぶり　など）・読解⑩
第１２回　：　文法⑪（～もなんともない・～には及ばない　など）・読解⑪
第１３回　：　文法⑫（～に越したことはない・～を余儀なくされた　など）・読解⑫
第１４回　：　文法応用問題・読解応用問題
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ１文法』（アスク出版）	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（読む）	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜日　5／6 時限

◎ 授業の目的・達成目標

就職活動をするための日本語、就職後のビジネス活動を行なうための日本語の読解力を身につけることを目的とします。具体的には、就職活動のために日本の業界、企業を知る、就職後のビジネス活動のために社会問題等に関する新聞記事やビジネス文書を読み、 内容を正しく理解する練習をします。

発表する、気になった新聞記事を読み、読解問題を作る、自分が関心を持った企業について調べる活動も行います。

授業の前に課題の読解問題を自分で解いてみてください。Teams で答え合わせをします。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　　：ビジネス文書を読む①
第２回　　：ビジネス文書を読む②
第３回　　：ビジネス文書を読む③
第４回　　：新聞記事を読む①
第５回　　：新聞記事を読む②
第６回　　：新聞記事を読む③
第７回　　：新聞記事を読む④
第８回　　：気になった新聞記事を読み、読解問題を作る
第９回　　：業界を知る①
第１０回　：業界を知る②
第１１回　：業界を知る③
第１２回　：企業を知る①
第１３回　：企業を知る②
第１４回　：企業を知る③
第１５回　：企業について調べ、発表する
＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席、授業への参加態度、発表などから総合的に判断して評価します。

◎ 教科書	参考書
なし	授業の進度に応じ、適宜指示します。

◎ その他注意すべき事項

特になし。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（書く）	対象者　：全留学生および外国人研究者（上級）
担当者名：眞野道子	開講時間：火曜日　3／4 時限
◎ 授業の目的・達成目標 この授業は、様々なビジネス場面において必要とされる、日本語を「書く」能力の基礎を身につけることを目標としています。前半は日本語の文章の基本ルールの確認を中心に行い、後半は正確に伝わる、読みやすい文章の書き方について実践的に練習を行います。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回　：オリエンテーション・表記のしかた 第２回　：文体 第３回　：書き言葉 第４回　：正しい構造の文 第５回　：文のつながり 第６回　：客観的な表現 第７回　：段落 第８回　：要約文を書く 第９回　：説明文を書く 第 10 回　：意見文を書く 第 11 回　：資料を利用して書く 第 12 回　：履歴書の書き方 第 13 回　：エントリーシートの書き方 第 14 回　：Ｅメールの書き方 第 15 回　：修了テスト ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席および授業への参加態度、課題、テスト等により、総合的に判断する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（話す）	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：小室　輝代	開講時間：木曜日　1／2 時限

◎ 授業の目的・達成目標

日本での就職活動や日本で実際に働くための，ビジネス日本語会話を勉強するクラスです。また，日本語での会話だけではなく，日本のビジネス現場での常識や習慣なども学びます。ビデオによるビジネス語彙の習得と敬語を使った会話練習の後、Teams を使用した実技試験を行います。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　　：L1 紹介する①
第２回　　：L1 紹介する②
第３回　　：L2 あいさつをする
第４回　　：L3 電話をかける・受ける①
第５回　　：L3 電話をかける・受ける②
第６回　　：L4 注意をする・注意を受ける①
第７回　　：L4 注意をする・注意を受ける②
第８回　　：L5 頼む・断る①
第９回　　：L5 頼む・断る②
第１０回　：L6 許可をもらう①
第１１回　：L6 許可をもらう②
第１２回　：L7 アポイントをとる①
第１３回　：L7 アポイントをとる②
第１４回　：L8 訪問する①
第１５回　：L8 訪問する②

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席、課題、実技試験などから総合的に判断して評価します。

◎ 教科書：『にほんごで働く！ビジネス日本語 30 時間』（ｽﾘｰｴｰﾈｯﾄﾜｰｸ）	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示します。

◎ その他注意すべき事項

特になし。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（聞く）	対象者　：全留学生および外国人研究者（上級）
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　5／6 時限

◎ 授業の目的・達成目標

就職活動や、就職後のビジネス活動にも役立つような日本語の聞き取りの力を身につけます。主にニュースについての聞き取りを行い、内容およびニュースでよく用いられる表現を確認します。聞き取り能力の向上とともに、日本社会についての理解を深めることを目標とします。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：オリエンテーション　ニュース①
第２回　：ニュース②
第３回　：ニュース③
第４回　：ニュース④
第５回　：ニュース⑤
第６回　：ニュース⑥
第７回　：ニュース⑦
第８回　：ニュース⑧
第９回　：ニュース⑨
第１０回　：ニュース⑩
第１１回　：ニュース⑪
第１２回　：ニュース⑫
第１３回　：ニュース⑬
第１４回　：ニュース⑭
第１５回　：修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席・授業への参加態度、発表、テストなどから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：予備教育コース	
クラス名： 大学院入学前予備教育Ⅰ ※2020は１クラスで開講	対象者 ：本学大学院へ入学または入学を予定している国費留学生およびそれに準ずるもの
担当者名：（運営）金、松野、山本い （実施）伊藤、小室、眞野、山本ゆ	開講時間： 月１～４、火１～４、水１～４、木１～４、金１～４（以上毎週10コマ）
◎ 授業の目的・達成目標 目的：本学大学院での学究活動に必要となる基礎的な日本語力を身につける。 達成目標：初級レベル修了	
◎ 授業計画（第1～15週） １ 日本語実力診断テスト，オリエンテーション、ひらがな、カタカナ 以上、オンデマンドおよび双方向（Teams）にて実施。 以下、双方向（Teams）および対面型にて実施。 ２ 『みんなの日本語初級１』１～３課，漢字 ３ 『みんなの日本語初級１』４～７課，漢字 ４ 『みんなの日本語初級１』８～12課，漢字，達成度テスト(1) ５ 『みんなの日本語初級１』13～15課，漢字 ６ 『みんなの日本語初級１』16～19課，漢字，達成度テスト(2) ７ 『みんなの日本語初級１』20～23課，漢字 ８ 『みんなの日本語初級１』24～25課，漢字，中間テスト ９ 『みんなの日本語初級２』26～29課，漢字 10 『みんなの日本語初級２』30～33課，漢字 11 『みんなの日本語初級２』34～36課，漢字，達成度テスト(3) 12 『みんなの日本語初級２』37～40課，漢字 13 『みんなの日本語初級２』41～44課，漢字，達成度テスト(4) 14 『みんなの日本語初級２』45～48課，漢字 15 『みんなの日本語初級２』49～50課，漢字，期末テスト	
成績評価：授業態度、数回のテスト（達成度・中間・期末）などにより判断する。	
◎ 教科書 『みんなの日本語本冊』初級１・２（スリーエーネットワーク） 『日本語かな入門』（国際交流基金） 『Basic Kanji Book vol.1』（凡人社）	参考書 『みんなの日本語翻訳・文法解説』初級 １・２（スリーエーネットワーク）ほか，授業進度に応じて指示する。
◎ その他注意すべき事項： ・『みんなの日本語』シリーズは「第２版（改定版）」を使用する。（第１版は使用不可） ・授業前に、当該課の翻訳・文法解説を熟読してくること。 ・宿題が出るので，必ず行うこと。	

日本語相談クラス開講のお知らせ

留学生センターで無料で受講できる「日本語相談クラス」を２月～３月に開講します。
受講したい日にちや内容を選択できますので、この機会に日本語について疑問に思ったことや、苦手なことを克服してスキルアップしましょう！

■開催日：２月８日～３月３日（下記の予定表参照）
■内容：エントリーシート・履歴書，文型練習，会話練習，発音練習，敬語等から選択
■講師：伊藤亜希子先生，小室輝代先生，山本百合子先生
■場所：Teams
■申込：下記のアドレスに入って，必要事項を選択し，「送信」提出してください。
https://forms.gle/B6UHzHS1TPe1q38k7

！！送信する前に，申し込んだ内容をスクリーンショットなどで必ず保存し，忘れないようにしてください。これで申込は完了です。

■予定

予定表（Class Schedule）

伊藤先生（ITO）	小室先生（KOMURO）	山本先生（YAMAMOTO）
2/9　(13:00-14:30)	2/15　(13:00-14:30)	2/8　(10:30-12:00)
2/10　(8:50-10:20)	2/15　(14:40-16:10)	2/9　(10:30-12:00)
2/10　(10:30-12:00)	2/18　(8:50-10:20)	2/10　(10:30-12:00)
2/10　(13:00-14:30)	2/18　(10:30-12:00)	2/15　(10:30-12:00)
2/10　(14:40-16-10)	2/22　(13:00-14:30)	2/16　(10:30-12:00)
2/12　(13:00-14:30)	2/22　(14:40-16:10)	2/17　(10:30-12:00)
2/16　(13:00-14:30)	2/25　(8:50-10:20)	2/18　(10:30-12:00)
2/18　(13:00-14:30)	2/25　(10:30-12:00)	2/22　(10:30-12:00)
3/2　(13:00-14:30)	3/1　(13:00-14:30)	2/24　(10:30-12:00)
3/3　(13:00-14:30)	3/1　(14:40-16:10)	2/25　(10:30-12:00)

■授業参加方法：申し込んだ先生・日時に各先生の Teams クラスに入ってください。

先生方の Teams address

伊藤先生（Teacher ITO）

https://teams.microsoft.com/l/channel/19%3aff68437c10a545bc8e873810024b5e5b%40thread.tacv2/%25E4%25BC%258A%25E8%2597%25A4%25E5%2585%2588%25E7%2594%259F%2520Ms.%2520ITO?groupId=3f22ad87-6c16-4a99-8628-c3a0bd0b0bab&tenantId=41e161d0-5b65-430f-b842-a438aa5f1fd2

小室先生（Teacher KOMURO）

https://teams.microsoft.com/l/channel/19%3acdffa32204b2417bbd9d13c2ffba4da9%40thread.tacv2/%25E5%25B0%258F%25E5%25AE%25A4%25E5%2585%2588%25E7%2594%259F%2520Ms.KOMURO?groupId=3f22ad87-6c16-4a99-8628-c3a0bd0b0bab&tenantId=41e161d0-5b65-430f-b842-a438aa5f1fd2

山本先生（Teacher YAMAMOTO）

https://teams.microsoft.com/l/channel/19%3aec98e5b6201f46a2a5cb4e74b723c56f%40thread.tacv2/%25E5%25B1%25B1%25E6%259C%25AC%25E5%2585%2588%25E7%2594%259F%2520Ms.%2520YAMAMOTO?groupId=3f22ad87-6c16-4a99-8628-c3a0bd0b0bab&tenantId=41e161d0-5b65-430f-b842-a438aa5f1fd2

Notification of Free Japanese Class on February

■At the Education Center for International Students, we are going to hold free Japanese classes. You can choose the lesson date and content of the lesson, so this is a great opportunity for you to brush up and improve your Japanese skill! If you want to take this class, please enter the address below and choose the teacher and time you like to join. You can also choose the content that you want to practice. After finishing the choosing, press the [送信](send) button on the bottom.

Application address: https://forms.gle/B6UHzHS1TPe1q38k7

Please take a screen shot or a picture of the content that you chose not to forget the teacher/time!! With just sending the form, your application is completed.

■How to join a class: On the day and time you applied, click the teacher's Teams address on this page.
■Date : February 8th to March 3rd (Refer to the time table)
■Content : How to make Entry Sheet and CV, Practicing conversation, Grammar, and so on. You can choose the content you would like to learn.
■Teachers : Teacher ITO, Teacher Komuro, Teacher Yamamoto
■How to attend class : Teams

■Enquiry : email: japanese-class@adm.nitech.ac.jp

名城大学　留学生就職促進プログラム2020　シラバス

講座番号1-①《科目名》　**ビジネス日本語基礎講座**

《担当者》　松木　玲子

《開講曜日・時限》　後期　木曜日・3時限

《開催場所》　共通講義棟北　N509教室

《授業の概要と目的》　日本語を用いたビジネス・就職などを行う際に必要とされる日本語能力を身につける。特に口頭表現について練習する。

《到達目標》　ビジネスの場面で使う日本語を学ぶ。具体的には、敬語等の待遇表現やそれにまつわるイントネーション、語彙・表現などを身につけ、円滑なコミュニケーションが行えるようにすることを目標とする。

《授業計画》

	実施日	項目	内容
1	9月17日(木)	オリエンテーション 「紹介する」①	入社、配属、他社訪問時等の自己紹介 敬語表現の確認
2	9月24日(木)	「紹介する」② 「挨拶をする」①	他社の人に自社の人を紹介する 担当交代の挨拶
3	10月 1日(木)	「挨拶をする」②	休んだり早退したりした時の挨拶
4	10月 8日(木)	「電話をかける・受ける」①	電話をかける・受ける際の定型表現 敬語のまとめ
5	10月15日(木)	「電話をかける・受ける」②	伝言を頼む・伝える
6	10月22日(木)	「注意をする・受ける」	婉曲に注意をする・受ける 上司に注意をうける・謝る
7	11月 5日(木)	ビジネスマナー	身だしなみ等
8	11月12日(木)	復習 「頼む・断る」①	これまでの復習・確認 上司に依頼する・断る
9	11月19日(木)	「頼む・断る」②	値段の交渉をする・答える
10	11月26日(木)	「許可をもらう」	上司・他社の人に許可を求める
11	12月 3日(木)	ビジネスメールの書き方	ビジネスメールの基本構成
12	12月10日(木)	「アポイントをとる」①	自社・他社の人にアポイントをとる
13	12月17日(木)	「アポイントをとる」② 「訪問する」①	面識のない人にアポイントをとる・約束の日時を変更する 取り次ぎを頼む
14	12月24日(木)	「訪問する」②	辞去する
15	1月 7日(木)	復習	これまでの復習・確認

《テキスト》　書籍名 ： にほんごで働く！　ビジネス日本語30時間 〔出版：(株)スリーエーネットワーク〕

《授業方法の形式》
・ビジネス場面でよく使われる語句や表現を確認する。
・各項目の機能表現を確認し、イントネーションやスピード、動作なども含めて自然な日本語でやりとりが行えるように練習する。
・ロールプレイを通して各項目で学んだことを完成させる。
・必要であれば、文法項目を取り上げた口頭練習や、会話文の作成などを行う。

《受講生へのメッセージ》大学生活で使われる日本語とはひと味違うビジネス日本語を身につけるチャンスです。ビジネスの様々な場面で使われる語彙や表現を学習します。さらに、ビジネス日本語では敬語が大変重要です。この敬語も各項目を通じて使いこなせるように学習していきましょう。また言葉だけではなく、ビジネスマナー等も紹介していきたいと思います。積極的にチャレンジしてください。

名城大学　留学生就職促進プログラム2020　シラバス

講座番号②　《科目名》　**ビジネス日本語実践講座**

《担当者》　張　　敬清

《開講曜日・時限》　前期　木曜日・５時限

《開催場所》　共通講義棟北　Ｎ412教室　もしくはオンライン形式（ZooあるいはSkype）で実施

《授業の概要と目的》　就活及び企業で働く時に必要な日本語をシーン毎に相応しい行動と共に学ぶ。

《到達目標》　企業訪問、自己紹介、電話応対、ビジネス文書などの日本語を実践の中で学ぶことにより、就活場面及び企業に勤める際の不安を無くすこと。

《授業計画》

	実施日		曜日	項目	内容	ゲスト講師
1	5月	7日	木	説明・発表スキル	分かりやすく説明をすること。相手との関係を考慮した表現	
2		14日	木	質問	短い時間での意思伝達。問題意識等要点の明確化	
3		21日	木	相手や場面に応じた表現	相手を敬う表現や丁寧な表現と自己を素直に表現する方法	
4		28日	木	面接や訪問などの場面に応じた自己紹介	名刺の受け渡し、自己紹介・他者紹介時等の日本語と行動	
5	6月	4日	木	場面に応じた挨拶	挨拶時の日本語及び注意点	
6		11日	木	電話応対の仕方及びルール	電話でできることできないことと電話時の決まり文句	
7		18日	木	報告・連絡・相談	報告・連絡・相談の仕方及びタイミング	
8		25日	木	メールの表現	書き言葉と話し言葉の違い、常套句等	
9	7月	2日	木	ビジネス文書	ビジネス文書の作り方、練習	
10		9日	木	依頼する・断る	緊張を伴う企業への依頼・断りを行うときの言葉使い	
11		16日	木	許可をもらう	当事者のみでなく関係者への配慮・気配り及びその時の言葉	
12		23日	木	アポイントを取る・約束を変更する	時間厳守や約束事の重要性とその変更を依頼するときの言葉	
13		30日	木	訪問する	訪問時のマナーと各シーンでの常套句	
15	8月	6日	木	まとめ		今井範行

《テキスト》　プリント教材（オリジナル）

《授業方法の形式》　講義、ロールプレイング、実習（場合によってはオンライン形式で実施）

《受講生へのメッセージ》　外国人が陥りやすい間違いを就活及びビジネスシーンごとに拾っています。コミュニケーションを行う際の不安をなくし、自己表現が生き生きとできることを目指しています。

名城大学　留学生就職促進プログラム2020　シラバス

講座番号②　《科目名》　**就活日本語　講座**

《担当者》　張　　敬清

《開講曜日・時限》　後期　木曜日・５時限

《開催場所》　共通講義棟北　N509教室　もしくはオンライン形式（Zoom）で実施

《授業の概要と目的》
(1) 就職活動の様々な場面に特化した語彙、表現、会話を学ぶ。
(2) ニュースを通して、日本語及び日本社会をよりよく理解する。

《到達目標》　これから就職活動を進めるための日本語についての不安を払拭することにより、就活へ自信をもって臨めるようになる。

《授業計画》

	実施日		曜日	内容	ニュース	ゲスト講師
1	9月	17日	木	自己紹介①　なにをどう紹介するか	ニュースの日本語①	
2		24日	木	自己紹介②　練習及び振り返り	ニュースの日本語②	
3	10月	1日	木	長所と短所①　長所や短所の特定	ニュースの日本語③	
4		8日	木	長所と短所②　具体例で説得性を増す	ニュースの日本語④	
5		15日	木	もっとも力を入れたこと①	ニュースの日本語⑤	
6		22日	木	もっとも力を入れたこと②	ニュースの日本語⑥	
7	11月	5日	木	研究内容や得意な科目の説明①	ニュースの日本語⑦	
8		12日	木	研究内容や得意な科目の説明②	ニュースの日本語⑧	
9		19日	木	業界・企業の理解①	ニュースの日本語⑨	
10		26日	木	業界・企業の理解②	ニュースの日本語⑨	今井範行
11	12月	3日	木	志望動機の書き方①	ニュースの日本語⑩	
12		10日	木	志望動機の書き方②	ニュースの日本語⑪	
13		17日	木	ビジネス文書・Eメールの書き方	ニュースの日本語⑫	
14		24日	木	グループディスカッション①	ニュースの日本語⑬	
15	1月	7日	木	グループディスカッション②	ニュースの日本語⑭	

《テキスト》　プリント教材（オリジナル）

《授業方法の形式》　講義、発表、討論

《受講生へのメッセージ》　各テーマ別で学ぶことにより就職活動をより具体的、着実に進められるようにサポートをしていきます。

名城大学　留学生就職促進プログラム2020　シラバス

講座番号②　《科目名》　**キャリア教育講座**

《担当者》　張　　敬清

《開講曜日・時限》　９月から１０月までの主に土曜日

《開催場所》　共通講義棟北　N－516教室他　もしくはオンライン形式（Zoom)で実施

《授業の概要と目的》　⑴日本企業での仕事の方法は母国とはたくさんの違いがあります。仕事に必要な基礎的ルール、習慣、考え方を実践的に身に着けます。
⑵就活で最も苦労する自分にあった企業の選び方がわかります。多様な企業が見学できます。

《到達目標》　⑴日本の仕事は信頼に始まり信頼に終わります。日本人から評価される人間関係をつくる知識と方法が身に着きます。
⑵仕事に必要な基礎的知識や経験が身につき、就活に自信が出来ます。
⑶日本の企業を直接訪ね、仕事に対する様々なマインドを肌で感じるとともに、この経験を就活に反映することができます。

《授業計画》

	実施日(候補日)	時限	項目	形式	内容	ゲスト講師
1	9月21日（月）	3時限	１）仕事の基本ソフト 仕事の前に必要なこと	講座	⑴日本で仕事をする経験を積む人に考えてほしいこと ⑵日本の職場でできて当たり前のことをできるようにしよう。	高崎敏治
2		4時限	２）様々な企業や産業の紹介 自分の仕事の見つけ方	講座	会社は動物、社会は動物園１ ⑴会社はなぜ生まれるの？なぜつぶれるの？ ⑵職場ではどんな課題がありどんな対策を行っているの？ ⑶そのために従業員はどんな仕事をしているの？	高崎敏治
3	10月28日（水） ＊教室　山手サロン	2～4時限	３）フィールドワーク1 基本ソフトを使ってみよう	セミナー	セミナー：　⑴日本の職場を肌で感じよう。 ⑵身に着けた知識を使ってみよう。	アライブ㈱ ﾄﾘﾆﾃｨ工業㈱
4	10月30日（金） ＊教室　山手サロン	1～5時限	４）フィールドワーク2 自分の仕事の見つけ方	見学	企業見学：　会社は動物、社会は動物園２ 様々な種類の業界や仕事内容の違い特徴を見よう。 （見学先：株式会社吉桂、矢橋ホールディングス株式会社）	高崎敏治
5		6時限	５）まとめ	講座	あなたも動物、会社も動物。 あなたと会社はこれからどんな関係をつくる？企画し履歴書に反映しよう。	

《テキスト》　プリント教材（オリジナル）

《授業方法の形式》　１）２）５）は講座（場合によってはオンライン形式で実施）　３）４は目的別企業見学ですが、最後にレビューとディスカッションがあります。

《受講生へのメッセージ》　日本企業で経験を積みたいという方は就職さえすればそれが可能であると考えています。しかし、評価されるキャリアとするためには、①基本ソフトである日本のビジネススタイル（OS)を体得してもらう必要があり、その上で②自分の仕事（アプリ）を作っていくことになります。本講座は何をどのようにつかめばよいかを効率的に解説し、体験主体で習得します。予備知識なく参加できます。

名城大学　留学生就職促進プログラム2020　シラバス

講座番号①　《科目名》　**就職活動支援講座**

《担当者》　張　　敬清

《開講曜日・時限》　9月10日・11日・22日 2～4時限（9月10日のみ 3・4時限）

《開催場所》　共通講義棟北　N412教室　もしくはオンライン形式（Zoom）で実施

《授業の概要と目的》　就職活動に必要な準備事項とそのポイントなどを体系的に解説し、チャンスを逃さない就活準備を行う

《到達目標》　各個人に応じた自己の強みの特定、企業選び、選ばれる応募書類、競争力のある面接訓練等を進め、スキのない就活準備を行う

《授業計画》

《授業計画》

時期	回数	実施日	時限	項目	内容	ゲスト講師
後期	第１回目	9月10日(木)	3時限	自己分析	自分の強み・夢の特定に向けた自分の掘り起こし	
			4時限	企業分析	企業分析はなぜ必要か。企業と留学生との視点の違い	
	第２回目	9月11日(金)	2時限	応募書類	エントリーシートや履歴書で採用担当者は何を見ているか	
			3時限	筆記試験	筆記試験の種類及び対策	
			4時限	専攻内容の説明	難しい内容を専門用語を使わず易しくかつ十分に伝える	
	第３回目	9月22日(火)	2時限	応募書類の仕上げ	実際学生が提出した応募書類（CVやES)の確認、修正ポピントの説明	高崎　敏治
			3時限	面接訓練	企業は面接でどこに注目しているか。対応のポイント	
			4時限	面接での弱点の克服	様々な面接の形態や答えにくい質問への対応を準備する	

《テキスト》　よくわかる！外国人留学生のための就活対策講座（オリジナル）

《授業方法の形式》　講義（場合によっては、オンライン形式で実施）

《受講生へのメッセージ》　就活はシーズンが来てから行うものでなく、事前準備でほぼ勝敗が決まります。その準備事項は自己分析から順番に積み上げるもので、急にはできません。この講座では企業の視点を解説し、外さない準備を無理なく体系的に進めます。また、講座参加者には個別相談の機会が別途あり、自分にあった就活ができます。

University-Wide Orientation Program for New International Students - Spring 2020

Morning Session 9:45~12:00 (Language: English) Wednesday, April 8, 2020

Venue: Law and Economics Shared Facilities Bldg. Lecture Room 1 (1F)

Orientation Program (Morning Session)

1. Welcome Speech

Prof. SAKUMA Jun'ichi, Vice President

2. Guidance

1) **Academic and Daily Life at Nagoya University** : 25min.
Prof. AHMADOVA Mehriban,
Graduate School of Economics and Department of International Education & Exchange, IEEC*

2) **Immigration** : 10min.
Prof. GRIB Dina,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

3) **Insurance** and 4) **Consultation Services for International Students** : 15min.
Prof. CHUN Sohyun,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

Break : 10min.

5) **Health Consultation** : 10min.
Prof. ISHIGURO Hiroshi,
Health Administration Office

6) **Cross-Cultural Adjustment** : 15min.
Prof. SAKAI Takashi, Prof. WADA Hisako, Prof. TAKAKI Hitomi,
Department of Advising & Counseling Services, IEEC*

7) **Introduction to Harassment Prevention System** : 15min.
Prof. HARAGA Manabu,
Harassment Consultation Center

8) **Career Support** : 10min.
Advisor SATO Yukiyo,
Career Services Office

9) **Introduction of Student Groups** : 10min.
Action Group for Cross-Cultural Exchange (ACE)
Nagoya University International Students Association (NUFSA)

3. Questions and Answers ／Individual Consultation

Coordinator : Staff, International Student Section, Student Exchange Division

*IEEC: International Education & Exchange Center

2020 年度春季 全学新入留学生オリエンテーション・プログラム

令和 2 年 4 月 8 日(水)午後の部 13:30～15:45 (使用言語: 日本語)

会場 :法・経本館共用館 第一講義室 (1F)

オリエンテーション・プログラム内容(午後の部)

1. 歓迎の言葉

佐久間(さくま) 淳一(じゅんいち) 副総長

2. ガイダンス

1) **名古屋大学における研究＆日常生活** :25 分
伊東(いとう) 章子(あきこ) 国際教育交流センター・教育交流部門教員

2) **在留資格について** 3)**各種保険について** 4)**留学生相談体制** :25 分
谷口(たにぐち) 紀仁(のりひと) 国際教育交流センター・教育交流部門教員

休憩 : 10 分

5) **健康相談について** :10 分
石黒(いしぐろ) 洋(ひろし) 保健管理室長

6) **異文化適応について** :15 分
酒井(さかい) 崇(たかし) ／和田(わだ) 尚子(ひさこ)／ 髙木(たかき) ひとみ 国際教育交流センター・アドバイジング部門教員

7) **ハラスメント防止体制の紹介** : 15 分
原賀(はらが) 学(まなぶ) ハラスメント相談センター教員

8) **キャリア支援について** : 10 分
佐藤(さとう) 幸代(ゆきよ) キャリアサポート室アドバイザー

9) **学生団体の紹介** :10 分

Action Group for Cross-Cultural Exchange (ACE)
名古屋(なごや) 大学(だいがく) 留学生会(りゅうがくせいかい) (NUFSA)

3. 質疑応答／個別相談

司会 : 学生交流課留学生支援係職員

まだ間に合う！

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

留学生積極採用企業 WEB説明会

留学生の皆さん！
留学生を積極的に採用したい企業が集まります！
選考に進める大きなチャンス！

■日　時　2020年7月13日（月）～31日（金）

参加予定企業　（50音順）

アイシン精機、青山製作所、一丸ファルコス、
キャッチネットワーク、ケーイーシー、
KVK、西濃運輸、TYK、東陽倉庫、
豊田化学工業、樋口製作所、森松工業、
リンナイ、レシップホールディングス

東海地区で活躍する企業と出会えるチャンス！

選考の流れは？育成方針は？留学生に期待する職務内容って？

企業で活躍する外国籍社員の話が聞けるかも！？

対象学生

コンソーシアム参画大学（名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学、南山大学、愛知県立大学）の外国人留学生のうち、下記のいずれかに該当する方

- 2020年9月または2021年3月に卒業（修了）見込みの学生
- 卒業（修了）後2年以内で初職に就いていない元留学生
- 日本国籍の留学生
- 交換留学生

参加方法

①まずはコンソーシアム無料会員登録
https://ag-int.org/

②マイページから特設ページへアクセス

③気になる企業の動画コンテンツを視聴し、企業理解を深める

④エントリーフォームから気になる企業へエントリー

エントリー締切 7月31日（金）

主催
文部科学省委託事業
「留学生就職促進プログラム」
愛岐留学生就職支援コンソーシアム

お問合せ
愛岐留学生就職支援コンソーシアム事務局
MAIL　info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
TEL　052-789-2176

Take this opportunity!

Aigi International Student Career Support Consortium

WEB JOB FAIR

By Companies actively recruiting International Students

You will understand company overview, process of selection, training, etc.

Big chance to know successful companies in Tokai area.

What are expectations about International Students' performance?

■DATE July 13th ~ 31st

Dear Students
Companies that want to recruit international students will participate. Don't miss this big chance!

Participating Companies

AISIN SEIKI / Aoyama Seisakusho / ICHIMARU PHARCOS / KATCH NETWORK / KEC / KVK / SEINO TRANSPORTATION / TYK / Toyo Logistics / TOYOTAKAGAKU KOGYO / Higuchi Manufacturing / Morimatsu Industry / Rinnai / LECIP HOLDINGS

Eligibility

International students of Nagoya Univ., Nagoya Institute of Technology, Gifu Univ., Meijo Univ., Nanzan Univ., and Aichi Prefectural Univ. falling under any of the following

- International students who graduate in September,2020 & March, 2021(expected)
- International students who have Japanese citizenship
- Exchange students
- Graduates who have not gotten first jobs within two years after graduation

Application

①First of all, please register for membership at
https://ag-int.org/

②Login to My Page
→Access to dedicated website

③Watch video contents of the companies you are interested in and deepen your understanding of companies

④Apply with your entry form

Deadline July 31st

Sponsored by
MEXT commissioned project
Program for Enhancing Employment of International Students
"Aigi International Student Career Support Consortium"

Contact
Career Support Center, Nagoya Univ.
MAIL　info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
TEL　052-789-2176

留学生就職促進プログラム

日本企業で働きたいあなたに贈るキャリア教育プログラム

日本企業を知る

～コロナ時代のリアル～

講師
佐野良雄 大学院経済学研究科客員教授

毎週木曜日　5限
16:30 - 18:00

ライバルと差をつける！全学年対象!!

第１回 11/5(木)

イントロダクション

日本経済の現状と
企業の対応

第２回 11/12(木)

働くとは何か

企業と従業員の関係

～よりよい職場環境の為に～

第３回 11/19(木)

キャリア形成

企業における
キャリア形成とは

第４回 11/26(木)

就職活動の実態

企業が求める人材
就活生が求めるべき仕事

～「異文化マネジメント」の観点から～

日本語
英語も
OK！

開催形式：オンライン

申込方法：本プログラムのホームページ
Website: http://ag-int.org/(QRコード)
名古屋大学のキャリア教育ページ内、イベント**「日本企業を知る」**に進み、**“講座お申し込みはこちら”**から申し込みください。
※初めての方はマイページ登録が必要です。

申込締切：第１回：11月４日、第２回：11月11日、
第３回：11月18日、第４回：11月25日　※各回前日

ポイント付与条件：３講座以上の出席で１ポイント獲得！

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事務局　名古屋大学キャリアサポートセンター（学生支援棟）
TEL：052-789-2171　Email： info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

Career Development Program for International Students

Career Development Program presented to all international students who want to work in Japan

Explore Japanese Business Companies

Every Thursday
2020/11/5,12,19,26　4:30p.m. – 6:00p.m.

Make a difference with the rivals. All graders are welcome.

1 Nov. 5

Introduction

To understand Japanese economy in the global environments.

2 Nov. 12

What does a "work" mean to you?

Cooperation between a company and employees.

For better work environment

3 Nov. 19

Career Development

How you develop your career in an organization.

4 Nov. 26

Current Status of Job Hunting

To understand what companies demand employees. From a viewpoint of cross-cultural management.

Lecturer
Yoshio SANO
Visiting Professor, Graduate school of Economics

How to Registration: Online
To register, please visit https://ag-int.org/nu/#2
And select this lecture series and go to “Apply Here” on the bottom of the page.
For first time users, it is necessary to register “My Page”

Deadline: The 1st : **Nov. 4th** The 2nd : **Nov. 11th**
The 3rd : **Nov. 18th** The 4th : **Nov. 25th** **The day before each lecture

This is a series of 4 lectures. Those who attend 3 times or more will receive 1 consortium point.

“Aigi International Students Career Support Consortium” Nagoya University Office
TEL：052-789-2171　Email： info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

外国籍社員を積極的に採用している優良企業の方々と交流できるチャンスです。実際に企業で働いている元留学生のお話も聞くことができます！現在就職活動(シュウカツ)中の人も、これから始める人も、まだ日本でのシュウカツに迷いのある人も、奮ってご参加ください！

外国人留学生のための Job Fair 2021

●日　時　2021年 2月17日(水)・18日(木)・19日(金)

A 2021年2月17日(水) 10:00～12:15 ／ 8社
B 2021年2月17日(水) 14:00～16:15 ／ 8社
C 2021年2月18日(木) 10:00～12:15 ／ 8社
D 2021年2月18日(木) 14:00～16:15 ／ 8社
E 2021年2月19日(金) 10:00～12:15 ／ 7社
F 2021年2月19日(金) 14:00～16:15 ／ 6社

●参加対象　名古屋大、岐阜大、名古屋工業大、名城大、南山大、愛知県立大の外国人留学生 全学年
（日本人学生の方の参加も歓迎です）

●開催方法　オンライン形式(Ovice)
※Oviceについてはこちら
(https://ovice.in/ja/)

●使用言語　主に日本語

●服　装　自由

参加予定企業

groupA 2/17(水) 10:00▸12:15
青山製作所、オークマ、ＣＫＤ、名古屋電機工業、パナソニックエコシステムズ、藤田螺子工業、メタルワン、物語コーポレーション

groupB 2/17(水) 14:00▸16:15
アサヒフォージ、天野エンザイム、イビデン、西濃運輸、東朋テクノロジー、ブロンコビリー、三鷹製版、レシップホールディングス

groupC 2/18(木) 10:00▸12:15　アスパーク、グローバル・アシスト、光生アルミニューム工業、ＴＳＵＣＨＩＹＡ、日本エンジン、日本サード・パーティ、パナソニック、ヤマハ発動機

groupD 2/18(木) 14:00▸16:15　アテック、アライブ、アルタ、アルトナー、ジェイテクト、住友電装、チェリオグループ、トヨタ紡織

groupE 2/19(金) 10:00▸12:15　今仙電機製作所、エイエイエスティ、FTS、豊田通商、日印食品開発、樋口製作所、リンナイ

groupF 2/19(金) 14:00▸16:15　サンゲツ、ソニーグローバルマニュファクチャリング＆オペレーションズ、ニトリ、ブルーム-ノボテスト、三若純薬研究所、モス

参加方法

参加には、事前予約が必要です!

予約済の方に、参加企業の説明資料やOviceへのログイン情報についてを事前にメールにて配布いたします。1 日だけの参加の場合でも、必ずご登録ください。
※初めてコンソーシアムイベントに参加する方はマイページ登録が必要となります。

〈締切り〉
2021年2月15日(月)17時

https://ag-int.org/nu/career/?no=210

＜Job Fair2021についての問い合わせ先＞
愛岐留学生就職支援コンソーシアム事務局（名古屋大学）
〈学生支援棟1階〉
TEL　052-789-2176〈平日 8:30～17:00〉
MAIL　info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
HP　https://ag-int.org

Don't miss this opportunity to interact with people in excellent companies expanding overseas and actively recruiting international students. You can hear the experiences of some of the former international students actually working at these companies! Please come join us and make the most of this opportunity, whether or not you have started job-hunting, are planning to begin, or not yet decided about working in Japan!

Job Fair 2021 for International Students

● Schedule　Wed. Feb. 17, Thu. Feb. 18, Fri. Feb. 19, 2021

A Wed. Feb. 17, 2021 10:00 am - 12:15 pm / 8companies
B Wed. Feb. 17, 2021 2:00 pm - 4:15 pm / 8companies
C Thu. Feb. 18, 2021 10:00 am - 12:15 pm / 8companies
D Thu. Feb. 18, 2021 2:00 pm - 4:15 pm / 8companies
E Fri. Feb. 19, 2021 10:00 am - 12:15 pm / 7companies
F Fri. Feb. 19, 2021 2:00 pm - 4:15 pm / 6companies

● Eligible participants
All Graders of International students at Nagoya University, Gifu University, Nagoya Institute of Technology, Meijo University, Nanzan University, and Aichi Prefectural University
(Japanese nationals students are also welcome.)

● Style
Online (Ovice)　*How to use Ovice is here; https://ovice.in/index.html

● Language
Mainly Japanese

● Dress code
Free

Participating companies

groupA 2/17(wed) 10:00 am - 12:15 pm
Aoyama Seisakusho / Okuma / CKD / Nagoya Electric Work / Panasonic Ecology Systems / Fujita Rashi Kougyou / Metal One / The Monogatari

groupB 2/17(wed) 2:00 pm - 4:15 pm
Asahi Forge / Amano Enzyme / IBIDEN / SEINO TRANSPORTATION / Toho Technology / Broncobilly / Mitakaseihan / LECIP HOLDINGS

groupC 2/18(thu) 10:00 am - 12:15 pm
Aspark / GLOBAL ASSIST / KOSEI ALUMINUM / TSUCHIYA / Nippon Engine / Japan Third Party / Panasonic / Yamaha Motor

groupD 2/18(thu) 2:00 pm - 4:15 pm　atec / Alive / ALTA / ARTNER / JTEKT / Sumitomo Wiring Systems / Cheerio / Toyota Boshoku

groupE 2/19(fri) 10:00 am - 12:15 pm　IMASEN ELECTRIC INDUSTRIAL / AAST / FTS / Toyota Tsusho / NICHIIN FOOD Creative / Higuchi Manufacturing / Rinnai

groupF 2/19(fri) 2:00 pm - 4:15 pm　Sangetsu / Sony Global Manufacturing & Operations / Nitori / Blum-Novotest / Mitsuwaka Pure Chemicals Research Institute / MOS

How to join

Reservation is required!

After making a reservation, you will receive an email including information such as company profile, log-in information to Ovice, and so on.Be sure to register even if joining for only one day.*If it is your first time to join in events offered by our consortium, user registration is required.

Deadline
5:00 pm on Mon. Feb. 15, 2021

https://ag-int.org/nu/career/?no=210

<Inquiries about Job Fair 2021>
Aigi International Student Career Support Consortium Secretariat
(First floor of the Student Support Building, Nagoya University)
Phone　052-789-2176 (weekdays, 8:30 am–5:00 pm)
Email　info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
URL　https://ag-int.org

わかる、できる、つかみとる

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

外国人留学生就職促進プログラム

（オンライン）
（言語：日本語）

キャリアガイダンス

日時　6月17日(水)
16:45-18:15

内容　いつまでに、なにをしたらよいか？

【申込期限：６月１２日】

定員10名

夏のインターンシップ対策講座

日時　6月26日(金) 16:45-18:15

内容　どのようにインターンシップに向けて準備を進めるか？

【申込期限：６月２２日】

定員10名

就活個別相談

内定獲得に向けたあなただけのロードマップを 一緒につくりませんか？

事前予約必要

一人一人の状況に合わせたアドバイスを提供します 就活中の不安もお気軽にご相談ください

上記のプログラムは全部オンライン(Zoom)により開催します。

【申込み】岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
Tel: 058-293-2011　Email: cghog@gifu-u.ac.jp

岐阜大学 外国人留学生就職促進プログラムについて

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
1. 氏名 2. 学部/研究科 3. 学年 4. 学籍番号 5. 連絡先(E-mail ,Tel) 6. 指導教員の氏名

Know, Act and Win!

Aigi Career Development Consortium for International Students

Career Development Program for International Students

（Online）
（English）

Career Guidance

Time & Date:
11:30-12:30, Friday, June 19, 2020

Theme:
“What I must do by when?”

Application Deadline: June 12, 2020

Max. Participants 10

Summer Internship Seminar

Time & Date:
15:00-16:30, Friday, June 26, 2020

Theme:
“How to get prepared for an internship?”

Application Deadline: June 22, 2020

Max. Participants 10

One-on-One Job Seeking Consultation Services

Why not make a road map together to win unofficial job offer?

Need Appointment

An expert provides “custom-made” advices for individual students. Feel free to talk about concerns arising from your job-seeking efforts.

All programs are conducted by online (Zoom).

Career Development Program for International Students

【Application】
Inbound and Outbound Student Affairs Office, Gifu University
Organization for Promotion of Glocalization
Tel: 058-293-2011　Email: cghog@gifu-u.ac.jp

Please send your e-mail to: cghog@gifu-u.ac.jp
by entering the following information:
1. Name 2. Faculty/Graduate School 3. Year 4. Student Number
5. Contact (E-mail, Tel) 6. Name of Supervisor

岐阜大学　留学生就職促進プログラム

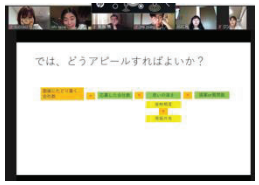
愛岐留学生就職支援コンソシアム

無料 受講生募集

形式：zoom
言語：日本語

キャリアガイダンス　10月7日（水）15:00-16:30

締切：10/1（木）



・最新の就職動向及び対策
・冬のインターンシップについて
・留学生就職促進プログラムの開催内容

就活準備講座　開催時間：15:00-16:30

締切：10/8（木）

自己分析　10月14日（水）
～企業にＰＲできる強み探し

応募書類　11月4日（水）
～ＣＶとＥＳに競争力を付けよう

企業分析　10月21日（水）
～専攻が生かせる企業を探そう

面接訓練　11月11日（水）
～ＷＥＢ面接も訓練しよう

実践型ビジネススキル講座　開催時間：15:00-16:30

締切：11/12（木）

ビジネスマナー ※	11月18日（水）
専攻内容のわかりやすい説明方法	11月25日（水）
グループディスカション訓練 ※	12月　2日（水）
ＷＥＢ面接訓練	12月　9日（水）
面接訓練（集団・個人）※	12月16日（水）

※ 対面にて開催予定

個別相談（事前予約必要）

随時受付

個々の問題に応じた解決策：
企業分析・履歴書添削
面接対策・進路相談・・・

地元企業との交流会（昨年度）

― 参加申込･お問合せ先 ―

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。1. 氏名 2. 学部/研究科 3. 学年 4. 学籍番号 5. 連絡先（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の氏名

岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室　Tel: 058-293-2011　Email: cghog@gifu-u.ac.jp

Gifu University Career Development Program for International Students

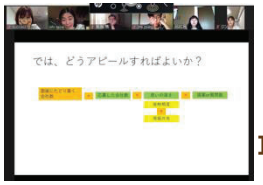
Aigi Career Development Consortium for International Students

Free! Accepting Applications, Now!

Online: Zoom
In English

Career Guidance　Wed., October 7, 2020　13:15-14:45

Deadline Thurs., October 1



・Latest trend of job-seeking and strategies
・Winter internship programs
・Details of Career Development Program for International Students

Job-seeking Preparation Course　Time : 13:15-14:45

Deadline Thur., October 8

・Self-analysis: Wed., October 14
～How to self-promote

・Business analysis: Wed., October 21
～Secure employment in the field of your expertise

・How to write application forms: Wed., November 4
～How to create attractive CV and ES

・Practice interviewing: Wed., November 11
～Practice WEB interviewing, too

Practical Business Skill Course　Time: 13:15-14:45

Deadline Thurs., November 12

・Business Manners*: Wed., November 18
・Easy-to-understand explanations of your field of study: Wed., November 25
・Practice for group discussions*: Wed., December 2
・Practice WEB interviewing: Wed., December 9
・Practice interviewing（Group/individual）*: Wed., December 16

*Face-to-face meeting scheduled.

One-on-one consultation services (prior reservation is needed)

Accept as needed

Solutions for individual agendas (Business analysis, advice for CV, interviewing, career development, etc.)

Networking with Local Companies（2019）

― Application/Inquiries ―

Please send your e-mail including the following information:
1. Name 2. Faculty/School 3. Year 4. Student Number 5. Contact（E-mail ,Tel） 6. Supervisor

Inbound and Outbound International Affairs Office, GU-GLOCAL　Tel: 058-293-2011　Email: cghog@gifu-u.ac.jp

シラバス参照

開講年度	2020
授業科目名	デザイン思考序論
授業科目名(英文)	Design Thinking Introduction
担当教員	真貝　里絵 森部　絢嗣 川瀬　真弓
科目開講学部・学科	自然科学技術
科目区分	講義
科目分類	研究科共通科目
対象学年	1年生
開講学期・時間割・教室	前学期(前半) 水曜日 1時限 工　41 前学期(前半) 水曜日 1時限 工　42 前学期(前半) 水曜日 1時限 工　43 前学期(前半) 水曜日 1時限 工　44 前学期(前半) 水曜日 1時限 講堂 前学期(前半) 水曜日 2時限 工　41 前学期(前半) 水曜日 2時限 工　42 前学期(前半) 水曜日 2時限 工　43 前学期(前半) 水曜日 2時限 工　44 前学期(前半) 水曜日 2時限 講堂
授業の形態	講義
単位	1
履修コード	1ULL006701
備考1	
シラバスURL	https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/slbssbdr.do?risyunen=2020&semekikn=1&kougicd=1ULL006701
科目ナンバリング	

授業概要	【注意】シラバスは授業の内容について説明する場所です．いったん登録すると「保存」状態となり，個人の力では操作することができません．新型コロナウィルス感染症対策に対応した授業の進め方は，順次AIMSに更新していきますので，AIMSで最新情報を確認してください． ■受講する学期(春学期，夏学期のいずれかで)　　＊春学期＝第1セメスター，夏学期＝第2セメスター ・自分の学籍番号末尾が奇数の場合 → 春学期受講該当者 → 春学期第1回目(4/15)　開始 ・自分の学籍番号末尾が偶数の場合 → 夏学期受講該当者 → 夏学期第1回目(6/17)　開始 ―――――――――――――――――――――――――――――― ■授業概要 ・デザイン思考の手法を使って話し合い，創造的な問題解決能力を高めることを目的とする． ・本授業では，社会におけるデザインの意義，社会におけるデザイン思考の必要性を理解し，実際にデザイン思考を使って話し合って課題解決するときの手法を学ぶ． ・本授業で扱うデザインの課題は，社会の課題のような抽象度の高いものを対象とする． 　どこから手を付けたらよいかわからない状態から進め，問題を定義しながらデザインの課題に変換し，ゴールを実現するために考える仮説を構築する取り組みを実践する． ・本授業後に，デザインの意味，デザイン思考の役割，デザイン活動のやり方を自分の言葉で説明するリフレクションの時間を設ける．動画を聞く際は後でアウトプットすることを意識して新しい情報を整理しながら聞いてもらいたい．
到達すべき目標	1．デザインならびにデザイン思考について基礎的な体系を理解する 2．デザイン思考を使って人間中心設計に問題解決に取り組み，「経験価値」を創出するイメージが持てるようになる 3．デザイン思考を使ってほかの人と共に仮説推論を組み上げ，抽象度の高い社会の問題を解く練習する．練習をとおして話し合いのメリットを説明できるようになる．
授業計画と準備学習	【Dear Mr./Ms. Foreign Students】 ■Class　Outline Learn how to solve social problems by discussion with group members using Design Thinking Method. ■The syllabus is a place to explain the contents of the class. Once registered, it will be in the "save" state and cannot be operated by individual power. We will update AIMS on how to proceed with the new coronavirus infection countermeasures, so please check the latest information on AIMS. ■A class for foreign students will be held from 17 June, 2020 on line style.. We will inform by AIMS ―――――――――― 【授業計画】 ■本講義は8コマを4回の授業で構成している．いずれも1・2限で実施する．自分が該当するクラスをAIMSで確認し，受講する時間として確保すること． ■2020年度は新型コロナウイルス感染症対策用の時間割で実施する．春学期は4月23日まで自学自習期間であり，5月29日までは教室でのディスカッションは行わない． ■春学期の4月23日までの4月15日，4月22日は遠隔授業とする． ■春学期(第1ターム)の最初の授業は4月15日(水)，夏学期(第2ターム)の最初の授業は6月17日(水)である． ■春学期，夏学期の授業の受講方法，進め方，課題の提示・提出にかかわるお知らせは，常にAIMSから通知する． ※本来，本授業はワイワイにぎやかに思考をフル活動させる話し合いによる実践練習を実施してきたが，20年度はオンラインを用いた講義を中心に展開することになるだろう(2020.4.7時点)．
授業の特色	☑ 討論やプレゼンテーションなど、学生による対話や発表 ☑ フィールドワーク、インターンシップ、ものづくり等の体験型学習 ☑ 図書館やラーニングコモンズなど、教室以外の場所を活用 ☑ ゲストスピーカーの招聘 ☑ AIMS-Gifuを活用した授業と学習支援 ☑ レポートの添削や提出物の返却 ☐ その他
学生のアクティブ・ラーニングを促す取組	・ 各授業で到達目標を示す ・ 質問がある場合は授業中TA，教員が対応する ・ 授業で学んだこと，工夫したことについてまとめるリフレクションの時間を設け，提出する
使用言語	☑ 日本語 ☐ 英語 ☐ その他 Marju-sensei will be in charge of English Class in summer semester(2nd term).
TA，SA配置予定	☑ TAによる授業支援 ☐ SAによるピアサポート ☐ その他
基盤的能力 専門的能力	1．基盤的能力に関する重点指導項目 進：☑ 計画　☑ 実行　☑ 管理 伝：☑ 傾聴　☑ 発信　☑ 把握 考：☑ 課題　☑ 創造　☑ 論理 2．専門的能力や資質・能力に関して、育成を意図する指導 ・ 教室受講時に，基本的事項を講義形式で伝える ・ 学んだ事項を活用しながらアップグレードする
授業時間外の学習	・ 各グループで演習時間を取り，話し合いを実施する ・ 調べ学習を各自進める ・ 調べたことをまとめる
成績評価の方法	(理解度)AIMSに提出される記述文に基づく (思考力)AIMSに提出される自由回答，記述文に基づく (協調性)話し合いをオンラインでしたときの他者への貢献度
到達度評価の観点	(理解度)AIMSに提出される記述文で次を確認する：　新しい用語・理論を理解し活用している　(30%) (思考力)AIMSに提出される自由回答，記述文で次を確認する：　伝えたいことを定め，構成したうえで分かりやすい言葉を用いて自分の考えを述べている(50%)

	（協調性）話し合いをオンラインでしたときの他者への貢献度について次を確認する： 貢献度の自己申告（場合によっては他者からの評価）を参考にする（20%）
テキスト	
テキスト（詳細）	テキストは購入しなくてもよいです．必要に応じて資料をPDFで示します．

参考文献

No	書籍名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN
1.	『デザイン思考が世界を変える』	Tim Brown	早川書房	2014	
2.	『システム×デザイン思考で世界を変える 慶應SDM イノベーションのつくり方』	前野隆司ほか	日経BP	2014	
3.	『誰のためのデザイン？―認知科学者のデザイン？ 増補・改訂版』	ノーマン,ドナルド・A	新曜社	2015	
4.	『システムの科学』	H.サイモン	パーソナルメディア	1999	
5.	『世界を変えるデザイン』	シンシア・スミス	英治出版	2009	

参考文献（詳細）	1. デザイン思考を問題解決の方法として発表したIDEOのTim Brownの著作．デザイン思考は実際にやってみないと分からないものの，本書は一つの指針として目安になる． 2. ゼロから1を生み出すアイデアをどうつくっていくか，考え方，フレームを事例紹介している入門書． 3. デザインを認知科学からとらえた著作．デザイン思考の原点と言われている歴史的名著． 4. 自然物と人工物が調和する適応システムを考える重要性を指摘した名著．ハーバード・A・サイモンは1978年ノーベル経済賞受賞者． 5. 社会の課題解決のためにデザインを活用する考え方とその事例を学ぶことができる名著．
担当教員実務経験内容または実践的教育内容	
実践的授業内容等	
備考	

シラバス参照

開講年度	2020
授業科目名	デザイン思考序論
授業科目名（英文）	Design Thinking Introduction
担当教員	尾関　智恵 木村　浩 國枝　稔 小林　信介 嶋津　光鑑 真貝　里絵 中川　寅 前澤　重禮 三輪　真一 毛利　哲也 森部　絢嗣 川瀬　真弓
科目開講学部・学科	自然科学技術
科目区分	講義
科目分類	研究科共通科目
対象学年	1年生
開講学期・時間割・教室	前学期（後半） 水曜日 1時限 工 41 前学期（後半） 水曜日 1時限 工 42 前学期（後半） 水曜日 1時限 工 43 前学期（後半） 水曜日 1時限 工 44 前学期（後半） 水曜日 1時限 講堂 前学期（後半） 水曜日 2時限 工 41 前学期（後半） 水曜日 2時限 工 42 前学期（後半） 水曜日 2時限 工 43 前学期（後半） 水曜日 2時限 工 44 前学期（後半） 水曜日 2時限 講堂
授業の形態	講義
単位	1
履修コード	1ULL006702
備考1	
シラバスURL	https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/slbssbdr.do?risyunen=2020&semekikn=1&kougicd=1ULL006702
科目ナンバリング	

授業概要	【注意】シラバスは授業の内容について説明する場所です．いったん登録すると「保存」状態となり，個人の力では操作することができません．新型コロナウィルス感染症対策に対応した授業の進め方は，順次AIMSに更新していきますので，AIMSで最新情報を確認してください． ■受講する学期（春学期，夏学期のいずれかで） ＊春学期＝第1セメスター，夏学期＝第2セメスター ・自分の学籍番号末尾が奇数の場合 → 春学期受講該当者 → 春学期第1回目(4/15) 開始 ・自分の学籍番号末尾が偶数の場合 → 夏学期受講該当者 → 夏学期第1回目(6/17) 開始 ―――――――――――――――――――――――――――――――― ■授業概要 ・デザイン思考の手法を使って話し合い，創造的な問題解決能力を高めることを目的とする． ・本授業では，社会におけるデザインの意義，社会におけるデザイン思考の必要性を理解し，実際にデザイン思考を使って話し合って課題解決するときの手法を学ぶ． ・本授業で扱うデザインの課題は，社会の課題のような抽象度の高いものを対象とする． どこから手を付けたらよいかわからない状態から進め，問題を定義しながらデザインの課題に変換し，ゴールを実現するために考える仮説を構築する取り組みを実践する． ・本授業後に，デザインの意味，デザイン思考の役割，デザイン活動のやり方を自分の言葉で説明するリフレクションの時間を設ける．動画を聞く際は後でアウトプットすることを意識して新しい情報を整理しながら聞いてもらいたい．
到達すべき目標	1. デザインならびにデザイン思考について基礎的な体系を理解する 2. デザイン思考を使って人間中心設計に問題解決に取り組み，「経験価値」を創出するイメージが持てるようになる 3. デザイン思考を使ってほかの人と共に仮説推論を組み上げ，抽象度の高い社会の問題を解く練習する．練習をとおして話し合いのメリットを説明できるようになる．
授業計画と準備学習	【Dear Mr./Ms. Foreign Students】 ■Class Outline

Learn how to solve social problems by discussion with group members using Design Thinking Method.
■The syllabus is a place to explain the contents of the class. Once registered, it will be in the "save" state and cannot be operated by individual power. We will update AIMS on how to proceed with the new coronavirus infection countermeasures, so please check the latest information on AIMS.
■A class for foreign students will be held from 17 June, 2020 on line style.. We will inform by AIMS
――――――――――

【授業計画】
■本講義は8コマを4回の授業で構成している．いずれも1・2限で実施する．自分が該当するクラスをAIMSで確認し，受講する時間として確保すること．

■2020年度は新型コロナウイルス感染症対策用の時間割で実施する．春学期は4月23日まで自学自習期間であり，5月29日までは教室でのディスカッションは行わない．

■春学期の4月23日までの4月15日，4月22日は遠隔授業とする．

■春学期（第1ターム）の最初の授業は4月15日（水），夏学期（第2ターム）の最初の授業は6月17日（水）である．

■春学期，夏学期の授業の受講方法，進め方，課題の提示・提出にかかわるお知らせは，常にAIMSから通知する．

※本来，本授業はワイワイにぎやかに思考をフル活動させる話し合いによる実践練習を実施してきたが，20年度はオンラインを用いた講義を中心に展開することになるだろう(2020.4.7時点)．

授業の特色

☑	討論やプレゼンテーションなど、学生による対話や発表
☑	フィールドワーク、インターンシップ、ものづくり等の体験型学習
☑	図書館やラーニングコモンズなど、教室以外の場所を活用
☑	ゲストスピーカーの招聘
☑	AIMS-Gifuを活用した授業と学習支援
☑	レポートの添削や提出物の返却
☐	その他

学生のアクティブ・ラーニングを促す取組

- 各授業で到達目標を示す
- 質問がある場合は授業中TA，教員が対応する
- 授業で学んだこと，工夫したことについてまとめるリフレクションの時間を設け，提出する

使用言語

☑	日本語
☐	英語
☐	その他

Marju-sensei will be in charge of English Class in summer semester(2nd term).

TA，SA配置予定

☑	TAによる授業支援
☐	SAによるピアサポート
☐	その他

基盤的能力 専門的能力

1．基盤的能力に関する重点指導項目

進：	☑	計画	☑	実行	☑	管理
伝：	☑	傾聴	☑	発信	☑	把握
考：	☑	課題	☑	創造	☑	論理

2．専門的能力や資質・能力に関して、育成を意図する指導

- 教室受講時に，基本的事項を講義形式で伝える
- 学んだ事項をグループ演習で活用しながらアップグレードする

授業時間外の学習

- 各グループで演習時間を取り，話し合いを実施する
- 調べ学習を各自進める
- 調べたことをまとめる

成績評価の方法

（理解度）AIMSに提出される記述文に基づく

（思考力）AIMSに提出される自由回答，記述文に基づく
（協調性）話し合いをオンラインでしたときの他者への貢献度

到達度評価の観点

（理解度）AIMSに提出される記述文で次を確認する： 新しい用語・理論を理解し活用している （30%）

（思考力）AIMSに提出される自由回答，記述文で次を確認する： 伝えたいことを定め，構成したうえで分かりやすい言葉を用いて自分の考えを述べている（50%）

（協調性）話し合いをオンラインでしたときの他者への貢献度について次を確認する： 貢献度の自己申告（場合によっては他者からの評価）を参考にする（20%）

テキスト

テキスト（詳細）

テキストは購入しなくてもよいです．必要に応じて資料をPDFで示します．

参考文献

No	書籍名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN
1.	『デザイン思考が世界を変える』	TIm Brown	早川書房	2014	
2.	『システム×デザイン思考で世界を変える 慶應SDM イノベーションのつくり方』	前野隆司ほか	日経BP	2014	
3.	『誰のためのデザイン？―認知科学者のデザイン？ 増補・改訂版』	ノーマン,ドナルド・A	新曜社	2015	
4.	『システムの科学』	H.サイモン	パーソナルメディア	1999	
5.	『世界を変えるデザイン』	シンシア・スミス	英治出版	2009	

参考文献（詳細）

1．デザイン思考を問題解決の方法として発表したIDEOのTim Brownの著作．デザイン思考は実際にやってみないと分からないものの，本書は一つの指針として目安になる．

2．ゼロから1を生み出すアイデアをどうつくっていくか，考え方，フレームを事例紹介している入門書．

3．デザインを認知科学からとらえた著作．デザイン思考の原点と言われている歴史的名著．

4．自然物と人工物が調和する適応システムを考える重要性を指摘した名著．ハーバード・A・サイモンは1978年ノーベル経済賞受賞者．

5．社会の課題解決のためにデザインを活用する考え方とその事例を学ぶことができる名著．

担当教員実務経験内容または実践的教育内容

実践的授業内容等

備考

シラバス参照

開講年度	2020
授業科目名	Design Thinking Training Workshops
授業科目名(英文)	Design Thinking Training Workshops
担当教員	川瀬　真弓
科目開講学部・学科	自然科学技術
科目区分	講義
科目分類	研究科共通科目
対象学年	1年生
開講学期・時間割・教室	後期(集中・随時) その他 未定 後日指定
授業の形態	講義
単位	1
履修コード	2ULL00661
備考1	
シラバスURL	https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/slbssbdr.do?risyunen=2020&semekikn=1&kougicd=2ULL00661
科目ナンバリング	

授業概要	In this lesson, prototype will be made using cardboard based on the content discussed at Advanced Workshop Design 2020. It is the purpose of this class to integrate the knowledge learned through actual making.
到達すべき目標	・Deeply understand Design Thinking making prototypes ・Combine some functions necessary for problem solving and design a form while co-creating ・Explain the benefits of utilizing Design Thinking when people designing a social system and an artifact embedded therein.
授業計画と準備学習	In 2020, intensive lecture will be held on December 19(sat) and 20(sun): ・Class hour: 1 period－4 period ・Class room: C204 at 2nd floor in Faculty of Engineering I will let you know a new information by email via AIMS if I change the class room number.
授業の特色	☑ 討論やプレゼンテーションなど、学生による対話や発表 ☐ フィールドワーク、インターンシップ、ものづくり等の体験型学習 ☐ 図書館やラーニングコモンズなど、教室以外の場所を活用 ☐ ゲストスピーカーの招聘 ☑ AIMS-Gifuを活用した授業と学習支援 ☑ レポートの添削や提出物の返却 ☑ その他 Making prototype using cardboard.
学生のアクティブ・ラーニングを促す取組	We conduct collaborative and reflective learining in this class. Let' s enjoy have a discussion about problem solving and design thinking.
使用言語	☐ 日本語 ☑ 英語 ☐ その他
TA、SA配置予定	
基盤的能力 専門的能力	1．基盤的能力に関する重点指導項目 進：☑ 計画 ☑ 実行 ☑ 管理 伝：☑ 傾聴 ☑ 発信 ☑ 把握 考：☑ 課題 ☑ 創造 ☑ 論理 2．専門的能力や資質・能力に関して、育成を意図する指導
授業時間外の学習	
成績評価の方法	Your final grade will be calculated according to the following process: ・Class attendance and attitude in class ・Short reports ・Contribution to discussion in group
到達度評価の観点	Your final grade will be calculated according to the following process: ・Class attendance and attitude in class: 20% ・Short reports: 30% ・Contribution to discussion in group: 50%
テキスト	
テキスト(詳細)	You do not need to buy textbook. Materials will be distributed according to needs.
参考文献	
参考文献(詳細)	
担当教員実務経験内容または実践的教育内容	
実践的授業内容等	
備考	

シラバス参照

開講年度	2020
授業科目名	Advanced Workshop Design
授業科目名(英文)	Advanced Workshop Design
担当教員	川瀬　真弓
科目開講学部・学科	自然科学技術
科目区分	講義
科目分類	研究科共通科目
対象学年	1年生
開講学期・時間割・教室	後期(集中・随時) その他 未定 後日指定
授業の形態	講義
単位	1
履修コード	2ULL00671
備考1	
シラバスURL	https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/slbssbdr.do?risyunen=2020&semekikn=1&kougicd=2ULL00671
科目ナンバリング	

授業概要	Students will be able to get a basic thinking of Design Thinking and become to apply to various problems through learning various themes about environmental engineering in this class.
到達すべき目標	・Understand the basic idea of Design Thinking ・Using Design Thinking techniques to create problem solving designs with co-creating ・Explain the benefits of utilizing Design Thinking when people designing a social system and an artifact embedded therein.
授業計画と準備学習	In 2020, intensive lecture will be held on October 24 and 25: ・Class hour: 1 period－4 period ・Class room: C204 at 2nd floor in Faculty of Engineering I will let you know a new information by email via AIMS if I change the class room number.
授業の特色	☑ 討論やプレゼンテーションなど、学生による対話や発表 ☑ フィールドワーク、インターンシップ、ものづくり等の体験型学習 ☐ 図書館やラーニングコモンズなど、教室以外の場所を活用 ☐ ゲストスピーカーの招聘 ☑ AIMS-Gifuを活用した授業と学習支援 ☑ レポートの添削や提出物の返却 ☐ その他
学生のアクティブ・ラーニングを促す取組	・We conduct collaborative and reflective learning in this class. ・Let' s enjoy have a discussion about problem solving and design thinking.
使用言語	☐ 日本語 ☑ 英語 ☐ その他
TA, SA配置予定	
基盤的能力 専門的能力	1．基盤的能力に関する重点指導項目 進：☑ 計画 ☑ 実行 ☑ 管理 伝：☑ 傾聴 ☑ 発信 ☑ 把握 考：☑ 課題 ☑ 創造 ☑ 論理 2．専門的能力や資質・能力に関して、育成を意図する指導
授業時間外の学習	Assignment: Observation on actual site. Places in assignment will be announed in the class.
成績評価の方法	Your final grade will be calculated according to the following process: ・Class attendance and attitude in class ・Short reports ・Contribution to discussion in group
到達度評価の観点	Your final grade will be calculated according to the following process: ・Class attendance and attitude in class: 20% ・Short reports: 30% ・Contribution to discussion in group: 50%
テキスト	
テキスト(詳細)	You do not need to buy textbook. Materials will be distributed according to needs.
参考文献	
参考文献(詳細)	
担当教員実務経験内容または実践的教育内容	
実践的授業内容等	
備考	

2021/3/26 Campusmate

Lecture Announcement

AGP

Special Lecture Ⅰ

Title：Industrial Engineering Theory, Understanding the Role of Global Companies (Case Study of Noritake Limited Company and TOYOTA Company)

Outline：

Date ： November 18 (Wed.) 2020

Title ： Introduction to Japanese Company
What to learn from the history of NORITAKE and TOYOTA Company

Lecturer ： Satoshi Aoki
(Former Executive Officer of Noritake Company)

Period ： 1 to 4 (8:45-16:15)

Place ： Faculty of Engineering Bldg. C 2F Room204, Gifu University ,

---

Date ： November 25 (Wed.) 2020

Period ： 1 to 4
(1day trip to the company including a lecture)

Place ： Noritake Museum and Noritake Garden
Toyota Commemorative Museum of Industry & Technology

Transportation: By bus from Gifu Univ.

Contact: Mayumi KAWASE mkawase@gifu-u.ac.jp

Notice of Intensive Lecture

[AGP]	
Special Lecture 2	
Title	Feature and Current Situation on Implementation of Japanese Official Development Assistance (ODA) to Developing Countries
Lecturer	KONISHI Nobuyuki Deputy Director General, Human Development Department, Japan International Cooperation Agency (JICA)
Date/Room	(1) 9:00-16:30, November 7th, 2020 (Sat) / 204 Room, Faculty of Engineering (2) 9:00-16:30, November 14th, 2020 (Sat) / 204 Room
Abstract	Since the opening of the country at the end of the Edo Period (about 150 years ago), Japan has been developing its society and economy in competition and collaboration with the Western countries. At the timing of a defeat in the World War 2, Japan faced with the most serious situation to possibly lose the country. However, Japan has grown up as one of developed countries not only by its effort but also by assistance by foreign countries and international donors. At the same time Japan has been conducting so much governmental assistance (Official Development Assistance) for the development of society and economy in developing countries over the world. Why Japan conducts ODA? How to implement ODA projects? What is a feature and a challenge of Japanese ODA? These issues will be shared in this lecture based on the working experience as a staff of Japan International Cooperation Agency (JICA) which is a governmental agency to execute actual ODA projects. In the lecture, a brief modern history of Japan during these 150 years toward a developed country is also shared as an entry point to Japanese ODA issues. In addition, a small workshop on the Project Cycle Management (PCM) method, which is one of tools for JICA to formulate and implement a technical cooperation project, is included in the lecture. This method might be useful for a student to conduct a survey involving different positions of stakeholder in the future.
Credit	[1] credit
Note	Applicants should send an e-mail as follows by *DATE*. Recipient : mkawase@gifu-u.ac.jp (2401) Subject : "Application for Special Lecture 1" Text : ① Department/Division ② Student Number ③ Name

名古屋工業大学学生生活課
外国人留学生のためのオンライン就職ガイダンス
Online Career Guidance for International Students

English Speakers Welcome!!

日本人学生と留学生の就活の違いは？
What are the differences between Japanese students' job hunting and International students' job hunting?

コロナウイルスの影響で留学生の就活はどう変わるの？
How does Coronavirus change our job-hunting?

日本語能力って重要なの？
Does Japanese ability affect my job hunting?

日本の就職活動について知ろう
What is the Japanese Job Hunting?

ORIGINATOR （リュウカツ運営会社）

講師： 須藤 歩 先生 株式会社オリジネーター
Instructor : Ms. Ayumi Sudo from Originator Co., Ltd.

RYUKATSU リュウカツ

＜株式会社オリジネーター＞2006年から留学生の就職をサポートしている、グローバル人材就職サポート事業のパイオニア企業です。留学生のための就職情報サイト**リュウカツ**(www.ryugakusei.com)を運営しています。リュウカツに登録をすれば、今後のインターンシップ情報なども得ることができます。
Originator Co., Ltd., a pioneer in the global recruiting industry, has been supporting international students' job-hunting since 2006. You can also get internship information after registration at Ryukatsu, www.ryugakusei.com, job hunting information website for international students.

【日時】 ５月２７日（水） May 27th (Wed)
① 13:00～14:00 (日本語で進行) ① 1:00~2:00 p.m. (In Japanese)
② 14:30～15:30 (英語で進行) ② 2:30~3:30 p.m. (In English)

※このガイダンスは、オンライン会議システム「Zoom」を使用します。
ダウンロードの際は、添付の学内通知をご確認ください。
We will use Online Meeting System 'Zoom'. Please check attached notice from NITech about downloading Zoom.

【対象】将来日本での就職に興味がある学生、全学年対象。
All students who will job-hunt in Japan in the near future and who have interests in working in Japan.

【申込方法】名前・学生番号・①日本語か②英語か、を書いて
international@adm.nitech.ac.jp へメールで申し込みをしてください。
ＩＤ、パスワードなどが後ほど送られます。
申込期限：５月２０日（水）１７：００

For application, please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name, student number and your choice ①Japanese or ②English. ID and password will be informed later.
Application deadline: May 20th, Wednesday, 5:00 p.m.

【問い合わせ】 就職・キャリア支援係・留学生支援室 international@adm.nitech.ac.jp
Contact: Shushoku Career Office/ International Student Affairs Office

名古屋工業大学学生生活課　外国人留学生のための就職ガイダンス
Career Guidance for International Students

インターンシップ準備講座
Get-Ready-for-Internship

オンライン
ONLINE (Zoom)

参加無料
FREE

申込期限 7/3(金)
Deadline July 3rd

① 7月 8日(水) 13:00 ~ 14:00 (日本語)
②　　14:30 ~ 15:30 (英語)

内容・エントリーシート・履歴書の書き方
・オンライン面接・企業分析・自己分析

① July 8th,Wed. 1:00 ~ 2:00 p.m.(Japanese)
② 2:30 ~ 3:30 p.m. (English)

Contents: Understanding Japanese entry Sheets & resume, Web Interviews, Company Analysis & Self Analysis

申込期限 7/10(金)
Deadline July 10th

③ 7月15日(水) 13:00 ~ 14:00 (日本語)
④　　14:30 ~ 15:30 (英語)

内容・インターンシップとは？
・基本的な日本のビジネスマナー(あいさつ、身だしなみ など)

③ July 15th,Wed. 1:00 ~ 2:00 p.m.(Japanese)
④ 2:30 ~ 3:30 p.m. (English)

Contents: Basic Japanese Business Manners (Appearance, Greetings etc.)
What you need to know before visiting companies

講師 / Instructor　株式会社オリジネーター　須藤　歩さん
Ms. Ayumi Sudo from Originator

RYUKATSU リュウカツ

＜株式会社オリジネーター＞ 2006年から留学生の就職をサポートしている、グローバル人材就職サポート事業のパイオニア企業です。留学生のための就職情報サイト**リュウカツ**(www.ryugakusei.com)を運営しています。リュウカツに登録をすれば、今後のインターンシップ情報なども得ることができます。
Originator Co., Ltd., a pioneer in the global recruiting industry, has been supporting international students' job-hunting since 2006. You can also get internship information after registration at Ryukatsu, www.ryugakusei.com, job hunting information website for international students.

＜申し込み /Application ＞
international@adm.nitech.ac.jp へ、大学名、名前、参加を希望する講座の番号①~④を書いて送ってください。できるだけ両日のガイダンスを受講してください。
申し込みをした人に参加方法をお知らせします。
Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your university name, your name, guidance number you want to participate(①~④). Please try to attend both guidance on two days. We will inform participants about the details after application.

留学生就職促進プログラム　名古屋工業大学学生生活課主催

留学生のための就職ガイダンス Career Guidance for International Students

「日本のシュウカツを知ろう！」
What you MUST KNOW about Job-hunting in Japan

オンライン・ONLINE　　**無料・FREE**

11月4日(水) 午後1:00~2:30
November 4th, Wed. 1:00~2:30 p.m.

【対象】2021年9月、2022年3月卒業予定の留学生
※日本で就職を希望する人は必ず参加してください。
Eligible students: International students who are scheduled to graduate in September 2021 or March 2022. If you are interested in getting a job in Japan after graduation, taking this guidance is highly recommended.

【使用言語】日本語
Language: This guidance will be conducted in **Japanese**. You will face writing tests and interviews in Japanese if you go through job-hunting in Japan. Please try to get used to listen to and speak in Japanese.

【講師】　**須藤　歩　先生**　株式会社オリジネーター
Instructor: Ms. Ayumi Sudo from Originator https://www.ryugakusei.com/

RYUKATSU リュウカツ

【申込】件名に「11/4就職ガイダンス参加希望」、本文に名前・大学・学部/専攻名・学年を書いて、international@adm.nitech.ac.jp 宛にメールを送ってください。
Application: Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name, university name, department name, and grade. Please put "Career Guidance on Nov.4th" in the subject line.

【申込締切】**１０月２８日(水)**
Application deadline: October 28th, Wednesday

【問い合わせ】international@adm.nitech.ac.jp
名古屋工業大学学生生活課留学生支援室/就職・キャリア支援係

日本の就活ってどんなの？ What is シュウカツ (Shu-katsu, Japanese Job-hunting)?
いつ何をすればよいの？ What should I do now? What is the expected schedule?
コロナウイルスの影響は？ How about the impact of Covid-19?
日本語って大事ですか？ Does my Japanese language ability affect on my job-hunting?

名古屋工業大学学生生活課主催　留学生就職促進プログラム

オンライングループディスカッション講座
オンライン集団面接講座

Course for “Online Group Discussion” and “Online Collective Interview”

集団面接と個人面接の違いは？
オンラインと対面の違いは？
What is the difference between a group interview and an individual interview?
What is the difference between ‘Online’ and ‘Face-to-Face’?

グループディスカッションではどのようにふるまうべき？
What are the evaluation points of the group discussion? How should I behave in a group discussion?

この講座では、実践練習を中心に行います。人気の講座ですから早めに申し込みを！
This is a good opportunity to have a practical training. Register early!

講座名/Course	日にち/Date	時間/Time	場所/Venue	定員/Capacity
グループディスカッション Group Discussion	①12月18日(金) Dec.18,Fri.	13:00~15:00	Zoom (URL will be informed later to applicants)	5名/回 まで Up to 5 people/day
	②12月23日(水) Dec.23, Wed.	13:00~15:00		
集団面接 Collective Interview ※	① 1月20日(水) Jan.20, Wed.	13:00~15:00		8名/回 まで Up to 8 people/day
	② 1月22日(金) Jan.22, Fri.	13:00~15:00		

★ 講師：張敬清 先生 (株)keisei (http://www.careerkeisei.com/index.html)

※ 集団面接講座は、講座3日前までに「履歴書」の提出が必要です。皆さんの履歴書は、当日教材として講座内で使用されます。

※ For Collective interview, you need to submit ‘Resume’ three days before the guidance. Your resume will be used as a teaching material in the guidance. All guidance will be conducted in Japanese. Resume should be prepared in Japanese. If you need help in writing resume in Japanese, please let us know at international@adm.nitech.ac.jp .

申し込み / Application

名前、学生番号、講座名、日にちを書いて、留学生支援室 (international@adm.nitech.ac.jp)へメールで申し込んでください。
定員になったら、キャンセル待ちとなります。
Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name, student number, Course name and Date. Once capacity is reached, you’ll be on a waiting list.

問合先：留学生支援室/就職・キャリア支援係 Contact: International Student Affairs Office
international@adm.nitech.ac.jp

留学生就職促進プログラム　名古屋工業大学学生生活課主催

留学生のための就職ガイダンス Career Guidance for International Students

今すぐ予約を！Sign Up Early!

zoom　FREE!

1) SPI 対策講座

１１月１３日（金）13:00~14:30

企業選考の第一関門、SPI試験について知りましょう。

講師：張敬清　先生 (株式会社Keisei)

申込締切(Application Deadline)
11/6 (Fri.)

1) Preparation for SPI

November 13th, Friday 1:00~2:30 p.m.

This class aims to understand what is SPI, which is commonly taken as a first screening test at many companies.

Instructor: Ms. Cho Keisei (from Keisei)

2) エントリーシート講座

～会いたいと思わせる「自己PR」「志望動機」の書き方～

１１月１８日（水）13:00~14:30

オンライン時代の就活では、書類選考が厳しくなると言われています。面接につながるエントリーシートの作り方について知りましょう。

講師：須藤　歩　先生 (株式会社オリジネーター)

申込締切(Application Deadline)
11/11 (Wed.)

2) Writing Entry Sheet

~ Making your entry sheet attractive to HR persons ~

November 18th, Wednesday 1:00~2:30 p.m.

It is getting harder to pass paper screenings in Online era. Let’s understand what elements make your documents more competitive and attractive.

Instructor: Ms. Sudo Ayumi (from Originator)

3) コミュニケーションカUP講座

～オンライン説明会・オンライン面接を乗り切るコツ～

１１月 ２５日（水）13:00~14:30

オンラインもおそれない！説明会や面接で、しっかりとあなたの良い印象を残しましょう。今年ならではの講座です！

講師：須藤　歩　先生 (株式会社オリジネーター)

申込締切(Application Deadline)
11/18 (Wed.)

3) Improving Communication skills ~ Tips for surviving Online Company Briefing Sessions & Interviews ~

November 25th, Wednesday 1:00~2:30 p.m.

Don’t be afraid to go ‘ONLINE’! Be prepared to make a good and strong impression online. This year’s special guidance!

Instructor: Ms. Sudo Ayumi (from Originator)

申込/Application: international@adm.nitech.ac.jp
名前・大学名・学生番号・国籍・希望の講座の番号を書いてメールで送ってください。 Send an email with your name, University name, student number, Nationality and guidance number(s).

All guidance will be conducted in Japanese.

These guidance are all hosted by Student Affairs Office, NITech

問合せ：名古屋工業大学 留学生支援室 /就職・キャリア支援係

名古屋工業大学学生生活課主催　留学生就職促進プログラム

FREE

だれでも書ける「志望動機」講座

～ Easy tips for writing ‘Shibou-douki (Reason for application)’ ～

いよいよ就職活動が本格化します。
「エントリーシートや履歴書の書き方が不安な人」
「会社ごとに志望動機を考えるのに時間がかかってしまうという人」
ぜひこの講座に参加してください！

Job-hunting season is going to earnest soon.
Anyone who are worried to write Entry sheet and Resume, who are taking a long time to write ‘Shibou-douki’ every time, don’t hesitate to join this course!

2021年1月27日(水)
午後1:00～3:00
January 27th, Wednesday 2021
1:00-3:00 p.m.

開催方法 How to meet	Zoom　URLは参加者に後ほど通知されます。 To be informed later to participants.
講師 Instructor	張　敬清　先生　株式会社keisei http://www.careerkeisei.com/index.html
申し込み Application	名前・大学名・学生番号・国籍・を書いてメールで送ってください。Send an email with your name, University name, student number, and Nationality. international@adm.nitech.ac.jp

※この講座は日本語で行われます。(資料は日本語と英語で準備しています)
This course will be conducted in Japanese. The teaching material will be prepared in English, too. Everybody welcome!

問合先/Contact：名古屋工業大学
留学生支援室/就職・キャリア支援係
international@adm.nitech.ac.jp

FREE

名古屋工業大学学生生活課主催　留学生就職促進プログラム

少人数で行う「個別面接」講座

～ Individual Interview Course in small groups ～

「個別面接」の練習会を行います。企業面接の前に、自分の弱点を知って、本番にそなえましょう。少人数グループで行うので、ほかの学生の面接も見て、自分の面接に生かしましょう。日本で就職活動をしている人は、ぜひ参加してください。
We are having **Individual Interview Course**. Realize your weak points and prepare for the real thing. The course will be done in a small group, so that you can learn a lot from other student’s interview. Anyone who want to get a job in Japan, please participate without hesitation.

日時 Date	時間 Time	定員 Capacity
① 2月17日(水)	13:00～15:00	4人まで Up to 4 students
② 2月26日(金)	13:00～15:00	4人まで Up to 4 students
③ 3月10日(水)	13:00～15:00	4人まで Up to 4 students

開催方法 How to meet	Zoom（URLは参加者に後ほど通知されます。）
講師 Instructor	張　敬清　先生　株式会社keisei http://www.careerkeisei.com/index.html
申し込み Application	名前・学生番号・希望の日にちを書いて、メールで申し込んでください。 international@adm.nitech.ac.jp Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name, student number and your convenient date.

※ 事前に履歴書の提出が必要です。
詳細は申し込み後に連絡します。
The interview will be conducted in Japanese basically.
You need to submit resume a few days before the course. Details will be provided after application.
Please let us know if you need help in writing resume.

＜講座参加者特典＞ 講座後に張先生による履歴書添削があります。
Participant Special: You can get your resume corrected by Instructor after the course.

問合先/Contact：留学生支援室/就職・キャリア支援係
international@adm.nitech.ac.jp

キャリア教育講座　企業見学
名城大学留学生就職促進プログラム

目的　　企業の現場を見学することにより、日本企業の考え方を知り、今後の就職活動に役に立つこと。
日　時　　2020年10月30日（ 金 ）　8:50(集合）　～　19:30(解散）
服装　　私服。動きやすい服装、スニーカー（歩きやすい靴）で来てください。
事前準備　　事前に、各社のHPをよく見て、企業研究をし、企業への質問を3つ準備してください。

午前　　見学先：　吉桂株式会社　（よしけい　かぶしきがいしゃ）　名古屋市中区大須3-2-5　吉桂ビル4
http://www.yoshikei-interior.co.jp/

時間	内容	場所	詳細
8:50	集合	名城大学　天白キャンパス　正門 （郵便局の隣の空き地）	集合後、駐車場まで徒歩で移動します。
9:00	出発		
10:00～11:30	見学	吉桂㈱ 講師：代表取締役社長　吉田　浩一 （よしだ　こういち）	・企業・事業の紹介 ・家具商社として勝ち抜く戦略 ・社員に求めること
11:30	移動		

午後　　**見学先：　矢橋ホールディングス株式会社　（やばし　ホールディングス　かぶしきがいしゃ）**
https://www.yabashi.co.jp/

時間	所要	場所	内容
12:20頃		矢橋林業（株）鋼材事業本部 到着 岐阜県大垣市赤坂町2838-1 TEL　0584-71-1023	駐車 （ワンボックスに乗り換え移動）
12:30～13:15	45分	本社到着 本社会議室	昼食（お弁当）/企業が提供/無料 休　憩
13:15～14:00	45分	本社会議室 講師：代表取締役　矢橋　龍樹 （やばし　たつき） 代表取締役社長　矢橋　達宜 （やばし　たつよし）	矢橋グループ会社説明 質疑応答
14:00～14:40	40分	三星砿業（株） 愛宕鉱山	見学・質疑応答
14:45 ～15:15	30分	矢橋工業（株）赤坂事業部 （乙女坂工場）	見学・質疑応答
15:20～15:40	20分	矢橋林業（株）鋼材事業部 （赤坂工場・生産技術部）	見学・質疑応答
15:55～16:10	15分	ヤバシインターナショナル 海外生産技術部	見学・質疑応答
16:10～16:45	35分	矢橋林業（株）生産本部 垂井工場	見学・質疑応答
16:55～17:20	25分	レジデンス昼飯 （住宅 モデルハウス）	見学・質疑応答
17:30		矢橋林業（株）昼飯工場にて終了 岐阜県大垣市昼飯町264-1 TEL　0584-91-3366	バスに乗車⇒帰路へ
19:00-19:30		名城大学　天白キャンパス　にて解散	渋滞があれば、帰りは遅くなることがあります。

■１０月２８日　オンラインセミナー（１０：００―１６：００）
１０：００―１０：２０　オリエンテーション
１０：３０－１２：００　講師：アライブ株式会社　代表取締役　三輪　尚士　氏
依頼文書送付先：
〒４６０－００１１　名古屋市中区大須３丁目２－５　吉桂ビル４階
代表取締役　三輪　尚士
※社長が現在ベトナムに長期出張のため、メールにて送付。
１３：００－１３：１０　オンライン確認・挨拶
１３：１５－１４：４５　講師：トリニティ工業株式会社　経営企画部　目黒　織貴　氏
依頼文書送付先：
〒４７１－０８５５　愛知県豊田市柿本町１－９
トリニティ工業株式会社　経営企画部　企画室
１４：５０－１６：００　まとめ

■１０月３０日　企業見学（８：５０―１９：３０）
８：５０　大学　天白キャンパスにて集合
９：００　出発
１０：００～１１：３０　㈱吉桂　見学
目的地：〒４６０－００１１　名古屋市中区大須３丁目２－５　吉桂ビル
依頼文書送付先：
〒４６０－００１１　名古屋市中区大須３丁目２－５　吉桂ビル
㈱吉桂　代表取締役社長　吉田　浩一
１１：３０　出発
（途中　昼食）
１３：００　矢橋ホールディングス株式会社　本社
目的地：〒５０３－２２１３　岐阜県大垣市赤坂町２２６番地
（※本社にて企業説明の後に、支社見学のための移動あり。場所は打合せ後に連絡）

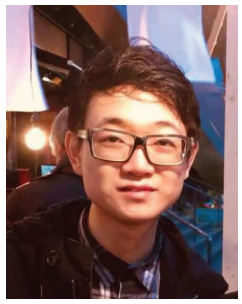
依頼文書送付先：
〒５０３－２２１３　岐阜県大垣市赤坂町２２６番地
矢橋工業株式会社　代表取締役　矢橋　龍宜
１７：３０　出発
１９：３０　名城大学　天白キャンパス（バス車庫）にて解散

愛岐留学生就職支援ｺﾝｿｰｼｱﾑ　留学生就職促進ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

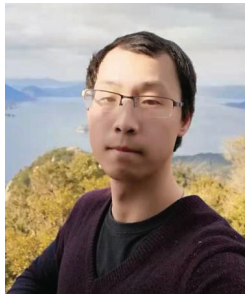
働く先輩から学ぶ
就活・仕事ワークショップ

就活の経験、仕事の経験、なんでも聞いちゃおう!

SUPRAPTO ELING
（スプラプト　エリン）
玉野化成 ㈱
生産管理部



鄭　子茂
（テイ　シモ）
三幸電機 ㈱
電子制御事業部
品質管理部



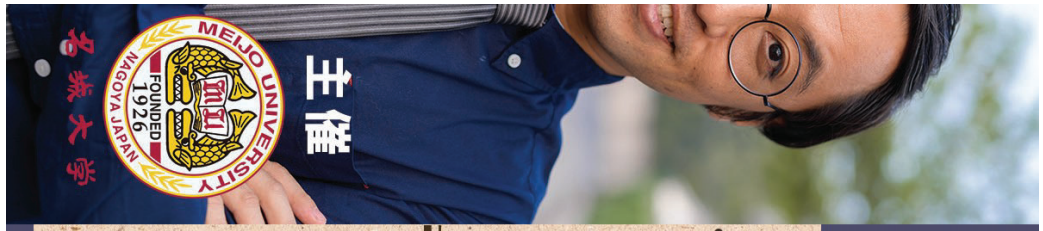
董　禕俊
（ドン　イジュン）
愛知製鋼 ㈱
鍛造生産技術部

※このプログラムは名城大学以外の大学の留学生も参加可能です。

日　程　2021年 1月30日 （土）
時　間　10:00～11:30
形　式　オンライン（Zooom使用）
司　会　㈱keisei 代表取締役　張　敬清

お問い合わせ：
名城大学キャリアセンター
TEL 052-838-2038
E-mail career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

【お申込み】
右記 QRコードから
1月28日 までに、
お申し込ください。



主催
名城大学

愛知留学生就職支援コンソーシアム
留学生就職促進プログラム講座

日本で就職するうえでの疑問や不安について、
中堅・中小企業の採用担当者に直接聞くことができる

UNDERSTAND COMPANY'S MINDS

企業の本音を知る

24 FEB 2021 水曜日

14:00 - 16:00

【参加企業・講師】

- 大橋鉄工株式会社
- シンニチ工業株式会社
- 大信設備株式会社
- ミタチ産業株式会社
- 一般社団法人グローバル愛知

ONLINE 開催

【申し込み】

①名前　②国籍　③学籍番号　④大学
⑤学部　⑥電話番号　⑦メールアドレス
をLINEまたはメールで
グローバル愛知事務局まで送ってください

メール：info@global-aichi.or.jp

共催
GLOBAL AICHI
一般社団法人
グローバル愛知

画像はイメージです

愛知留学生就職支援コンソーシアム
留学生就職促進プログラム講座

タイムスケジュール

主催者挨拶、主旨説明	10分
企業あいさつ	10分
本音トーク（採用担当者と学生の質疑応答）	80分
質疑応答	10分
総まとめ	5分

参加企業・講師

大橋鉄工株式会社
営業調達グループ　マネージャー
野嵜達也　氏

シンニチ工業株式会社
代表取締役社長
木下雄輔　氏

大信設備株式会社
代表取締役社長
林武敏　氏

ミタチ産業株式会社
管理部 総務人事課 課長
宮尻隆誠　氏

〈ファシリテーター〉
一般社団法人グローバル愛知
岩田辰洋・橋詰翠・ヤーニン　氏

Internship

外国人留学生

インターンシップZOOM説明会

愛知県が主催する「外国人留学生インターンシップ」のための説明会です。
日本での就職を考えている留学生の皆さん、貴重な就業体験です。
是非、ご参加ください。

日 時： 2020年 6月5日（金）15:00～15:50

対 象： 全学年の留学生(学部生・博士課程前期／後期院生)

参加方法： 申込者に当日14時までにzoom URLをメールで送ります。

使用言語： 日本語（英語での質問・コメントも可能です）

事前申込： 名大ポータル→就職→NU-NAVI→支援行事の参加予約から。

申込締切：6月5日（金）12:00（正午）

主催(共主催)：キャリアサポートセンター国際キャリア支援部門・博士人材キャリア育成部門

問合せ：キャリアサポートセンター （学生支援棟1階）
E-mail：s-shien.evententry@adm.nagoya-u.ac.jp **Tel**：０５２-７８９-２１７６
Facebook：‘nucareer’で検索、名前と所属を知らせるメッセージを送った後、友達申請下さい。

Internship

Zoom Explanatory Meeting

for international students

This casual event is for international students who aim at participating internship organized by Aichi prefecture. *Please join in this explanatory meeting to know 1) the merit of this internship opportunity,2) How to write the reason for applying , 3)How to entry (office procedures) We wait for your active participation!*

Date：Friday, June 5, 2020. 3:00pm～3:50pm

To whom： *All undergraduate and graduate students*

URL： *Applicants receive zoom URL no later than 2pm on the day.*

Language： *Japanese (Inquiries in English are available.)*

Registration: NU-portal→Career→NU-NAVI→“支援行事の参加予約”

Deadline: Friday, June 5, 2020. At Noon

Organizers： *Division of Doctoral Student Career Development and Division of Career Support for International Students , Career Support Center*

Contact：Career Support Center (1st floor, Student Support Building)
E-mail：s-shien.evententry@adm.nagoya-u.ac.jp **Tel**：０５２-７８９-２１７６
Facebook：Search the word‘**nucareer**’and send us a friend request.

2021年春季

外国人留学生インターンシップ参加者募集

やってみよう、日本の企業で就業体験！

参加資格

① 大学、大学院等に在籍する外国人留学生

② 原則として日本語能力試験Ｎ２以上、
または同等レベルの日本語能力を有する方

実施期間

2021年2月1日（月）～3月12日（金）の間

実習は原則 5日～10日間のプログラムで行われます

※新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、延期または中止となることがあります。

申込方法

各学校のインターンシップ担当課に、必要申込書類を提出

申込書類は、名古屋外国人雇用サービスセンターのホームページ【留学生の方へ】からダウンロードできます。（https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner）

募集期間

2020年10月1日（木）～11月13日（金）

お問い合わせ

名古屋外国人雇用サービスセンター

インターンシップ事務局　担当：足立、大橋、オリヴェイラ、冨田

Tel.052-855-3770　Fax.052-855-0944　E-mail：nagoya-gaisen@mhlw.go.jp

しゅんきがいこくじんりゅうがくせい

春季外国人留学生

せつめいかい

インターンシップ説明会

日本の企業で就業体験をしてみませんか？

日時

第1回　2020年 10月20日（火）16:00～17:00

第2回　2020年 11月 2日（月）16:00～17:00

※ 各回定員30名。2回のうち、いずれかにご参加ください。

※ 当日ご参加の際は、新型コロナウイルス感染防止のため
マスクの着用をお願いします。

会場

名古屋中公共職業安定所　12階　会議室

名古屋市中区錦 2-14-25　ヤマイチビル 12階

内容

①留学生インターンシップの開催概要・応募方法の説明

②インターンシップに参加した学生の参加報告

③質疑応答

参加予約は、名古屋外国人雇用サービスセンターまでお電話ください

⇒ ☎052-855-3770

≪問い合せ先≫　名古屋外国人雇用サービスセンター

インターンシップ事務局　担当：足立・大橋・オリヴェイラ・冨田

TEL：052-855-3770　Mail：nagoya-gaisen@mhlw.go.jp

名古屋市中区 錦 2-14-25　ヤマイチビル 8階

名古屋外国人雇用サービスセンター・愛知新卒応援ハローワーク・愛知労働局　職業対策課

愛知県

募集締切
6月24日（水）

外国人留学生 2020 インターンシップ 参加者大募集

日本企業に就職したい外国人留学生のみなさん。
愛知県がインターンシップ（就業体験）を実施します。
就職活動の第一歩として、ぜひご参加ください。

Internship・実习・인턴쉽・Thực tập・實習・ฝึกงาน
Ажлын дадлага・Internado・Производственная практика

8月～9月 2weeks インターンシップ実施期間

2020年8月中旬～9月下旬までの期間で、
1週間（実働5日間）から2週間（実働10日間）程度。
※具体的な日程は、受入企業によって変わります。

FLOW 留学生インターンシップ事業の流れ

受入企業の募集 4月上旬～6月5日
→ 留学生の募集 6月1日～6月24日
→ マッチング 6月29日～8月5日
→ インターンシップ 8月中旬～9月下旬
→ 最終報告会 10月上旬

APPLICATION 申し込み方法

Step① 大学の就職・留学生担当者（※下記大学担当者連絡先）に申込の意思を伝え、IDとパスワードを取得する。

Step② 取得したIDとパスワードで事業専用ウェブサイト AICHI VALUE にログインする

Step③ 受入企業一覧から、希望する企業を2社選び、エントリーフォームに入力してエントリーする

Step④ 「推薦書」の発行を依頼する
就職・留学生担当者、または指導教官に

Step⑤ 「推薦書」と「日本語能力証明書」（お持ちの学生）
コピーを大学の窓口（就職担当部署）に提出

申し込み完了！

TARGET 応募資格

愛知県内の大学等（短大、大学、大学院及び高等専門学校）に在籍、
又は愛知県内に在住する外国人留学生の方。
※日本語能力試験N2以上、又はそれと同程度の日本語能力が必要です。
（インターンシップは日本語で行われます。）
※参加にあたっては、大学からの推薦が必要です。

COMPANY インターンシップ先企業

愛知県内に事務所・事業所がある企業です。
受入企業の情報は、ウェブサイトに順次にアップしていきますので、
最新情報をご確認ください。 https://www.aichi-value.com
※受入企業からの報酬（賃金）は、ありません。
交通費など支給企業もあり。
※インターンシップ期間中にけがをしたり、企業に対して損害を与えた場合のために主催者側の負担で保険に入ります。

CONTACT
大学担当者連絡先

2019年度 愛知県（夏季）「留学生インターンシップ事業」実施風景

愛知県内に在住する140人（16大学）の外国人留学生が、61社の県内企業でインターンシップに参加されました。

AICHI VALUE
Let's Learn, Let's Play, Let's Work

留学生地域定着・活躍促進事業サイトは、スマートフォンでもご覧いただけます。

無料相談実施中
エントリー方法やエントリーシートの記入、企業選びなど、お問い合わせやご質問は、運営事務局までお気軽にご連絡ください。

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」運営事務局（Man to Man株式会社）
担当：間瀬（ませ）、生島（いくしま）
〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄1丁目7－7 RTセンターステージビル 4F
✆052-687-8810 ✉ info@aichi-value.com
電話受付 平日 9：00～17：00（フリーダイヤル 0120-106-566）

2021年春季

外国人留学生インターンシップ参加者募集

やってみよう、日本の企業で就業体験！

参加資格

① 大学、大学院等に在籍する外国人留学生

② 原則として日本語能力試験Ｎ２以上、
または同等レベルの日本語能力を有する方

実施期間

2021年2月1日（月）～3月12日（金）の間

実習は原則 5日～10日間のプログラムで行われます

※新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、延期または中止となることがあります。

申込方法

各学校のインターンシップ担当課に、必要申込書類を提出

申込書類は、名古屋外国人雇用サービスセンターのホームページ【留学生の方へ】からダウンロードできます。（https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner）

募集期間

2020年10月1日（木）～11月13日（金）

お問い合わせ

名古屋外国人雇用サービスセンター

インターンシップ事務局　担当：足立、大橋、オリヴェイラ、冨田

Tel.052-855-3770　Fax.052-855-0944　E-mail：nagoya-gaisen@mhlw.go.jp

留学生就職促進プログラム

春季インターンシップ説明会および報告会

日時：２０２０年１０月２２日（木）14 時 50 分～16 時 20 分
場所：共通講義棟北　N516 教室
主催：名城大学　キャリアセンター

１．２０２１年 春季外国人留学生インターンシップ説明会《３０分》
（名古屋外国人雇用サービスセンター　就職支援ナビゲーター　大橋　美恵　）
○ 名城大学キャリアセンターへの応募書類提出締切日・・11 月 6 日（金）

２．留学生インターンシップ体験報告《３０分》
楊　　孫 東　〈理工学研究科２年〉
銭　　　程　〈理工学研究科２年〉
劉　　浩 文　〈理工学研究科２年〉

３．質疑応答《３０分》

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

ワークルール なんでも相談会

オンライン

要予約

対象

愛岐留学生就職支援コンソーシアム参画大学に在籍する外国人留学生（全学年）

本格的な就職活動に入るみなさんが抱える 不安や疑問に社会保険労務士が答えます！

- 福利厚生のチェックポイントは？
- 内定承諾の時に注意することは？
- 求人票のチェックポイントは？

日程 2020年12月10日（木）

時間 15時～19時（1人20分程度）

形式 Zoom個別相談（日本語・英語）

申込 **締切** 12月8日　先着16名

参加方法 前日までに参加URLをお送りします。

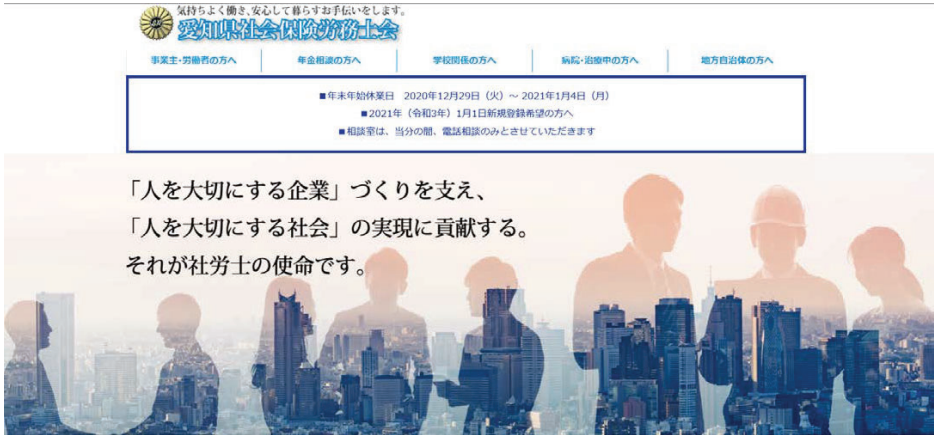
お問い合わせ

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

メール info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

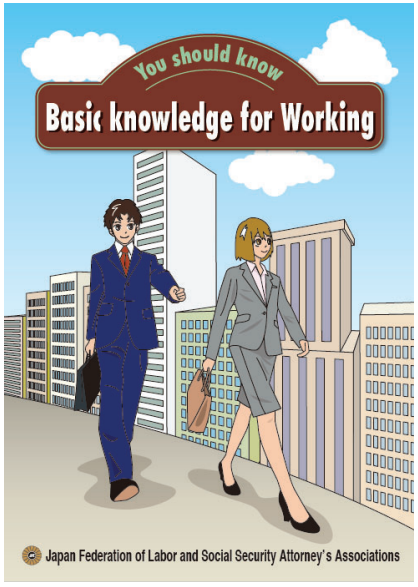
WEB http://ag-int.org/

就職活動の素朴な疑問を社会保険労務士がお答えします！



愛知県社会保険労務士会HP

社労士会では英語ベトナム語で社会保険を解説しています！！



日本で就職に必要な知識をまとめた冊子を英語とベトナム語に翻訳し、ホームページで無料で公開しました。右のＱＲコードよりご覧ください。

英語版ＱＲコード

ベトナム語版ＱＲコード

愛知県社会保険労務士会

Aigi International Student Career Support Consortium

WORK RULE Free Consultation

Online

FOR ALL international students belong to Aigi International Student Career support Consortium

Application required

Labor and Social Security Attorney will relieve the anxiety for international students starting job hunting!

- About employee benefits
- Things to be careful as of acceptance of "Naitei"
- What should we pay attention in the job information

DATE Thu, Dec 10, 2020

TIME 3 p.m. – 7 p.m.(about 20 min / person)

HOW Zoom individual consultation(Japanese/English)

APPLICATION

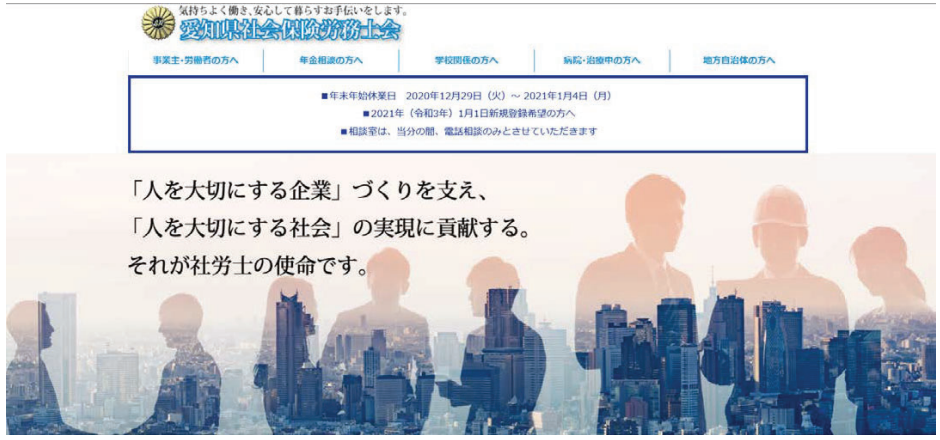
DEADLINE Tue, Dec 8
*the first 16 to arrive

OTHER You will receive the Zoom URL by the day before your reservation

INQUIRY
Aigi International Student Career Support Consortium
MAIL info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
WEB http://ag-int.org/

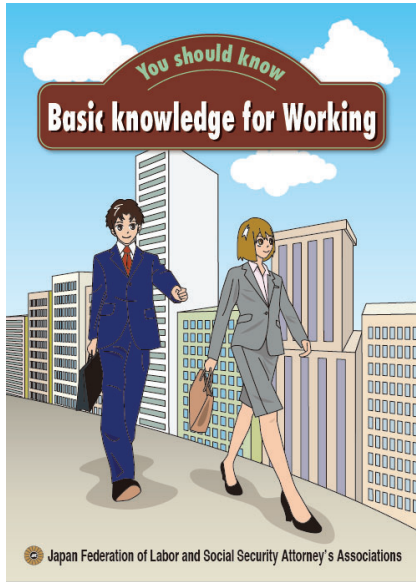
Labor and Social Security Attorney

will answer any questions!



Aichi Labor and Social Security Attorney's Association HP

Aichi Labor and Social Security Attorney's Association gives basic work rule information for international students in Japan.



Aichi Labor and Social Security Attorney's Association has made English & Vietnamese version of the Work Rule Handbook "You should know Basic Knowledge for Working", intending to let foreign workers work securely with the information we offer.

English Ver.

Vietnamese Ver.

Aichi Labor and Social Security Attorney's Association

CALL FOR BUSINESS TALENT

3-day-WORKSHOP organized by JETRO & Aigi International Student Career Support Consortium

JETRO and Aigi International Student Career Support Consortium organize a business workshop that involves several local Japanese companies! These companies are interested in expanding their business in various countries, and you will be more than welcome to participate in engaging discussions for major business decisions!

WORKSHOP to be conducted online

Day 1	NOVEMBER 11th 13:00-14:30 Zoom Online Meeting	<Introduction> • Company & Student Introduction • Overview and Instruction to group work
Day 2	NOVEMBER 18th 13:00-14:00 Zoom Online Meeting	<Discussion and Interaction> • Group Discussion • Questions and Advices
Day 3	NOVEMBER 25th 13:00-14:30 Zoom Online Meeting	<Presentations and Feedback> • Group Presentations by Students • Feedback from Companies

Register NOW to attend this workshop:

Deadline: Novermber 10th (tue), noon

Contact: Secretariat of Aigi International Student Career Support Consortium in Nagoya University
TEL: 052-789-2176
Email: info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

Scan here to register!

https://ag-int.org/nu/#2

All students are welcome!

- Nagoya Univ.
- Nagoya Institute of Technology
- Gifu Univ.
- Meijo Univ.
- Nanzan Univ
- Aichi Prefectural Univ.

岐阜大学　留学生就職促進プログラム

使用言語：日本語

なんでも聞いちゃおう！

内定者とのWEB交流会

7月20日（月）10:30−12:00

定員10人

どうして日本で働きたいの？
就活にはどんな準備をしたの？
面接って、なに聞かれるの？
困ったことはなに？
内定を獲得する上での決め手は？・・・

事前申込みが必要

-Guest-

季　蘭雅
地域科学研究科
内定先：小売業

HWANG DONGHUN
自然科学技術研究科
内定先：製造業

RIZKY ZALMI PUTRA
自然科学技術研究科
内定先：製造業

【申込締切：7月15日（水）】

【お申込み】 岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
Tel: 058-293-2011 Email: cghog@gifu-u.ac.jp

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
1. 氏名 2. 学部/研究科 3. 学年 4. 学籍番号
5. 連絡先（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の氏名

参加無料

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

Gifu University Career Development Program for International Students

English Session

Any questions are welcome!

WEB Meeting with Successful Job-Hunters

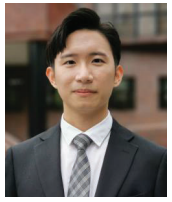
1:00 p.m. – 2:30 p.m.
Wednesday, July 29, 2020

Why do you want to work in Japan？
How did you prepare for your job-hunting?
What are we supposed to be asked in job interviews?
What troubled you most?
What are wining factors to secure jobs in Japan？, etc.

Max. Number of Participants: 10

Need to prior Reservation

- Guest -



KOR EU WEI
Graduate School of Natural Science & Technology
Workplace: Machine Manufacturer

ANGGA SANJAYA
Graduate School of Natural Science & Technology
Workplace: Food Material Manufacturer

Application Deadline: Wednesday, July 22, 2020

【Application】 Inbound and Outbound Student Affairs Office,
Gifu University Organization for Promotion of Glocalization (GU-GLOCAL)
Tel: 058-293-2011 Email: cghog@gifu-u.ac.jp

Please send an email for your application with the following information:
1. Name 2. Faculty/Graduate School 3. Year 4. Student ID Number
5. Contact（E-mail ,Tel） 6. Name of Supervisor

Free of Charge

Aigi Career Development Consortium for International Students

外国人留学生対象

留学生のみなさんが自分から売り込みに行く番です。

文部科学省委託事業　留学生就職促進プログラム

2020 年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム

岐阜地区ワークショップ

日本で就職したい留学生のみなさん、「自己 PR・日本で働きたい理由」をポスターにまとめて発表し、地元企業からのフィードバックをもらいに行きませんか？苦手な部分を理解して克服し、どんどん自分を売り込みましょう。

日時：2020.10.28（水）14：00～15：45
（受付 13：30～）

会場：岐阜大学サテライトキャンパス
（岐阜市吉野町 6 丁目 31 番地 岐阜スカイウイング 37 東棟 4 F）
JR 岐阜駅北口から徒歩 5 分

対象：岐阜県内企業でのインターンシップや就職に興味のある外国人留学生（定員 10 名）
※ 地元企業は定員を 20 名としています。

使用言語：主に日本語

※ 新型コロナウイルス感染症の発生状況により、内容の変更（オンラインによる実施）・中止となる場合があります。

参加費無料

【共催】
岐阜大学
岐阜県
岐阜県経営者協会
日本貿易振興機構（ジェトロ）岐阜貿易情報センター

【申込方法】
下記の宛先にメールでお申し込みください。お申し込みの際は、次の 1～9 に内容をご記入ください。
1.氏名、2.フリガナ、3.大学/学校名、4.学部/研究科名、5.学年、6.学籍番号、7.国籍、8.指導教員の氏名、9.連絡先（TEL & Eメール）

【申込み・問合先】
岐阜大学グローカル推進機構
留学支援室（小林）
TEL 058-293-2011
E-mail cghog@gifu-u.ac.jp

【申込締切】
9 月 25 日（金）

※ オンラインによる個別カウンセリングにより、留学生のみなさんのポスター発表の準備をサポートします。安心してお申し込みください。

【日程・スケジュール】
13：30～14：00
受付
14：00～14：05
開会の挨拶
14：05～14：10
留学生就職促進プログラムの取組みについて（仮）
14：10～15：00
留学生によるポスター発表
15：00～15：10
地元企業によるフィードバック
15：10～15：15
閉会の言葉
15：15～15：45
交流会（ポスター展示）

第１９回 岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会
実　　施　　要　　項

主催 :岐阜地域留学生交流推進協議会
大会事務局 :岐阜大学・中部学院大学

１　目的
　岐阜県内の教育機関に在学する外国人留学生の日本語学習意欲の喚起、及び日本語の表現能力の向上を目的として、外国人留学生による日本語弁論大会を開催する。

２　日時及び場所
（１）日　時：２０２０年１１月２３日（月・祝）１３:３０～１７:００
（表彰式を含む）
（２）場　所： 岐阜大学サテライトキャンパス
（住所：岐阜市吉野町６丁目３１番地 岐阜スカイウイング３７　東棟４階
TEL：058-212-0390）

３　テーマ及び発表時間
（１）テーマ：テーマは自由。但し、布教・営利に関するものは不可。
内容は未発表のものに限る。
（２）発表時間：６分以上８分未満
スピーチの中で、パネル等の使用はできない。
スピーチ終了後、スピーチに関連した質疑応答を行う。

４　応募資格
次のいずれにも該当する者
（１）母語が日本語以外の者
（２）岐阜県の大学、大学院、短期大学、高等専門学校、研究所、日本語教育施設、専修学校等に在学中の外国人留学生（研究生、別科生、科目等履修生を含む）

５　予選審査
応募者多数の場合は、スピーチ原稿による予選審査を行い、本大会の出場者を決定する。なお、予選審査を実施した場合は、その結果を１０月２３日（金）までに所属校へメールで通知する。

６　出場者数
１２名程度

７　表彰

入賞者には、賞状を授与するとともに、各順位に応じて次の通り副賞（図書カード）を支給する。
＜入賞者副賞＞

最優秀賞	（１名）	２万円（図書カード）
優秀賞	（１名）	１万円（図書カード）
参加賞	（２名）	３千円（図書カード）

８　応募方法及び応募締切
（１）応募方法：次の書類を教育機関ごとにまとめて、下記の大会事務局に送付する。
①参加申込書
②スピーチ原稿（2,000～3,000 字程度、A4 サイズ〈横書き〉の用紙で作成し、タイトル・教育機関名・氏名を記入のこと（手書き不可）。原稿は結論まで記し、大会当日の発表内容と大きく異ならないこと）
③参加費 10,000 円（本大会出場が決定した教育機関より徴収）
〈注意〉
・①と②はメールで送付する（所属の教育機関を通さずに提出された申込書は受付けない。また提出原稿は返却しない）。
・③は金融機関への振込とする。
＜大会事務局＞

〒501-1193
岐阜県岐阜市柳戸1番1
岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室　担当：小林
TEL　058-293-2011　FAX　058-293-2143
E-mail　gjai05018@jim.gifu-u.ac.jp
「振込み先」
十六銀行　黒野支店（普通）１３３４４９７
ｷﾞﾌﾁｲｷ ﾘｭｳｶﾞｸｾｲ ｺｳﾘｭｳｽｲｼﾝ ｷｮｳｷﾞｶｲ
岐阜地域留学生交流推進協議会
ﾄﾘｱﾂｶｲｼｬ ｺﾊﾞﾔｼｹｲｺ
取扱者　小林恵子

（２）　応募締切
①参加申込書：１０月９日（金）
②スピーチ原稿締切：１０月１６日（金）
③参加費振込期限：　２０２０年１１月上旬

岐阜大学　留学生就職促進プログラム

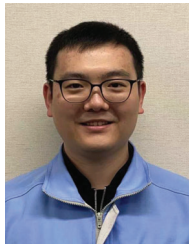
社会人ＯＢ・ＯＧとのオンライン交流会

先輩の就活や仕事の経験を聞いてみよう！

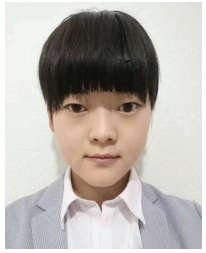
日本企業のことをもっと理解しよう！

第1回　1月23日（土）9:00-10:30

使用言語：日本語



趙　錦程
三幸電機㈱
電子制御事業部
出身：地域科学部



曾　磊
昭和商事㈱
貿易営業部
出身：地域科学部

申　鑫
太平洋工業㈱
プレス・樹脂事業本部
出身：工学研究科

第2回　1月23日（土）13:00-14:30

使用言語：英語

Tharangika Ranatunga
イビデンエンジニアリング㈱
環境技術事業部
出身：連合農学研究科

Aldilla Afiani Alda
三星砿業㈱
鉱業部
出身：自然科学技術研究科

お申込み　岐阜大学学務部国際事業課留学支援室
Tel: 058-293-2146　Email: cghog@gifu-u.ac.jp

申込期限：1月21日(木)

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
1. 氏名 2. 学部/研究科 3. 学年 4. 学籍番号 5. 連絡先（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の氏名

愛岐留学生就職支援コンソシアム

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」

企業の採用担当者向け「留学生採用講座」vol.7

外国人留学生の動向と大学の取組

～　2022年卒へ向け　外国人留学生の採用に向けた最新情報をお届けします　～

県内大学の留学生担当者が集結！

無料講座
事前予約制

本講座では、初めてとなるプログラム。
各大学の取組や留学生の動向などの情報を入手して、
留学生の採用にご活用ください。

オンライン講座（LIVE形式）
※Zoomを活用したオンライン講座です。
※通信環境と視聴環境の確保が必要となります。

- ☑ 外国人留学生の現状や動向が理解できます。
- ☑ 県内大学の就職支援状況が理解できます。
- ☑ 外国人留学生を採用するヒントが掴めます。

Program

10：00-10：45	名古屋工業大学
11：00-11：45	名古屋経済大学
13：00-13：45	南山大学
14：00-14：45	愛知県立大学
15：00-15：45	名城大学
16：00-16：45	名古屋大学

3月10日（水）
10:00 ～ 16:45

各回定員80名（先着順）

※お申込み後、各回の参加URLをメールにてお知らせいたします。
※各回、視聴定員に達し、キャンセル待ちがある場合は退室後の再入室はできかねますのでご注意ください。
※お申込みをいただいた場合でも、各回80名の先着順となっておりますのでご注意下さい。

名古屋工業大学　名古屋経済大学　南山大学　愛知県立大学　MEIJO UNIVERSITY　名古屋大学

申込方法： 事業専用サイト（https://www.aichi-value.com）から必要事項を入力後、お申込みください。
※スマートフォンからでも申込み可能です。（右記QRコードをご活用ください。）
ご視聴いただくURL（アドレス）は、事務局から後日送信いたします。

申込期限：2021年3月5日（金）17:00まで

AICHI VALUE

【主催】愛知県　【後援】名古屋外国人雇用サービスセンター
【協力】愛知県経営者協会・愛知県商工会議所連合会・愛知県商工会連合会・愛知県中小企業団体中央会
一般社団法人中部経済連合会・一般社団法人東海日中貿易センター・日本貿易振興機構（ジェトロ）名古屋貿易情報センター（五十音順）
名古屋工業大学・名古屋経済大学・南山大学・愛知県立大学・名城大学・名古屋大学（登場順）

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」運営事務局
名古屋市中区新栄1-7-7　RTセンターステージビル4F　Man to Man 株式会社 内
TEL：052-687-8810　FAX：052-857-8857　フリーダイヤル：0120-106-566
E-mail：**info@aichi-value.com**　URL：**https://www.aichi-value.com**
担当：高田（タカダ）・生島（イクシマ）

2020年度　愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」は、Man to Man 株式会社が愛知県より委託を受けて運営しております。

Man to Man

愛知県

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」
運営事務局　宛

FAX：052-857-8857

申込締切 2021 年 3 月 5 日（金）17:00

参　加　申　込　書

3 月 10 日講座

下記項目にご記入いただき、事務局 FAX052-857-8857 へ送信をお願いいたします。

※事務局から受付完了メールが届きます。受付完了メールが届かない場合は、お手数ですが下記事務局までご連絡をお願いいたします。

※当日、参加者様が変更となる場合は、誠に恐れ入りますが事務局までご連絡をお願いいたします。

法人名：		
住所：〒		
電話番号：	FAX 番号：	
参加者①	氏名：　　所属・役職：	
	E-mail：	
参加者②	氏名：　　所属・役職：	
	E-mail:	
区分	□企業・法人　□大学・教育機関　□行政機関　□経済団体　□留学生	
業種	□医療・福祉業　□製造業　□建築土木業　□教育・学習支援業　□金融業・保険業　□情報通信業　□商業・小売業 □運輸運送業　□公務　□一般サービス業　□専門技術サービス業	

人事戦略における現在の課題を教えてください。

□採用コスト　□採用方法　□社員教育（新人層）　□社員教育（中間層）　□社員教育（管理者層）　□社員の定着
□労働条件の整備　□職場環境の整備　□その他

各大学の留学生の現状や動向、取組に関して、ご質問がございましたら以下にある記述欄にご記入ください。
（※講座の時間上お答えできない可能性もございますが、予めご了承ください。）

留学生支援担当者または キャリア支援担当者への質問	
名古屋工業大学への質問	
名古屋経済大学への質問	
南山大学への質問	
愛知県立大学への質問	
名城大学への質問	
名古屋大学への質問	

※個人情報の取扱い：ご記入いただいたお客様の個人情報は運営者が適切に管理し、本セミナーの実施・運営、参考情報の提供のみに利用いたします。

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」運営事務局
名古屋市中区新栄 1-7-7　RT センターステージビル 4F　Man to Man 株式会社内
TEL：052-687-8810　FAX：052-857-8857　フリーダイヤル：0120-106-566
E-mail：info@aichi-value.com　URL：http://www.aichi-value.com
担当：高田（タカダ）・生島（イクシマ）

『外国人留学生の採用』に関するアンケートについて（依頼）

名古屋工業大学では、日本で就職を希望する外国人留学生向けに日本語教育、キャリア教育等のキャリア支援を行っていますが、今後のキャリア支援のあり方について検討するために、本学の外国人留学生を採用いただいた企業様を対象としたアンケートを実施することとなりました。
つきましては、ご多忙の折大変恐縮ですが、下記のアンケートにご記入のうえ、４月９日（金）までにご回答くださいますようお願い申し上げます。

* 必須

1. 貴社名 *

回答を入力してください

2. 貴社名（カナ） *

回答を入力してください

3. 部署名 *

回答を入力してください

4. ご担当者氏名

回答を入力してください

5. 電話番号

回答を入力してください

6. メールアドレス

回答を入力してください

7. 過去3年間の外国人留学生の採用実績（人数） *

回答を入力してください

8. 外国人留学生を採用する目的（複数回答可） *

- [ ] 優秀な人材を確保するため
- [ ] 日本人社員も含めた社員に刺激を与え社内を活性化するため
- [ ] 海外の取引先に関する業務を行うため
- [ ] 海外進出時の戦力とするため
- [ ] 日本人の採用が困難なため
- [ ] その他

9. 外国人留学生に求める資質（複数回答可） *

- [ ] 日本語能力
- [ ] 英語能力
- [ ] コミュニケーション力
- [ ] 適応能力
- [ ] 日本文化の理解
- [ ] 専門分野の知識
- [ ] その他

10. 外国人留学生に求める語学力（インターンシップ時）（複数回答可） *

日本語能力　※具体的な資格（*JLPT*等のレベル）があれば「その他」に記載ください。

- [ ] ネイティブ相当
- [ ] ビジネス上級レベル
- [ ] ビジネス中級レベル
- [ ] ビジネス初級レベル
- [ ] 日常会話レベル
- [ ] ほとんど求めない
- [ ] その他

11. 外国人留学生に求める語学力（インターンシップ時）（複数回答可） *

英語能力　※具体的な資格があれば「その他」に記載ください。

- [ ] ネイティブ相当
- [ ] ビジネス上級レベル
- [ ] ビジネス中級レベル
- [ ] ビジネス初級レベル
- [ ] 日常会話レベル
- [ ] ほとんど求めない
- [ ] その他

12. 外国人留学生に求める語学力（内定時）（複数回答可） *

日本語能力　※具体的な資格（*JLPT*等のレベル）があれば「その他」に記載ください。

- ネイティブ相当
- ビジネス上級レベル
- ビジネス中級レベル
- ビジネス初級レベル
- 日常会話レベル
- ほとんど求めない
- その他

13. 外国人留学生に求める語学力（内定時）（複数回答可） *

英語能力　※具体的な資格があれば「その他」に記載ください。

- ネイティブ相当
- ビジネス上級レベル
- ビジネス中級レベル
- ビジネス初級レベル
- 日常会話レベル
- ほとんど求めない
- その他

14. 外国人留学生に求める語学力（入社後）（複数回答可） *

日本語能力　※具体的な資格（*JLPT*等のレベル）があれば「その他」に記載ください。

- ネイティブ相当
- ビジネス上級レベル
- ビジネス中級レベル
- ビジネス初級レベル
- 日常会話レベル
- ほとんど求めない
- その他

15. 外国人留学生に求める語学力（入社後）（複数回答可） *

英語能力　※具体的な資格があれば「その他」に記載ください。

- ネイティブ相当
- ビジネス上級レベル
- ビジネス中級レベル
- ビジネス初級レベル
- 日常会話レベル
- ほとんど求めない
- その他

16. 外国人留学生の採用において希望する専門分野（複数回答可） *

- 生命・応用化学分野
- 物理工学分野
- 電気・電子工学分野
- 機械工学分野
- 情報工学分野
- 建築・デザイン分野
- 土木分野
- 経営システム分野
- その他

17. 外国人留学生の採用前に必要な教育（複数回答可） *

- 日本語能力

- [ ] 英語能力
- [ ] ビジネスマナー
- [ ] 日本文化への理解
- [ ] 日本の企業への理解
- [ ] その他

18. 貴社では外国人留学生採用枠がありますか。 *

- ○ ある
- ○ ない
- ○ 現在は無いが、検討中

送信後に回答のコピーを印刷することができます

送信

パスワードを記載しないでください。 不正使用を報告する

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関して一切の責任を負いません。パスワードを記載しないでください。

Powered by Microsoft Forms | プライバシーと Cookie | 利用規約

文部科学省　留学生就職促進プログラム

愛岐留学生就職支援コンソーシアム
令和２年度外部評価委員会

日　　時　　令和３年７月１日（木）１４：００～
開催方法　　オンライン会議システム

1

外部評価委員紹介

委員長　　久保田　学　氏

一般社団法人留学生支援ネットワーク　事務局長
留学生支援・外国人採用関連セミナー講演・企業や教育機関の
コンサルティング業務に従事。政府の委員会や政策アドバイスなども行う。
文部科学省留学生就職促進プログラム専門委員。

委　員　　袴田　麻里　氏

国立大学法人静岡大学　国際連携推進機構国際教育推進部門　教授
日本語教育、留学生指導・相談、交流活動に従事

ライアン　優子　氏

静岡大学　国際連携推進機構　准教授
大学の国際化・学術交流の推進業務に従事。

田川　哲哉　氏

名古屋市経済局産業労働部労働企画室　室長
中小企業における外国人材の活躍を支援するセミナーや外国人材の雇用及び
定着を支援するための専門家派遣事業等の業務に従事。

2

本日のご報告の流れ

1．全体概要：愛岐留学生就職支援コンソーシアムについて

2．教育プログラムについて

3．産官学連携について

4．成果指標データについて

5．組織運営体制について

6．教育アドバイザー報告

7．質疑応答

8．外部評価委員による討議・総評

3

1　全体概要

4

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

「留学生30万人計画」における優秀な外国人留学生の戦略的な受入れ

→ **留学生就職促進プログラム**採択（2017年6月26日）

→ **愛岐留学生就職支援コンソーシアム設立**（2017年9月11日）

「産官学連携」による、教育を通した留学生と地域企業との連携補助
→ 就職市場の拡大
→ 人材不足の解消を通した地域経済の活性化
→ 多国籍な留学生の採用を通した地域企業の国際化促進

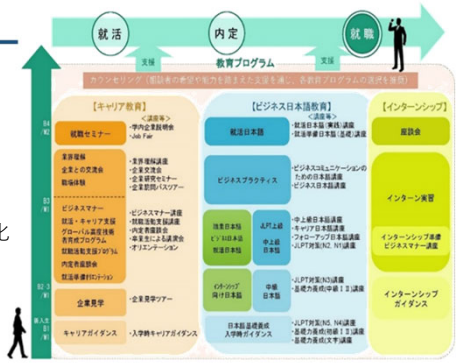
【参画機関】
名古屋大学・岐阜大学・名古屋工業大学・名城大学・南山大学・愛知県立大学
愛知県・岐阜県・ＪＥＴＲＯ名古屋・ＪＥＴＲＯ岐阜
愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会・中部経済同友会・中部経済連合会
愛知県社会保険労務士会
（全15機関）

設立総会の様子

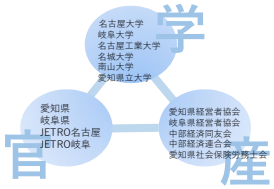
5

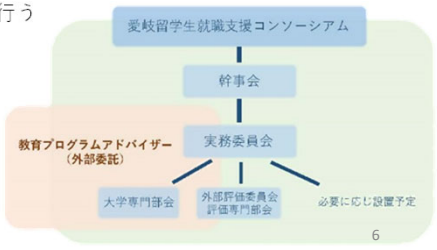
愛岐留学生就職支援コンソーシアム

《事業について》
・ 留学生と地域企業との相互理解の場を創出
⇒就職機会の拡大
・ 産官学連携による支援
愛岐留学生就職支援コンソーシアム設立
⇒人材不足の解消を通した地域経済の活性化
留学生採用による地域企業の国際化促進



コンソーシアムで各種**会議体**を構成
事業内容についての意思決定を全体で行う
＋ **アドバイザー**との委託契約
→企業との情報共有やイベント企画などを行う





6

令和２年度教育プログラムスケジュール

《取組内容》
- 日本語能力の向上
- 日本の社会や職業理解を通じた就業観の育成
- 企業と留学生の接点拡充
  →**教育プログラム**の設定

《教育プログラム》
（ビジネス日本語＋キャリア教育＋インターンシップ）

- 低学年から**積み上げ式**による就職支援
  →日本語初級者への支援、日本の雇用文化への理解促進
- ビジネス日本語とキャリア教育の連携
- 事業4大学が共通の意識のもとカリキュラムを作成
  →参画大学全ての講座・イベントに参加可能
  4大学全体ですべての範囲をサポート出来るような構成に
- 教育プログラムとは別に、留学生専任**キャリアカウンセラー**による、個々に応じたきめ細かな個別支援を実施
- コロナ禍によるオンライン化対応

7

ユニークユーザー管理

《WEBサイト作成・マイページ設置》
- 情報伝達ツールとしてWEBサイトを作成
  （和英両言語での情報提供）
- カリキュラムやイベント情報の公開
  →コンソーシアム全体の情報を1つのサイトに集約
  →学生の情報収集の場に
- 留学生とコンソーシアムの情報共有
- 地域や企業への本事業の取組みの波及
- **マイページ機能実装**
  →講座やイベントへの申込み
  受講状況やポイント確認機能
- 令和3年3月末現在での登録者数：**663名**

《ポイント制度の設定》
- 参加した留学生の質の保証を目的とし、**ポイント制**を設定
- 各教育プログラムの付与条件を満たした場合にポイントを付与
  →一定のポイント数にて修了
- 修了者には**修了証**を発行する
  令和２年度修了者数　：44名

8

2　教育プログラム

9

名古屋大学

10

名古屋大学：令和2年度サマリー

名古屋大学

コロナ禍でも参加者増加
（ビジネス日本語教育、キャリア教育、イベント）

- 授業方法の改善、臨場感の高いオンラインツールの選択。
- 学生と出会えない中、部局・国際組織との連携の強化および、DM・SNSの利用により、アウトリーチに尽力。

全ての教育プログラムのオンライン化

- 全てのプログラムを迅速にオンライン化したことにより、学びの機会を止めなかった。
- 就職相談だけは可能な限り対面も残した。（孤独化の防止）

オンライン

名古屋大学：ビジネス日本語プログラム

名古屋大学

No.	講座名	開講期間	参加者数
1	日本語能力試験対策講座N1①	R2年5-7月（春学期中）	28
2	日本語能力試験対策講座N2①	R2年5-6月（春学期中）	15
3	日本語能力試験対策講座N3① ※中止	R2年5-7月（春学期中）	-
4	就活準備日本語講座（基礎）①	R2年5-6月（土曜日）	18
5	就活準備日本語講座（実践）①	R2年6-7月（土曜日）	17
6	日本語能力試験対策講座N1②	R2年9月（夏休み中）	22
7	日本語能力試験対策講座N4①	R2年9月（夏休み中）	22
8	日本語能力試験対策講座N1③	R2年10-12月（秋学期中）	23
9	日本語能力試験対策講座N2②	R2年10-11月（秋学期中）	19
10	日本語能力試験対策講座N3②	R2年10-12月（秋学期中）	11
11	就活準備日本語講座（基礎）②	R2年10-11月（土曜日）	28
12	就活準備日本語講座（実践）②	R2年11-12月（土曜日）	11
13	日本語能力試験対策講座N1④	R3年3月（春休み中）	10
14	日本語能力試験対策講座N5①	R3年2月（春休み中）	23
15	ビジネスコミュニケーションのための日本語	R3年3月（春休み中）	14
16	コンソーシアム認定の日本語試験（JSST:Japanese Standard Speaking Test）	R2年5月	18
17	コンソーシアム認定の日本語試験（JSST:Japanese Standard Speaking Test）	R2年11月	41
		合計（延数）	320

《実施状況》
- 全16講座（△１講座）
- 合計320名参加（+41名

《講座分類》
- JLPT対策　9講座
- 就活日本語　4講座
- ビジネス日本語　1講座
- JSSTテスト　2回

オンライン

12

名古屋大学

日本語能力試験対策講座（N5・N4・N3・N2・N1）

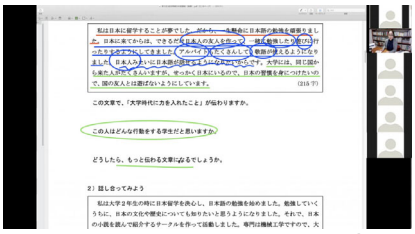
・参加者延べ173名
・N1対策講座の参加者は平均21名

就活準備日本語講座

・参加者延べ74名
・就活準備日本語講座の参加者は平均19名
・敬語やビジネス日本語に加え、ビジネスマナーやエントリーシート、自己PR、ビジネス日本語、面接やグループディスカッション練習なども含む実践的な内容
⇒　キャリア教育との連携

JSST（Japanese Standard Speaking Test）

・5月、11月　各18名、41名受験



13

《参加した留学生の声》

名古屋大学

日本語能力試験対策講座

- 今度のN1の講座が参加した良かったと思っています。
  特に文法が苦手なので、きちんと勉強しました。そして教材、資料の難易度もちょっといいです。先生の説明も的を得ているようで、すばらしいです。ありがとう。

就活準備日本語講座

- 初めて就活する際に、どういう順番で、どのように就活を準備するかについて色々な情報を頂けました。また、自己分析などを含めたエントリーシートの書き方に関しても、添削のご指導を頂きました。この講座に参加して良かったです。留学生の就職を応援している気持ちを深く感じられます。

《コロナ禍の影響》：できたこと／できなかったこと→工夫点

できたこと

①遠隔地からの参加
②消極的、オブザーバー的な学生の参加（カメラ・マイクオフで参加できる）
③普段知り合えない学生同士の積極的な交流

できなかったこと→工夫点

①顔を合わせられない　→ ブレイクアウトセッションによる学生同士の交流
②全員の前では発話しにくい受講生・発言が活発でない受講生へのフォロー
　→講座の後で時間をとって相談に乗る・チャットでの発話に切り替え
③様子を見ながらの指導→授業後等個別指導

14

キャリア教育プログラム

名古屋大学

No.	講座名	開講期間	参加者数
1	入学時キャリアガイダンス（春季）	R２年４月	428
2	入学時キャリアガイダンス（秋季）	R２年10月	403
3	入学時キャリアカウンセリング（秋季）	R２年10月	4
4	個別採用選考会	R２年７月	46
5	留学生のための就職・キャリア支援プログラム	R２年11月	17
6	企業協働ワークショップ	R２年11月	16
7	Job Fair	R３年２月	116
8	キャリアカウンセリング	通年	562
		合計（延数）	1,592

《実施状況》
・全８プログラム（昨年度11プログラム）
・延べ1,592名参加（昨年度1,500名）

オンライン

15

名古屋大学

個別採用選考会（オンデマンド開催）

・2020年7月13日～31日開催
　愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会推薦企業13社
　留学生46名参加

・エントリー58件、マッチング1名

・中京テレビ取材

留学生のための就職・キャリア支援プログラム「日本企業を知る」

・11月　全4回開催　延べ43名参加

・日本経済や社会、日本企業の経営戦略や人事制度などを、
　諸外国の状況と比較しながら学ぶ

16

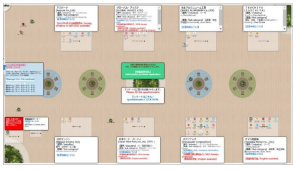
名古屋大学

留学生のためのJob Fair　オンライン事前説明会

・2021年2月3日開催　オンデマンド
・44社の担当者参加
・大学側から、留学生の採用・育成に関する留意事項について、企業関係者と共有。

留学生のためのJob Fair　オンライン

・2021年2月17～19日
　コンソ加盟全参画機関を通じ、東海地区の企業を中心に、
　留学生積極採用企業44社が参集。
　（元留学生をなるべく同伴して参加するよう依頼）



・留学生116名参加　延べ着席数793名
　（2021年6月時点で、複数名の内々定報告あり）

キャリアカウンセリング　オンライン

・原則1件60分、事前予約制に基づいた個別相談を実施
・対面、メール、電話も併用
・全体では**延べ562件**の相談（和英対応、21カ国地域の留学生が来談）

・留学生一人ひとりの自己理解や職業理解の状況に応じたきめ細やかな支援
・コロナ禍で孤独や疲労を強める留学生を精神的にもサポート

17

名古屋大学

《参加した留学生の声》　　アンケートより抜粋

留学生個別採用選考会

・企業と話す機会があれば良かった。
・ビデオやチラシだけでは、このイベントが採用選考につながっているのか、
　分かりにくかった。
・留学生向けで良かった。

留学生のための就職・キャリア支援プログラム「日本企業を知る」

・とても俯瞰的な視点で日本経済や日本企業を学ぶことができた。
・日本式人事システムの特長をある程度分かるようになりました。
・I was able to learn a lot about different industry's economic perspective.
　Also, English translation in the slides made me really easier to understand the lecture.

留学生のためのJob Fair@名古屋大学

・Online system is very convenient.
・留学生を採用するいい企業が揃っていて保証がある。
・英語でも日本語でもJOB FAIRが行われたことが一つの良い点だと思います。
・外国籍の社員が発表したことが良かった。
・質問時間が少し少ない。
・もし多くの企業がそろそろインターンシップを行う時期で開催されれば良いなと思いました。

18

名古屋大学

《コロナの影響》：できたこと／できなかったこと→工夫点

できたこと

①遠隔地の学生、他大学の学生の参加。

②オンラインシステムを工夫し、可能な限り対面に近い密度の濃い交流。

③録画をオンデマンド配信し、当日参加できない学生への配慮

④企業研究セミナーにおいて、中小企業ブースへの入室増加。

できなかったこと→工夫点

①広報が難しかった。
→PBL型ワークショップ、JOB FAIR、OBOG交流会への参加促進。

②参加率の低下
→イベントへの導線を意識した断続的な情報発信

19

名古屋大学

インターンシッププログラム

種別	時期	参加者数
愛知県夏季外国人留学生インターンシップ	8月～9月	12名
愛知県春季外国人留学生インターンシップ	2月～3月	2名
独自開発インターンシップ （実習先企業例） ・竹中工務店 ・三井住友海上　　など9社	5月～1月	14名 (うち長期1名)

《参加状況》
・実習参加　28名
・受入れ企業　67社

《実習期間》
・5日～9日　15件
・10日以上　13件

・インターンシップ事前相談会を開催し夏季29名、春季15名が参加
・企業と連携した留学生向けのインターンシッププログラムを開発

・インターンシップ先へ就職した学生数は12名

一部
オンライン

《コロナの影響》：できたこと／できなかったこと→工夫点

できたこと

①オンラインでのインターンシップもできた。
②オンラインでもビジネスマナー、仕事に対する取り組み方を体験できた。

できなかったこと→工夫点

①全体としては、職業体験、企業の社会人との交流機会が減少
→PBL型ワークショップ、JOB FAIR、OBOG交流会への参加促進。

20

岐阜大学

21

岐阜大学

文部科学省委託事業　留学生就職促進プログラム
令和2年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム
外部評価委員会

教育プログラムの計画・広報

	No.	教育プログラム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
C	1	**新入生向けキャリアガイダンス** 新入生オリエンテーション内で実施 （新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝは開催していないが資料を配布）			リーフレット配付				リーフレット配付					
C	2	**オンラインによる留学生向けキャリアガイダンス ―留学生就職便遖プログラムの紹介** 6/17（水）16:45-18:15J, 6/19（金）11:30-13:00E 10/7（水）10:00-12:00J, 13:1514:45E			6/17J 6/19E				10/7JE					
J	3	**キャリア日本語**		春季	春季	春季				秋季	秋季	秋季	秋季	
C	4	**オンラインによる就活準備講座** 自己分析、企業分析、応募書類、面接訓練 水、10:30-12:00J, 13:15-14:45E							10/14JE 10/21JE	11/4JE 11/11JE				
C	5	**業界理解講座**												
I	6	**インターンシップ** ※各自で実施団体、企業へ申込み **オンラインによる**インターンシップの対策講座（インターンシップの準備） 6/26（金）15:00-16:30E, 16:45-18:15J			6/26EJ									
C	7	**オンラインによる実践型ビジネススキル講座** 大学の活動指針等により対面式に変更する可能性あり。 ビジネスマナー訓練、事攻内容のわかりやすい説明方法、グループディスカッション、集団面接訓練、個別面接訓練 水、10:30-12:00J, 13:15-14:45E								11/18JE 11/25JE	12/2JE 12/9JE 12/16JE	1/13JE		
C	8	**オンラインによる就活個別相談**（J, E, C） 講師と学生の都合による日程調整												
C	9	**企業交流プログラム** （1）十六銀行 （2）岐阜地区ワークショップ 10/28 （3）日本語弁論大会 11/23							（2） 10/28	（3） 11/23				
C	10	**企業セミナー** （1）**オンラインによる**内定者との WEB 交流会 7/20（月）10：30-12：00J 7/29（水）13：00-14：30E （2）岐阜信用金庫（地元企業との交流会） （3） 岐阜観光コンベンション協会 （4）社会人 OBOG との**オンライン**交流会				（1） 7/20J 7/29E						（4） 1/23JE		
C	11	**愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業** （1） 個別採用選考会 （2） シンポジウム （3） JOB フェア 2/17-2/19											（3） 2/17~ 2/19	

J キャリア日本語、C キャリア教育、I インターンシップ 使用言語：J 日本語、E 英語、C 中国語

令和2年度の教育プログラムを計画するにあたり、平成30年度、令和元年度に実施した教育プログラムについて今後の自走化を見据え、イベントやプログラムの取捨選択を行い、一部は整理する作業を行った。
令和元年度末には1年間の教育プログラムを組み立て、日本語、英語、中国語でチラシを作成し、早期に外国人留学生への広報を実施した。また、ユニークユーザー管理によるきめ細やかな就職支援を目指した。

東海国立大学機構 岐阜大学

ビジネス日本語（実施状況）

ビジネス日本語プログラムについては、下記のとおり実施した。

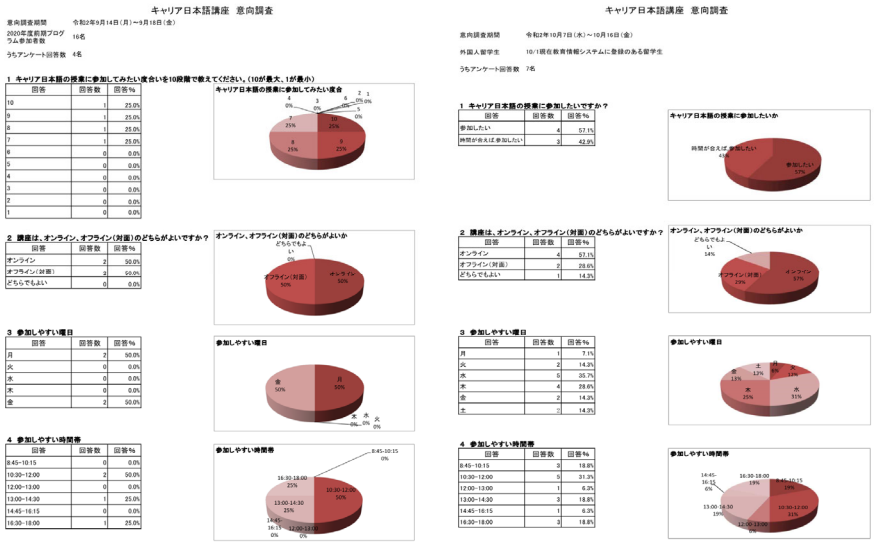
講座名	概要	対象	参加留学生数
日本語資格用講座1	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とする。	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生	前期 4名 後期 2名
日本語資格用講座2	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とする。	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生	前期 1名 後期 4名
キャリア日本語講座1	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とする。	全留学生（日本語能力試験N1相当レベル）	前期 3名 後期 5名
キャリア日本語講座2	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とする。	全留学生（日本語能力試験N1相当レベル）	前期 3名 後期 6名
キャリア日本語演習（後期） ・就職活動の準備を行いながら、日本での就職活動に必要となる日本語の運用力を身につける			7名
参加留学生数合計（延べ数）			35名

【成果】
・日本語資格用講座及びキャリア日本語講座を、通常の日本語コースと合わせて受講させることで、受講生の日本語レベルを把握しながら学習指導することができた。また、継続して受講する修士課程学生が増加したことは、専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解され、日本語コースを継続して受講することで日本語能力が身についているのだと考えられる。

【課題】
・今年度はコロナ禍の影響で受講者が少なかった。この状況は次年度以降も続くと予想される。これは日本語教育だけの問題ではないが、実施体制などを考慮する必要がある。また、専門教育・研究との両立も課題である。

東海国立大学機構 岐阜大学

キャリア日本語講座　意向調査（アンケート結果）



キャリア日本語講座　意向調査

意向調査期間　令和2年9月14日（月）～9月18日（金）
2020年度前期プログラム参加者数　16名
うちアンケート回答数　4名

1　キャリア日本語の授業に参加してみたい度合いを10段階で教えてください。（10が最大、1が最小）

回答	回答数	回答%
10	1	25.0%
9	1	25.0%
8	1	25.0%
7	1	25.0%
6	0	0.0%
5	0	0.0%
4	0	0.0%
3	0	0.0%
2	0	0.0%
1	0	0.0%

キャリア日本語の授業に参加してみたい度合

2　講座は、オンライン、オフライン（対面）のどちらがよいですか？

回答	回答数	回答%
オンライン	2	50.0%
オフライン（対面）	2	50.0%
どちらでもよい	0	0.0%

オンライン、オフライン（対面）のどちらがよいか

3　参加しやすい曜日

回答	回答数	回答%
月	2	50.0%
火	0	0.0%
水	0	0.0%
木	0	0.0%
金	2	50.0%

参加しやすい曜日

4　参加しやすい時間帯

回答	回答数	回答%
8:45~10:15	0	0.0%
10:30~12:00	2	50.0%
12:00~13:00	0	0.0%
13:00~14:30	1	25.0%
14:45~16:15	0	0.0%
16:30~18:00	1	25.0%

参加しやすい時間帯

キャリア日本語講座　意向調査

意向調査期間　令和2年10月7日（水）～10月16日（金）
外国人留学生　10/1現在教育情報システムに登録のある留学生
うちアンケート回答数　7名

1　キャリア日本語の授業に参加したいですか？

回答	回答数	回答%
参加したい	4	57.1%
時間が合えば参加したい	3	42.9%

キャリア日本語の授業に参加したいか

2　講座は、オンライン、オフライン（対面）のどちらがよいですか？

回答	回答数	回答%
オンライン	4	57.1%
オフライン（対面）	2	28.6%
どちらでもよい	1	14.3%

オンライン、オフライン（対面）のどちらがよいか

3　参加しやすい曜日

回答	回答数	回答%
月	1	7.1%
火	2	14.3%
水	5	35.7%
木	4	28.6%
金	2	14.3%
土	2	14.3%

参加しやすい曜日

4　参加しやすい時間帯

回答	回答数	回答%
8:45~10:15	3	18.8%
10:30~12:00	5	31.3%
12:00~13:00	1	6.3%
13:00~14:30	3	18.8%
14:45~16:15	1	6.3%
16:30~18:00	3	18.8%

参加しやすい時間帯

東海国立大学機構　岐阜大学

キャリア教育（実施状況１）

キャリア教育プログラムの実施科目、イベントについては以下のとおり実施し、延べ369名が参加した。

講座名	概要
新入生向けキャリアガイダンス（資料配付）	教育プログラム（入学時からの就職活動支援）の案内 4 月、10 月実施
オンラインによる留学生向けキャリアガイダンスー留学生就職促進プログラムの紹介ー	就職活動の進め方の指導　日本語・英語
オンラインによるインターンシップ対策講座	インターンシップの準備・進め方の指導　日本語・英語
オンラインによる就活準備講座	自己分析,企業分析,応募書類,面接訓練　日本語・英語
オンライン（一部対面）による実践型ビジネススキル講座	ビジネスマナー訓練,専攻内容のわかりやすい説明方法,グループディスカッション,集団面接訓練,個別面接訓練 日本語・英語
オンラインによる就活個別相談	就職活動に関するカスタムメイドの支援 日本語・英語・中国語
デザイン思考序論第1ターム	デザイン思考の方法論と演習 オンデマンド配信5/2～5/22, 5/29, 6/17
デザイン思考序論第2ターム	デザイン思考の方法論と演習 オンデマンド配信6/4～6/24, 7/8, 7/22
Design Thinking Training Workshops	環境に配慮した循環型経済の理解 オンデマンド配信12/25～1/12
Advanced Workshop Design	循環型経済のプロトタイプの設計と製作
Special Lecture 1	グローバル企業研究と見学
Special Lecture 2	発展途上国への日本の政府開発援助の実施に関する特徴と現状

東海国立大学機構　岐阜大学

キャリア教育（実施状況2）

【成果】

・キャリア教育の参加者数（延べ）は、昨年度368名から369名へ微増となった。

・就活個別相談については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインでの取り組みが定着し、前年度の実施回数34回を大幅に超える57回実施した。なお、前年度末に、留学生が計画的に目的意識を持って早めに行動できるように1年間の教育プログラムを組み立て、4月から取り組むことができた。

・本学のキャリア教育の特徴である多言語対応（日本語、英語、中国語）により、情報の吸収力が高くなるよう個々の留学生に合わせて教育プログラムに取り組んだ。

・デザイン思考関連においては、社会で求められている課題解決の練習を授業で実施した。ユーザー視点で問題を再考し、主観的評価を活かして製品開発、システム開発、サービス開発に取り組んだ。授業で演習に取り組むことにより、社会における企業の役割、製品、システム、サービスの役割を理解することができ、自身のキャリアデザインの考え方に活かすことができたと思われる。

【課題】

・業界・企業研究の準備不足のため自分にあった企業を探すことができていない留学生が多いため、効果的であった就活個別相談で丁寧に指導して更に量的拡大を図る必要がある。

・留学生の中には、自分にあった企業を探すことができないケースがあるため、引き続き、就職個別相談において、丁寧に指導していく必要がある。

・地元企業に目を向けるようなオリエンテーション及び企業見学、インターンシップ等留学生と直接交流ができる機会提供等の取組みを継続し、マッチングとフォローアップできる仕組みを拡大することが課題である。

インターンシップ

インターンシップについては、下記のとおり実施した。

実施プログラム	参加留学生数
岐阜県主催インターンシップ	0名
大学独自のインターンシップ	10名
参加留学生数合計	10名

【成果】

・6月にインターンシップ対策講座を実施したものの、夏に開催予定の岐阜県のインターンシップ事業が新型コロナウイルス感染拡大によって見送られる等、留学生のインターンシップの機会が減少した。

・インターンシップの参加留学生に対して、就活個別相談で事前・事後のサポートをする仕組みを構築し運用した。

・令和2年度は、グローバルインターンシップが新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の発令により、実施できる時期とそうでない時期に分かれた。実施できた留学生は、指導教員が共同研究を実施している企業に受け入れてもらうことができ、商品の製造工程を見学し、商品ができるまでの理論と実際の過程を理解することができた。また、自身の研究がR＆Dにかかわっていることを理解し、研究の社会的な意義と役割を把握することができた。一方、実施できなかった留学生は、代替プログラムとして、学外の企業経験者に業界説明、経営理論説明、日本の企業文化の説明などの教育プログラムを実施した。

【課題】

・新型コロナウイルス感染拡大により、企業側における社内の新型ウイルス感染対策、留学生の雇用低下などが考えられ、受入企業側の協力を得ることが課題である。

・中長期のインターンシップにつなげる取り組みを試験的に実施しているが、確かなインターンシップの仕組みを構築することが課題である。

公的機関、企業との連携イベント（実施状況１）

公的機関、企業との連携イベントについては、下記のとおり実施した。

イベント名	概要	参加留学生数
オンラインによる内定者とのWEB交流会	内定者の体験談を聞くことによる就職へのモチベーション向上※基本言語を日本語または英語にて別日で開催	18名
岐阜地区ワークショップ（共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO岐阜、岐阜大学）	岐阜県内留学生と企業との相互理解を深める合同ワークショップ 基本言語：日本語	7名
第19回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会（主催：岐阜地域留学生交流推進協議会（幹事校：岐阜大学）、協力：岐阜県国際交流センター）	岐阜県内留学生の日本語学習意欲の喚起及び日本語の表現能力の向上 基本言語：日本語	5名
社会人OB・OG とのオンライン交流会	留学生就職促進プログラムを活用して日本企業に就職した先輩留学生の体験談を聞くことによる就職へのモチベーション向上 ※基本言語を日本語または英語にて実施時間を分けて開催	18名
十六銀行との共催事業による企業交流プログラム	日本企業への理解の深化キャリアイメージの鮮明化	中止
	参加留学生数合計（延べ数）	48名

岐阜地区ワークショップ

岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会

東海国立大学機構 | 岐阜大学

公的機関、企業との連携イベント（実施状況2）

【成果】
・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、当初の計画どおり事業を実施できなかったが、オンラインを活用した取り組みとして、内定者及び留学生就職促進プログラムを活用し日本企業に就職した先輩留学生との懇談により、身近に日本企業への理解を深め、キャリアイメージを鮮明にするとともに、就職活動のモチベーションを高めることができた。
・留学生が企業に売り込む形式でワークショップを開催し、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を向上させることができた。
・他大学の留学生の参加状況（本学以外）は次のとおり
＜オンラインによる内定者とのWEB 交流会＞
名城大学　1名、名古屋商科大学大学院　1名
＜岐阜地区ワークショップ＞
岐阜協立大学　1名
＜外国人留学生日本語弁論大会＞
岐阜協立大学　1名、中日本自動車短期大学　3名
＜社会人OB・OG とのオンライン交流会＞
名古屋工業大学　2名、名城大学　2名、中部学院大学　1名

【課題】
・留学生と公的機関、企業との連携イベントで相互理解促進の機会提供及び出席者との交流はできているが、実際の就職につながる仕組みの構築が課題である。インターンシップに繋げる仕組みを岐阜地区ワークショップや地元企業との交流会などで試験的に実施したので、次年度は更に具体的に展開していきたい。

東海国立大学機構 | 岐阜大学

2020年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ【留学生】アンケート

【留学生】

2020年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ
アンケート集計結果

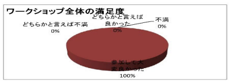
日　時：2020年10月28日（水）14：00～15：45
場　所：岐阜大学サテライトキャンパス
参加総数：37人（企業13人、留学生7人（うち2名は録画参加）、岐阜大学11人、岐阜県2人、岐阜県経営者協会2人、JETRO岐阜1人、岐阜協立大学1人）
留学生参加者数　　**7人（会場参加 5人、録画参加 2人）**
（内訳：岐阜協立大学1、岐阜大学6（内訳：経営1、地研1、自然（工）3、自然（応）1、連農1）

うちアンケート集計数　　**4人**

1 ワークショップ全体の満足度

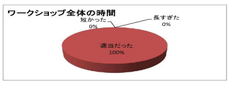
回答	回答数	回答%
参加して大変良かった	4	100.0%
どちらかと言えば良かった	0	0.0%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	0	0.0%

コメント：



2 ワークショップ全体の時間

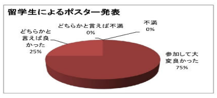
回答	回答数	回答%
長すぎた	0	0.0%
適当だった	4	100.0%
短かった	0	0.0%



3. 留学生によるポスター発表

回答	回答数	回答%
参加して大変良かった	3	75.0%
どちらかと言えば良かった	1	25.0%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	0	0.0%

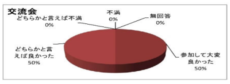
コメント：



4. 交流会

回答	回答数	回答%
参加して大変良かった	2	50.0%
どちらかと言えば良かった	2	50.0%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%

コメント：



5. 意見、感想

・Its really good chance for student & company meet in one place.
Really good programe ☺.
・perfect, Good time management.

【留学生】International students

2020年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ アンケート
Aigi Career Development Consortium for International Students Gifu Region Workshop 2020 Questionnaire

本日は、「2020年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ」にご参加いただきありがとうございました。今後の運営の参考とさせていただきますので、アンケートにご協力ください。よろしくお願いいたします。
Thank you very much for your participation in the "Aigi Career Development Consortium for International Students Gifu Region Workshop 2020." We appreciate your cooperation for this questionnaire. We will use the questionnaire results only for the improvement of our operation in the future.

1. 本ワークショップの全体の満足度について、次の4つからお選び下さい。
Please tick ☑ one from below about the level of your satisfaction for the workshop.
□ 参加して大変良かった　Very good
□ どちらかと言えば良かった　Good
□ どちらかと言えば不満　Not good
□ 不満　Bad
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。
If you have any comments about the first question, please feel free to write in the box below.

2. 本ワークショップの全体の時間（14：00~15：45）について、次の3つからお選び下さい。
Amount of time for the workshop (14：00~15：45). Please tick one from below.
□ 長すぎた　Too long
□ 適当だった　Appropriate
□ 短かった　Too short

3. 留学生によるポスター発表（14：10~15：00）について、次の4つからお選びください。
Poster Presentations (14：10~15：00)　Please tick one from below.
□ 参加して大変良かった　Very good
□ どちらかと言えば良かった　Good
□ どちらかと言えば不満　Not good
□ 不満　Bad
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。
Please feel free to write any comments about the presentations.

1　【裏面へ】PTO

4. 交流会（15：15~15：45）について、次の4つからお選びください。
Exchange Meeting (15：15~15：45). Please tick one from below.
□ 参加して大変良かった　Very good
□ どちらかと言えば良かった　Good
□ どちらかと言えば不満　Not good
□ 不満　Bad
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。
Please feel free to write any comments about the exchange meeting.

5. 本ワークショップについてご意見、ご感想をご自由にお書きください。
Please feel free to write your opinions, impressions, etc. for the workshop.

アンケートのご協力をありがとうございました。お気をつけてお帰り下さい。
Thank you very much for your cooperation. Please return home safely.

2

MAKE NEW STANDARDS. 東海国立大学機構　岐阜大学

名古屋工業大学

32

留学生就職促進プログラム

令和２年度

名古屋工業大学　報告

令和３年７月１日

外国人留学生　在籍数　307人

令和３年5月1日現在

中国	155人
韓国	44人
モンゴル	24人
マレーシア	22人
インド	11人
ベトナム	10人
その他２１か国	４１人

ビジネス日本語教育

✓ **実践力養成**

	受講者のべ人数
N2対策講座	１９名
N1対策講座	２８名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	８名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	１１名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	１０名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	１４名
就活日本語	９６名

キャリア教育

外国人留学生向け就職ガイダンス

インターンシップに向けた講座（日本語・英語で開講）

日本の就職活動について知ろう	5月27日	２４名
インターンシップ準備①	7月8日	１４名
インターンシップ準備②	7月15日	１１名

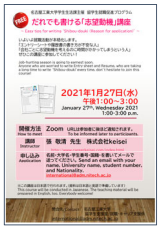
就職活動向けの講座（日本語で開講）

日本での就職活動について	11月4日	１２名
SPI対策	11月13日	１０名
エントリーシート	11月18日	８名
コミュニケーション力up	11月25日	６名

キャリア教育

就活面接講座

グループディスカッション	12月18日 12月23日	5名 5名
集団面接	1月20日 1月22日	5名 4名
誰でも書ける「志望動機」	1月27日	１２名
個別面接	2月17日 2月26日 3月10日	4名 2名 2名



- すべてオンライン開催
- 内容の拡充
  - オンライン採用に対応
  - "ガクチカ"難民のサポート等
- 開催回数の増加

インターンシップ

参加者のべ人数

ジェネラルインターンシップ　※コロナ禍により中止	0名
愛知県外国人留学生インターンシップ	5名
岐阜県外国人留学生 県内企業インターンシップ　※コロナ禍により中止	0名
ハローワーク 外国人留学生インターンシップ	1名
自由応募　※オンラインを含む	8名

企業との連携

コロナ禍により企業見学ツアーが中止

〇 遠隔地にある企業の説明会への参加

- ✓ ～2019 交通費が必要
- ✓ 2020～ オンライン開催（交通費不要）

〇 留学生採用企業へのアンケート

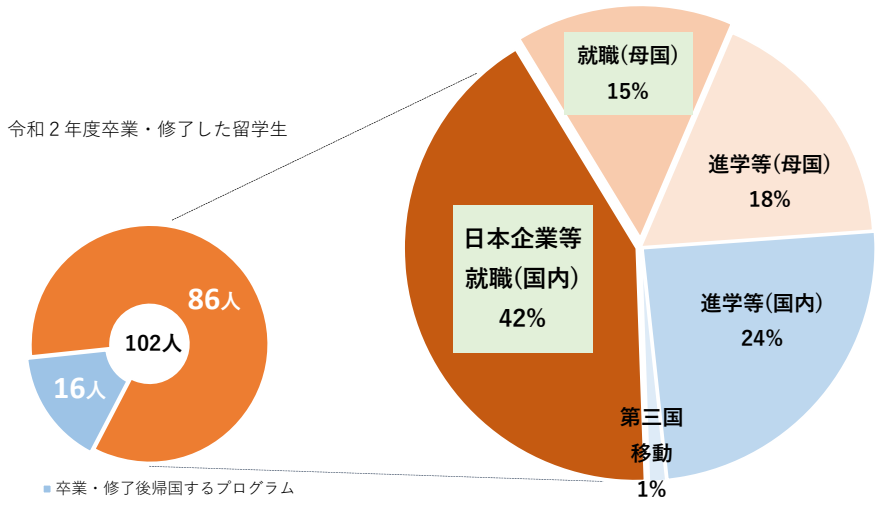
- ✓ 過去3年間に本学留学生を採用した企業を対象
- ✓ キャリア支援のあり方について検討を行う
- ✓ 来年度のビジネス日本語教育やキャリア教育等に反映

ユニークユーザー管理について

〇 一覧表にまとめ情報管理を行っている。

- ・本学は単科大学であり管理しやすい
- ・卒業・修了時に進路アンケートを実施
- ・特に、修了後日本企業での就職を目指す
  国費外国人留学生（特別プログラム）は
  定期的にホームルームを開催、状況を個々に把握

令和２年度卒業･修了の留学生の動向



名城大学

名城大学:就職実績

名城大学

目標	本学留学生の日本での就職率**60%以上**
結果	留学生の就職率50%（昨年は66.7%） ※卒業・修了者33人から進学者5人を除く14人が日本で就職 うち、本プログラム参加学生に限定した就職率は６９%で良好。 前年度と比較して留学生は帰国が増加した。（昨年度10人→今年度11人）
課題	・本学へ入学する留学生数の確保。
対策	・留学生数増加を全学的重点課題として、学長のもとで組織を立ち上げ対応中。 ・進学説明会時にコンソーシアムのプログラム紹介、東南アジアの留学生に対しては個別相談でのフォロー、日本語学校への案内強化、在学する留学生を介しての募集活動などを検討している。 ・在学生に対しては、新入生オリエンテーションで本プログラムの紹介、個別電話およびメールで本プログラムの案内を行った。
コロナ禍による変化	・求人者数、求人数の減少に加え、外国で暮らすこと不安、母国の求人状況などにより帰国希望者が増加したと思われる。

ビジネス日本語

名城大学

目標	各講座の参加者**20名**、出席率**80%**
結果	参加者26名、出席率56%　※昨年度34名、出席率34% ・出席率の高い学生は概ね理解しスムーズな会話ができるようになった。 ・学習した日本語を場面に応じて使い分けできるようになり、実践的な訓練ができた。
課題	・敬語理解を含む日本語力の個人差（教材での演習レベル～口頭会話レベルまで） ⇒授業満足度にばらつき。出席率の低下にも起因。 ・COVID-19の影響により、日程や開講方法の変更を余儀なくされ、予定通り実施できないケースもあった。
対策	・「学ぶ」よりも「使う」こと中心とすることにより、達成感を感じられる内容にする。 ・低学力層には基本的指導に加え、小クイズや口頭練習を適宜取り入れる。
コロナ禍による変化	・開講時期、開講形式の変更。 ・オンライン形式を導入したことにより、他大学からの参加者が増えた。

キャリア教育（キャリア教育講座）

名城大学

目標	各講座の参加者**15名**（うち、本学**10名**、他大学**5名**）
結果	参加者18名（昨年20名）、出席率54%（昨年25%） ・日本企業に対して深い理解を醸成 要因①：日本で働く上での基本ソフト（社会人基礎力）をケーススタデイを通じて理解できた。 要因②：企業見学、オンライン企業セミナーを通じて日本企業でのキャリア形成について、直接伺い理解できた。
課題	以下のような背景により、参加者が減少 ・講座の内容をネットや書籍の情報と同一視している。 ・短期に成果が見える学習を好む（長期的成長には関心薄）。 ・自らの興味のあるものに限定して学ぶ。
対策	・ビジネス日本語のように毎週開講するものではないので、学生の参加しやすい時期（夏季休暇中、大学祭期間中）に実施。
コロナ禍による変化	・オンライン形式を導入したことにより、他大学からの参加者が増えたり、複数の企業の方を招いて話を伺うなどの機会が持てた。

キャリア教育（就職活動支援講座）

名城大学

目標	各講座の参加者**15名**
結果	参加者　8名（昨年10名）、出席率83％（昨年43％） ・就職活動の基本的な進め方を習得できた。 （特にコロナ禍でのWEB就職活動に対応するため応募書類作成のみならず、WEB面接訓練など実施）
課題	以下のような背景により、参加者が減少 ・講座の内容をネットや書籍の情報と同一視している。 ・短期に成果が見える学習を好む（長期的成長には関心薄）。 ・自らの興味のあるものに限定して学ぶ。
対策	・ビジネス日本語のように毎週開講するものではないので、学生の参加しやすい時期（夏季休暇中、祝日）に集中講座として実施。それにより教育効果を高める。
コロナ禍による変化	・オンライン形式での開講。 ・オンライン形式を導入したことにより、他大学からの参加者が増えたり、WEB面接対策などの新しい取り組みを実施することができた。

インターンシッププログラム

名城大学

目標	・理系学部・研究科のプログラム参加者数を増やす ・全体の参加者数を前年度より増加させる
結果	≪インターンシップ報告会参加者数≫ 夏季インターンシップ説明会および報告会 緊急事態宣言発出により中止　（昨年 理系3名＋文系5名＝8名） 春季インターンシップ説明会および報告会 参加者 理系2名＋文系4名＝6名（昨年 理系3名＋文系4名＝7名） ≪インターンシッププログラムへの参加者≫ ①愛知県　0名（昨年理系1名＋文系1名＝2名） ②愛知労働局　文系1名（昨年理系1名） ③名城大学　0名（昨年理系2名）
課題	・緊急事態宣言発出により、本学はインターンシップ参加を禁止した。春季インターンシップもCOVID-19の影響により受入れ企業減少し、留学生が参加したい企業も限定された。 このような状況でもインターンシップの重要性を いかに理解させるかが課題である。
対策	・メール、個別電話、掲示板での周知に限らず、講師から周知を依頼する。
コロナ禍による変化	・1名のインターンシップ参加もオンライン形式での実施に変更となった。

企業との連携

名城大学

目標	①学生の参加率が高まる企業見学・企業連携によるワークショップ企画の実施 ②学外経済団体との共催企画の開催 ③企業見学回数の5回確保
結果	①本学卒業の元外国人留学生3名によるワークショップ、キャリア教育講座に社会人ゲスト講師を招くことにより、働くことの意義、長期的な視点を持つこと、地域での定着について考えることができ、日本で労働することのヒントを得ることができた。 ②経済団体ではないが、グローバル愛知との共催で企業4社を招いて、ブレイクアウトルームを利用してディスカッションを実施。 ③キャリア教育講座として企業見学1社（昨年5社）
課題	・留学生の参加意欲の喚起方法 （開催内容が興味関心にどれだけ合致しているかで参加するか否かを判断する傾向にある） ・COVID-19の影響により、企業見学会5回の予定が1回しか実施できなかった。
対策	・学外の留学生支援団体と連携強化を行い、共催行事の実施を増やす。 ・直接、社会人ゲスト講師と接することができるワークショップを多く実施する。
コロナによる変化	・直接、企業見学に行く機会は減ったが、当初、予定の無かったオンライン形式のワークショップを２回開催するなど新規の取り組みを実施することができた。

大学との連携

名城大学

目標	コンソーシアム外の大学の参加校を増やす（新規で2校以上）。
結果	・オンライン形式で開講した講座を中心に多くの他大学からの参加者があった。 名古屋市立大学、愛知県立芸術大学、神戸大学、岐阜共立大学、愛知学院大学、名古屋経済大学、中京大学、日本福祉大学、愛知産業大学、鈴鹿大学、名古屋経営短期大学、その他専門学校からの参加。
課題	・多くの大学から参加者があったが、逆に本学学生の参加者が少ないケースもあった。 ・日本語以外の講座の場合、学生の意識、語学力などが様々なため満足の高い内容を準備することが難しい。
対策	・留学生就活支援団体にも案内チラシのメールを送信し協力を依頼し、募集を行う。 ・周辺大学、名古屋国際センターなどの留学生利用機関への情報周知および情報交換を図り、学生への周知機会の増加。
コロナ禍による変化	・「結果」にも記述したが、オンライン形式で実施したことにより、今まで参加の無かった大学などからの参加者が増えた。

ユニークユーザー管理

名城大学

・外国人留学生の出入国、日常生活サポートは「国際化推進センター」、正課の成績管理は「学務センター」、就職支援（留学生就職促進プログラムを含む）はキャリアセンターが担当している。

・キャリアセンターでは国際化推進センターから学生情報を受け取り、本プログラムの案内、出席状況把握に務めている。

・卒業および修了などの学籍異動は本人への確認、学務センター管理の学籍情報、国際化推進センターとの情報の擦り合わせにて取り纏めを行っている。

・進路把握も卒業および修了情報と同様の対応を行っている。

参加学生の様子

名城大学

10月8日　就活日本語授業風景

2月24日　ワークショップ「企業の本音を知る」

3　産官学連携

52

愛知県

53

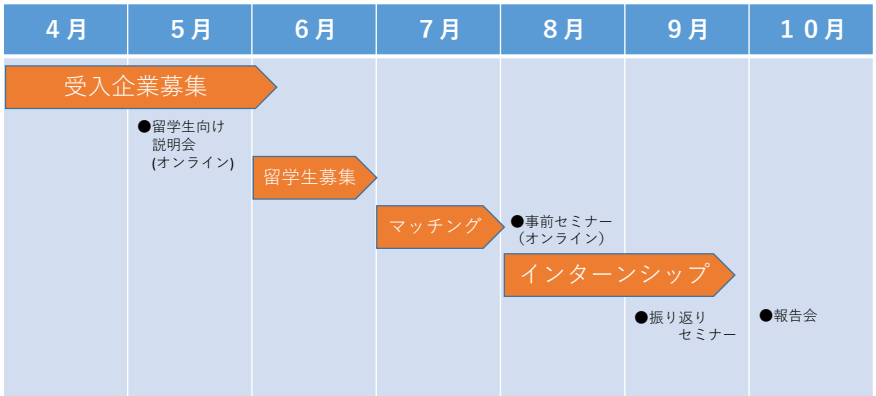
愛知県

２０２０年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施状況

1．実施内容について

・実施期間：８月11日～９月25日（１週間（実働５日間）～２週間（実働10日間））

・実施スケジュール：



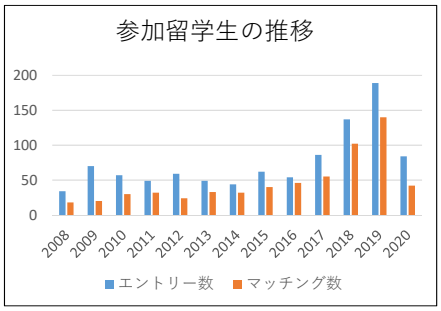
54

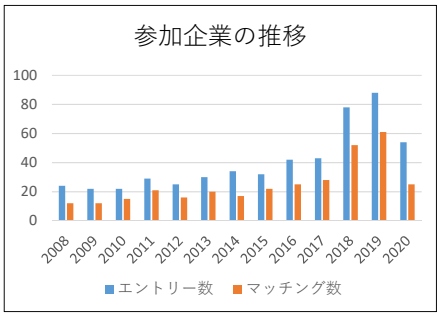
愛知県

２０２０年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施状況

2．参加状況について

	エントリー数	マッチング数	マッチング率
留学生	８４人（△１０５）	５４人（△８６）	６４％（△１０％）
企業	４２社（△　４６）	２５社（△３６）	６０％（△　９％）





コロナウイルス感染拡大の影響により、参加数は減ったものの、
新規エントリー企業は１２社（全体の約３割）あった。

55

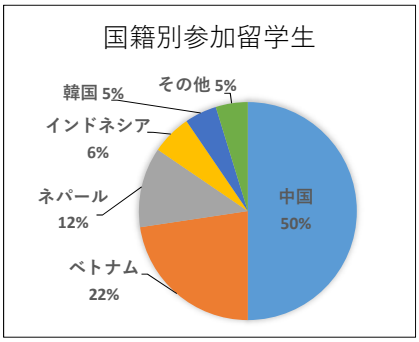
愛知県

２０２０年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施状況

3．参加留学生について

大学名	参加人数（マッチング数）
名古屋大学	２１（１２）
名古屋経済大学	１４（１１）
名古屋工業大学	８（　６）
日本福祉大学	６（　４）
中京大学	５（　５）
愛知工業大学	４（　０）
愛知大学	３（　２）
星城大学	３（　２）
中部大学	３（　２）
南山大学	３（　３）
愛知学院大学	２（　２）
名古屋市立大学	２（　１）
名古屋経営短期大学	１（　１）
愛知淑徳大学	１（　１）
その他	８（　２）
計	８４（５４）

・**１８大学等**からエントリー
・文系が約７割、理系が約３割



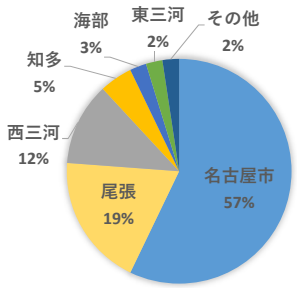
56

愛知県

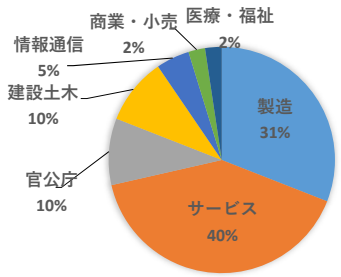
２０２０年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施状況

4．参加企業について

地域別（研修地）参加企業



業種別参加企業



・名古屋市内の企業が６割近く
・サービス業が約４割、製造業が約３割を占めた。

57

名古屋大学
愛知県経営者協会
岐阜県経営者協会

58

愛知県・岐阜県経営者協会との連携
まだ間に合う！留学生積極採用企業　WEB 説明会

59

報告（大学側①）

（開催目的）

・コロナ禍で難航する、外国人留学生の就職を支援。
・地元企業へ、高度外国人材である留学生の理解と採用機会の提供。

（実施概要）

①開催期間：2020年7月13日（月）～　7月31日（金）
②オンデマンド形式：企業動画を期間中配信、企業プロフィールをHPに掲載
③参加学生が個別にメールで企業にエントリー

（結果）

・13社、46名参加、 動画閲覧数　延べ336件
（令和元年度7月イベント：20社、71名参加、着席数211名）
・58件のエントリー
・1名内定→2021年4月入社

60

報告（大学側②）

（振り返り）

→オンデマンドでは、一方的な情報配信に留まった

・オンデマンドでは、企業理解に限界がある

・そのため、エントリー意欲もわきにくい

（改善の方策）

・オンラインでも、可能な限り双方向の交流を！

・就職相談員による企業理解のためのガイダンスや就職相談の機会を！

・可能な限り運営スタッフもイベント会場でサポート

・イベント当日には、ライブで、大学関係者がガイダンスする

(まとめ)

・コロナ禍初期の開催

・オンラインイベントの開催につき、試行錯誤を重ねた。

61

報告（企業側）

1. 初のオンデマンド形式による開催であり、課題もあったが、留学生の愛知県・岐阜県企業への就職の可能性を具体的に示すことができた。
2. 企業にとって貴重な、外国人留学生との接点機会であり、企業の留学生に対する印象は、総じてポジティブな所見を多く得ることができた。
3. オンデマンド形式特有の課題（学生の反応がわからない等）があり、学生の反応をリアルに把握する工夫や、企業と学生が双方向のコミュニケーションをとれるように改善する必要がある。
4. 企業が持続的な成長をするためには、多様な人材の活躍が重要であり、外国人材はその一翼を担う貴重な働き手である。
5. 引き続き大学との連携を強化し、多様な人材確保に向け、次年度以降の継続開催を希望している。

62

JETRO名古屋

63

愛岐留学生就職支援コンソーシアム×ジェトロ名古屋
「留学生と考える　グローバルビジネス　ワークショップ」

当地の中小企業が留学生を中心とする学生とともに自社のグローバル展開に向けて共に考え、高度外国人材活用の可能性を考えるためにビジネスワークショップを実施。

■**日時**：2020年11月11日（水）、18日（水）、 25日（水）
■**場所**：オンライン（Zoom）
■**主催**：愛岐留学生就職支援コンソーシアム、ジェトロ名古屋
■**参加企業数**：5社
　㈱モス、鍋屋バイテック会社、日印食品開発有限会社、
　㈱愛幸発條、㈱スタッフス
■**参加学生数**：14人
■**プログラム：**
・11月11日(水)：ワークショップDAY1／学生と企業の自己紹介・課題の発表
・11月18日(水)：ワークショップDAY2／中間意見交換会
・11月25日(水)：ワークショップDAY3／チームプレゼンテーション
※11月4日（水）には企業による事前準備を実施。留学生と考える海外展開の課題を検討・決定。
■**実施後の評価**：
・学生：役に立った50%　まあ役に立った50%　あまり役に立たなかった0%　役に立たなかった0%
　✓ メーカーが直面している問題について、初めてメーカーの立場になって考えることができた。
　✓ 東海地方で活躍されている企業と直接話ができてプロジェクトを考えることができた。
・企業：役に立った80%　まあ役に立った20%　あまり役に立たなかった0%　役に立たなかった0%
　✓ 現在の留学生の提案力を把握できた。
　✓ 若者の発想力が大変勉強になった。
　✓ 日本人では思いつかない発想も幾つか聞くことができた。

Copyright (C) 2021　Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.

岐阜大学・岐阜県・
岐阜県経営者協会・JETRO岐阜

65

産官学連携

岐阜地区ワークショップ

東海国立大学機構 | 岐阜大学

文部科学省委託事業　留学生就職促進プログラム
令和2年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム
外部評価委員会

④ 岐阜地区ワークショップ（岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO岐阜、岐阜大学共催）

2020年10月28日（水）、岐阜大学サテライトキャンパスにおいて、2020年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップを開催しました。

本ワークショップは、愛岐留学生就職支援コンソーシアムに参画している岐阜県内4機関（本学、岐阜県、岐阜県経営者協会、日本貿易振興機構（ジェトロ）岐阜貿易情報センター）の共催により、留学生が地元企業に就職するにあたっての課題や支援を考えるワークショップとして、今年度で第3回目の実施となります。

今回は、7名の留学生が「自己PR・日本で働きたい理由」をポスターにまとめて発表し、参加企業（11社13名）からフィードバックを得ることを通じて、企業へのPR方法を学ぶとともに、企業の考え方を知ることにより就職促進を図りました。

今年度は、コロナ禍での開催となったため、感染対策に留意して小規模での開催となりましたが、参加した留学生は、企業と留学生が一同に会し、交流を図れたことへの満足度が高く、また、企業からは、留学生の熱意ある姿勢に向き合えたこと、また、留学生の採用を積極的に対応したい等の意見が寄せられ、今後の展開への期待が高まるワークショップとなりました。

東海国立大学機構　岐阜大学

公的機関、企業との連携交流イベント当日の様子

・昨年度までの内容からステップアップするため、留学生が自分自身をアピールできる形式でワークショップを開催することにより、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を向上させると共に、参加企業からのフィードバックや交流会（パネル展示）でお互いの生の声を聴くことにより、相互理解を深めることができるよい機会の提供になりました。
・参加留学生数は、7名（内、他大学の留学生の参加状況で本学以外では岐阜協立大学から1名参加）でしたので、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、当初予定した参加者数は地元企業の定員数を含めて計画どおりには参加していただけませんでしたが、【企業】アンケートは概ね良好でした。

東海国立大学機構　岐阜大学

2020年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ【企業】アンケート

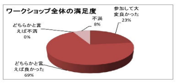
【企業】

2020年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ
アンケート集計結果

日　時：2020年10月28日（水）14：00～15：45
場　所：岐阜大学サテライトキャンパス
参加総数：37人（企業13人、留学生7人（うち2名は録画参加）、岐阜大学11人、岐阜県2人、岐阜県経営者協会2人、JETRO岐阜1人、岐阜協立大学1人）
企業参加者数　　11社13人
うちアンケート集計数　13人

1　ワークショップ全体の満足度

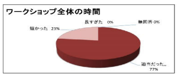
回答	回答数	回答%
参加して大変良かった	3	23.1%
どちらかと言えば良かった	9	69.2%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	1	7.7%



コメント：
・工学系のプレゼンが無かった。
・留学生の生の声が聞けてよかった。
・もう少し1人あたりのプレゼンの時間を長くしてほしい。
・実施時間も適切でしたし、新型コロナウィルス対策も施されており、非常に良かったと思います。

2　ワークショップ全体の時間

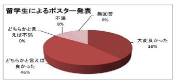
回答	回答数	回答%
長すぎた	0	0.0%
適当だった	10	76.9%
短かった	3	23.1%
無回答	0	0.0%



コメント：
・コロナ対応なのでやむを得ないが

3．留学生によるポスター発表

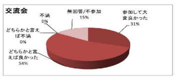
回答	回答数	回答%
大変良かった	5	38.5%
どちらかと言えば良かった	6	46.2%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	1	7.7%
無回答	1	7.7%



コメント：
・留学生1人ひとりの夢や目標を含んだプレゼンテーションを拝聴して、私自身非常に刺激を受けました。
・留学生の方の就職に対する考え方が分かった。
・皆さんの発表が熱意感じられた。各企業にコメントを無理矢理、指名して頂ければ、色々なコメントが聞けそうな気がする。

4．交流会

回答	回答数	回答%
参加して大変良かった	4	30.8%
どちらかと言えば良かった	7	53.8%
どちらかと言えば不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
無回答/不参加	2	15.4%



コメント：
・留学の発表は真剣で有意義であった。
分野を幅広くとって欲しい（発表の分野）
海外取引もあり、留学生の採用は積極的に対応したい。

5．意見、感想
・貴重な機会を頂きありがとうございました。留学生の方々の発表すごく良かったです。
就職活動に向けてのアドバイスとして、発表自体が簡単なものだったので、もう少し具体性、本格的な内容ですと、発表もより企業にとって伝わりやすいと感じました。
・企業が望むものと、留学生が求めるものとの整合をどう考えていくのか。
皆さんの研究成果を見せていただきありがとうございました。
・本日は参加の機会を賜りありがとうございました。貴重な機会かつ刺激をいただける時間となりました。今後ともよろしくお願いいたします。
・対面でのマンツーマンの発表形式のが良いのではないかと思った。
・今回、機械工学系の学生が少なかったので、次回以降に期待しています。
・昨年あった様な企業で活やくする方の発表も次回は是非お聞きしたい。

【企業】

2020年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム岐阜地区ワークショップ アンケート

本日は、お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。
今後の運営の参考とさせていただきたいので、アンケートにご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。

1．本ワークショップの全体の満足度について、次の４つからお選び下さい。
（　　）参加して大変良かった
（　　）どちらかと言えば良かった
（　　）どちらかと言えば不満
（　　）不満
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。

2．本ワークショップの全体の時間（14：00～15：45）について、次の３つからお選び下さい。
（　　）　長すぎた
（　　）　適当だった
（　　）　短かった

3．留学生によるポスター発表（14：10～15：00）について、次の４つからお選びください。
（　　）大変良かった
（　　）どちらかと言えば良かった
（　　）どちらかと言えば不満
（　　）不満
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。

4．交流会（15：15～15：45）について、次の４つからお選びください。
（　　）参加して大変良かった
（　　）どちらかと言えば良かった
（　　）どちらかと言えば不満
（　　）不満
上記の回答について、コメント等があれば、ご記入ください。

【裏面へ】

1

東海国立大学機構　岐阜大学

名古屋大学
愛知県社会保険労務士会

70

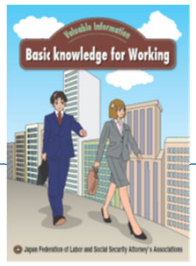
愛知県社会保険労務士会との連携（大学側報告１）

「知っておきたい、働くときの基礎知識（中国語版）」作成

概要：ワークルール教育
（ワークルールや社会保険など、労働者として
自分の身を守るための基礎知識を学ぶための冊子）

目的：**コンソーシアムによる社会貢献事業**
外国籍労働者のみならず、彼らを雇用する企業向け

方法：名古屋大学の**中国人留学生6名のチームが数ヶ月間に亘って翻訳**
（やりがいや誇りをもって熱心に精確に作業してくれました。）



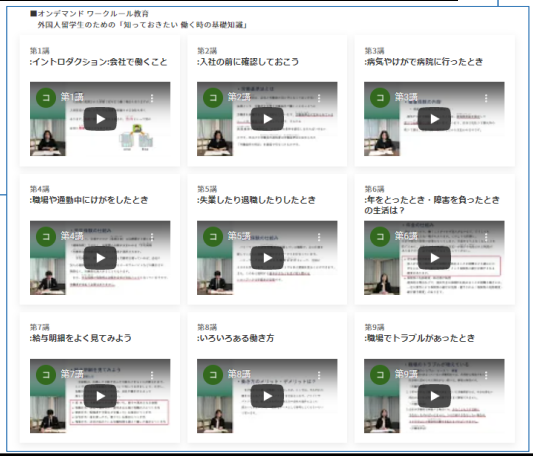
愛知県社会保険労務士会との連携（大学側報告２）

「外国人留学生のための “知っておきたい、労働法規の基礎知識”」

→コロナ禍により、従来の対面セミナー→オンデマンド教材へ

概要：和文9講　（1講義　約10分）
留学生向けの内容にアレンジ（脱退一時金、障害年金、教育訓練給付など）

目的：内定者に向けた支援
→いつでも、どこからでも
学習できるようにする。
→内定者のみならず、就活を
始める前にも役立つ内容



愛知県社会保険労務士会との連携（大学側報告３）

「ワークルールなんでも相談会」12月10日

コロナ禍により、従来の対面相談

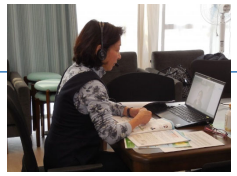
→オンライン個別相談会

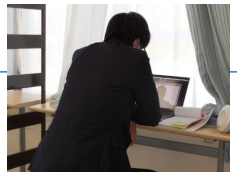
概要：英語対応可能な社会保険労務士2名が
　　留学生の疑問や悩みに回答

目的：主に内定者に向けた、社会に出る前の支援

参加：8名

質問例：「ブラック企業はどうやって見分ける？」
　　「会社に入ったら、国民健康保険はどうなる？」
　　「将来母国に帰った場合、日本で払った年金保険料はどうなる？」





愛知県社会保険労務士会（１）

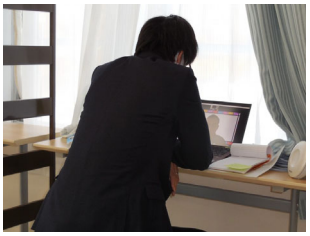
「ワークルールなんでも相談会（オンライン）」開催

日時：12月10日（木）15:00～19:00

形式：ZOOM個別相談（１人20分程度）

講師：鷲野裕子先生・橋本将来先生（特定社会保険労務士）

内容：これから本格的に就職活動に入るにあたり、
　　求人票のチェックポイントや内定承諾の時に注意する
　　ことなど、不安や疑問に対して個別に相談対応しました。



愛知県社会保険労務士会（２）

「知っておきたい、働くときの基礎知識」

中国語版・ベトナム語版の作成

概要：「知っておきたい、働くときの基礎知識」（全国社会保険労務士会連合会発行）の英語版に続いて新たに中国語版とベトナム語版を作成しました。

目的：「ワークルール」や「社会保険のしくみ」は国により異なります。
知らないことから生じる不安な気持ちを解消するために、留学生をはじめとする日本で働く（これから働きたい）方々に日本のワークルールや社会保険の仕組みを知る機会として活用してほしいと願っています。

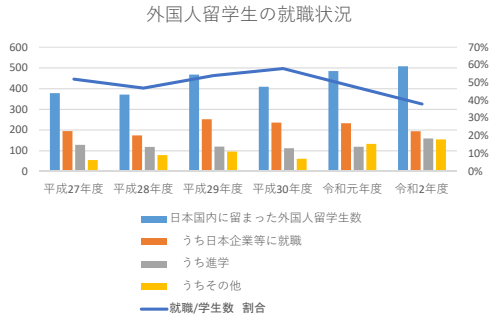
今回の翻訳も名古屋大学様にご協力をいただきました。留学生の皆さんに翻訳にご尽力いただき、感謝申し上げます。

愛知県社会保険労務士会のホームページから**無料でダウンロード**できますので、どなたでもお気軽にご活用ください。

4　成果指標データ

指標１：外国人留学生の就職状況

外国人留学生の就職状況		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
日本国内に留まった外国人留学生数	目標	-	-	-	355	-	-	505
	結果	378	371	468	409	485	508	-
うち日本企業等に就職	目標	-	-	-	225	-	-	375
	結果	195	174	252	236	233	194	-
うち進学	結果	128	118	120	112	119	159	120
うちその他	結果	55	79	96	61	133	155	10
就職/学生数　割合		52%	47%	54%	58%	48%	38%	



日本国内に留まった外国人留学生数は、増加傾向にあり、令和2年度は令和元年度対比105％であった。

名古屋大学では卒業後進路における進路決定報告を2019年度からシステムを導入。うちその他の留学生の詳細の把握が今後の課題となる。

77

指標１：外国人留学生の就職状況

令和２年度の留学生の就職先である企業名抜粋（一部）が以下である。

AGC	NTTテクノクロス	TIS
アイシン精機	アクセンチュア	アマゾンジャパン
イオンモール	ウエスタンデジタル	エーザイ
キオクシア	大同特殊鋼	大和ハウス工業
デロイトトーマツコンサルティング	電源開発	東京海上日動火災保険
東芝	トヨタ自動車	豊田通商
日本アイ･ビー･エム	日本タタ･コンサルタンシー･サービシズ	パナソニックエコシステムズ
日立製作所	富士通	ブラザー工業
本田技研工業	三菱電機	ヤフー
ヤマハ発動機	ユニ･チャーム	楽天グループ

78

指標１：外国人留学生の就職状況（事例紹介）

1）A株式会社（愛知県内　自動車部品メーカー）

2020年7月に実施した「留学生積極採用企業WEB説明会」に参加したA社は、留学生のために特別なポジションを用意して臨み、1名の留学生に内々定を出すことができた。当該留学生は、当時、大手製造業の最終面接に数多く進んでいたものの、内々定に届かず苦戦していた。その中で、コンソーシアム開催の留学生に特化したイベントにおいて、マッチングが成立したことは意義が大きい。

2）B株式会社（愛知県内　専門・技術サービス）

B社は、2020年2月に開催されたJOB FAIRに参加したことがきっかけとなり、申し込みのあった留学生に長期インターンシップの機会を提供した。当該留学生はインターンシップにおいて日本のビジネスマナーから仕事の進め方までを習得し、就業意識を高めた。B社からは人柄とスキルも評価され、2021年冬に内定を得た。B社は従業員数50名以下の企業である。JOB FAIR→長期インターンシップ→内定という好循環の事例となった。

そのほか、2021年2月のJOB FAIRに参加した企業からは、6月17日時点で8名の内々定者の報告がある。本コンソーシアムは、企業にも留学生にも貴重な機会を創出している。

79

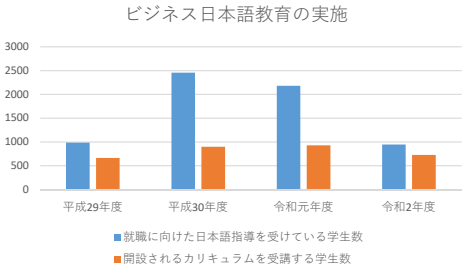
指標２、３：教育プログラム（日本語・キャリア）の成果

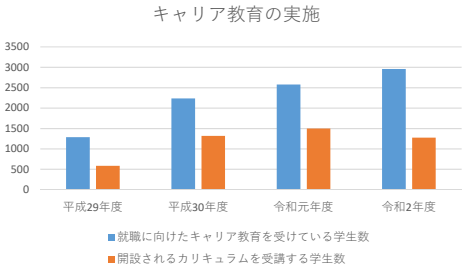
◆ビジネス日本語教育

ビジネス日本語教育の実施	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
就職に向けた日本語指導を受けている学生数	987	2456	2179	944
開設されるカリキュラムを受講する学生数	664	900	929	727

◆キャリア教育

キャリア教育の実施	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
就職に向けたキャリア教育を受けている学生数	1285	2234	2577	2957
開設されるカリキュラムを受講する学生数	584	1317	1499	1275





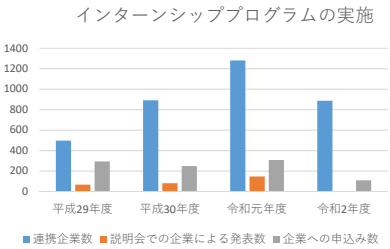
ビジネス日本語教育はCOVID-19感染拡大防止のため中止とした講座もあり、前年度より下回る結果となったが、キャリア教育では多くの受講生を得た。
受け皿は十分整っているため、学生への周知の方法など見直し、更に多くの留学生への影響力を高めていく。

80

指標４：教育プログラム（インターンシップ）の成果

◆指標４

インターンシッププログラムの実施	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
連携企業数	497	891	1280	886
説明会での企業による発表数	67	81	146	1
企業への申込み数	293	249	308	109



◆指標４・関連

インターンシッププログラムの実施	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
インターンシッププログラムの実施への参加者数	120	152	142	127	54
インターンシップにより参加した企業に就職した数	1	4	1	15	16

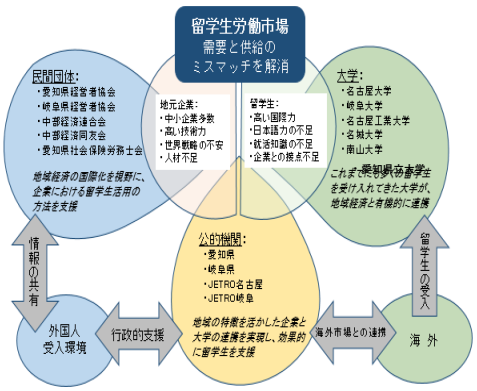
インターンシップに関しては、コロナウイルスの影響により中止となったものも多く、多くの指標で数字が大きく下がる結果となっている。
令和３年度はコロナ禍においても実施可能なインターンシップの模索が進み、オンライン化も軌道に乗ってきた部分もあり、参加者に関して、更なる周知や支援活動に力を入れていく必要がある。

81

5　組織運営

82

愛岐留学生就職支援コンソーシアム組織図



【大学】
名古屋大学　岐阜大学
名古屋工業大学　名城大学　南山大学
愛知県立大学*

【公的機関】
愛知県　岐阜県
JETRO名古屋　JETRO岐阜

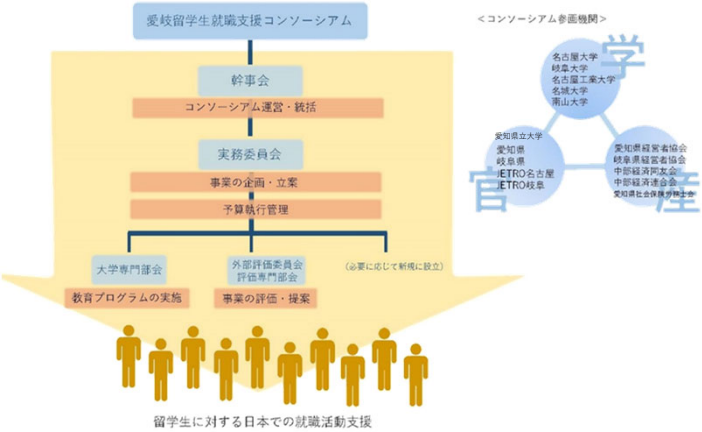
【民間団体】
愛知県経営者協会　岐阜県経営者協会
中部経済連合会　中部経済同友会
愛知県社会保険労務士会

→愛知県、岐阜県下の**全15機関**が参画

（* 2019年度から新規参画）

83

愛岐留学生就職支援コンソーシアム会議体系



《会議体》

幹事会
実務委員会
大学専門部会
外部評価委員会
評価専門部会

※年に1回の幹事会を基軸に、実務委員会および大学委員会を
定期的に開催し、**プログラムの企画・運営や情報共有を行っている。**

84

愛岐留学生就職支援コンソーシアム幹事会

幹事会
令和３年５月27日（木）
各機関の代表が幹事として、
前年度の統括、および本年度の事業運営を行う
- 代表幹事　　名古屋大学総長　松尾　清一
- 副代表幹事　岐阜大学学長　　森脇　久隆

《議事》
1　令和３年度 役員選出について
2　令和２年度 成果報告について
3　令和２年度 決算報告について
4　令和３年度 事業計画について
5　令和３年度 予算について
6　令和２年度 外部評価について
7　令和３年度 教育アドバイザーについて
8　最終年度を迎えて

令和３年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム幹事会名簿

機　関	役職	氏名
名古屋大学	総長	松尾　清一
岐阜大学	学長	森脇　久隆
名古屋工業大学	学長	木下　隆利
名城大学	学長	小原　章裕
愛知県	国際監	平松　哉人
岐阜県	商工労働部次長（産業人材担当）	森島　勝博
愛知県経営者協会	専務理事　事務局長	岩原　明彦
岐阜県経営者協会	専務理事	安藤　正弘
中部経済連合会	専務理事	小川　正樹
中部経済同友会	専務理事・事務局長	田中　喜好
日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター	所長	増田　智子
日本貿易振興機構岐阜貿易情報センター	所長	和波　真帆
愛知県社会保険労務士会	会長	杉田　貴信

愛岐留学生就職支援コンソーシアム実務委員会等

令和２年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム委員会実施日程一覧

	日程	会議	参加者	議　題
1	4月22日 ※中止 メール審議	第１回実務委員会	実務委員	・令和元年度成果報告及び決算報告について ・令和２年度年度事業計画について ・令和２年度幹事会について ・令和元年度外部評価について
2	5月26日 ※中止 メール審議	幹事会	参画大学 参画機関	・令和２年度役員選出について ・令和元年度成果報告について ・令和元年度決算報告について ・令和２年度事業計画について ・令和２年度予算について
3	6月30日	平成30年度外部評価委員会	参画大学 参画機関 外部評価委員	・全体概要 ・教育プログラムについて ・産官学連携について ・成果指標データについて ・組織運営について
4	8月5日	第1回大学専門部会	参画大学	・教育プログラムについて（各参画大学より） ・愛知県・岐阜県インターンシップエントリー状況について ・留学生積極採用企業WEB説明会について ・平成31年度外部評価委員会報告 ・ユニークユーザー管理（留学生の進路の把握施策）について ・学生報告会について ・教育コンテンツの共有化施策について ・Job Fair開催について ・自走化のための施策について
5	9月24日	第２回実務委員会	実務委員	・７月開催 留学生積極採用企業WEB説明会について ・平成31年度外部評価 外部評価委員評価意見書について ・各参画大学・参画機関からの報告 ・令和２年度の春季並びに今後のインターンシップ等について ・コロナ禍の動向及び、留学生採用実例について ・Job Fairの開催について ・コンソーシアムの共催名義の使用について
6	1月21日	第2回大学専門部会	参画大学	・令和２年度成果報告書について ・令和３年度事業計画について ・教育プログラムについて ・アドバイザーからの報告について ・愛知県社会保険労務士会　オンデマンド配信について ・Job Fair 2021について ・コンソーシアムHP内定者報告ページ作成について ・JASSOの留学生の活動報告書について ・自走化について
7	3月19日	第３回実務委員会	実務委員会	・令和３年度 実施計画について ・令和２年度 成果報告書について ・各参画大学・参画機関からの報告 ・「JETRO名古屋主催 グローバルビジネスワークショップ」実施報告 ・「外国人留学生のためのJob Fair 2021」 実施報告 ・コロナ禍での就職活動・支援について ・令和３年度 事業計画について ・令和３年度 幹事会について ・令和２年度 外部評価委員会について ・自走化について

実務委員会
年度に3回開催
各機関の実務担当者が事業の企画・立案と予算管理を行う

幹事会
各機関の代表が幹事として、前年度の統括、および本年度の事業運営を行う

大学専門部会
年度に2回開催
参画大学の担当者が教育プログラムの運営を行う

評価専門部会
年度に1回開催
コンソーシアムの事業に対する自己評価を行う

外部評価委員会（本会）
年度に1回開催
評価専門部会で行った内部評価をもとに、コンソーシアム外部から委員を委嘱し、総合的な外部　評価を行う

愛岐留学生就職支援コンソーシアム学生報告会

プログラム参加学生による報告会
（第二回実務委員会・第三回実務委員会）

・本事業に参加した留学生からの報告を、オンデマンド形式で実施
　→実際の参加学生の声を次年度のプログラムに反映
・学生報告会では教育プログラムや日本での就職活動をテーマに
　活動報告を行う
・**事業の成果を地域や企業の関係者と共有することを目的**
　→企業関係者からも参加者を募り、日本での就職活動についての
　　意見交換を行う

【コロナ禍によるオンデマンド化について】
＜メリット＞
・データの蓄積が可能。オンデマンド映像として、コンソーシアムHP上で
　公開し、より多くの留学生に見て頂くことができた。
・学生のスケジュール調整の必要がなく、登壇して欲しい留学生に打診が
　しやすかった。

＜デメリット＞
・対面による報告と比べて、留学生の実際の雰囲気が伝わりづらい。

87

現在の取組み・将来構想・自走化について

◆「留学生のための企業説明会&選考会」

・愛知県経営者協会との合同企画イベント。
・コロナウイルスの影響等を受け就職活動が難航している留学生に、
　東海地区にて活動している企業への就職機会を提供。
・参画大学に在籍している留学生が、物理的な移動をせずに参加を
　することができる。

■日時　　令和３年７月15日（木）・16日（金）
■開催方法　オンライン形式

◆「留学生のためのJob Fair」

・昨年同様、オンライン形式での開催を予定。
・参画大学に在籍している留学生が、物理的な移動をせずに参加を
　することができる。

■日時　　令和４年２月（予定）

88

本日はお時間賜りまして誠にありがとうございました。

89

令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

一般社団法人留学生支援ネットワーク
久保田　学

1．取組み全体の評価

参加する各大学ともに、コロナ禍においても一部中止となった事業もあるが、おおむね予定していた教育カリキュラムの実施、産学連携のイベント等を行い、 コンソーシアム全体で事業に取り組みを行うことは評価できる。

教育プログラムについては、これまで同委員会で指摘した各大学でのカリキュラムを対象学生の特性により多少の内容の誤差はあるにせよ、コンソーシアムで取り組む以上、自立化を見据えて基本の教材・シラバスの形を作って行って欲しい。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

教育プログラムについては、引き続きコンソーシアムとして各大学の成果なども共有しながらオンライン形式・対面式での実施を含めてブラッシュアップして欲しい。

また、企業側から見たこのプログラムの特徴を出すために排出すべき人材像の設定が自立化に向けて必要と考える。経済界とのつながりから生まれているイベントについては、自立化後も引き続き継続するよう連携を強化するとともに、団体経由だけでなく個の企業との連携も広げていくことが望まれる。

3．取組みにおける課題

自立化まで１年を切っている中で、自立化に向けた枠組みを早急に議論し、次年度以降の組織運営方法やイベントやプログラムの取捨選択を行い持続可能な運営を目指してほしい。

4．まとめ

個々のイベントの回数や質については、これまでの事業の実施の中で制度が高くなる一方で自立化に向けてどのような形で継続していくかという点が見えなかった。連携する大学や団体が増えていく中で、どのようにプログラムとして継続していくかを早急に議論し準備していくことが望まれる。

令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

国立大学法人静岡大学
国際連携推進機構学生支援部門
教授　袴田　麻里

1．取組み全体の評価

コロナ禍においても、オンライン等で十分な教育機会、企業との接触機会を留学生に提供できていたことが非常に高く評価できる。ホームページでの情報一元化と情報共有、またマイページ活用による受講者の自律学習促進は事業の大きな成果である。内定・就職までの前年までと比較し、インターンシップ参加者、日本語受講者に多少変化があったものの、留学生の就職先企業へのヒアリング、企業への国際化支援など、企業への働きかけを継続して行ってきたことは、アフターコロナを見据えて、極めて重要な取り組みであると考える。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

各大学でオンライン等を活用し、日本語学習機会を十分に提供できている。コロナ禍で受講者数の変化はあるが、それぞれの大学で実施することで、受講者のニーズやレベルに合わせることができた。また、日本語科目の履修とともに、日本社会への理解を深める学習項目を取り入れていることは、日本で生活者として一歩を踏み出すために有用な機会となったと思われる。加えて、留学生専任キャリアカウンセラーが大学の枠を超えて、教育プログラムとは別に果たしてきた役割は大きかったと思われ、令和4年度以降も継続が望まれる。

3．取組みにおける課題

①日本語教育、キャリア教育のオンライン実施の利点、困難点が明らかになったように思う。特に企業と留学生の接触機会が限られることは、双方のイメージ醸成に大きな影響を与える。また、受講者のモチベーション維持にも工夫が必要となる。愛岐留学生就職支援コンソーシアムに限ったことではないが、オンライン利用による教育効果や技術的な制限

などを精査し、時限後に向けて整備していくことが課題であろう。
②令和4年度以降のコンソーシアムの役割が大きな課題だと思われる。情報提供や座学等では、ビデオ教材などオンデマンドという手段は有効だと思われるが、定期的なアップデートは不可欠である。同時に、各大学で留学生就職促進プログラムの予算によって開講している科目や講座の維持、または取捨選択も大きな決断となろう。

4. まとめ

コンソーシアムとしての取り組みと同時に、各大学がニーズに合ったきめ細やかな対応をしていることにより、県をまたぐ広域での実施ながら十分な量と質の教育機会、企業との接触機会を提供している。加えて、コロナ禍にあっても企業への継続的な働きかけによって、企業の留学生採用意欲の維持に向けて布石を打っている。コンソーシアムの役割をどう維持するかという課題はあるものの、留学生の就職支援にとって最重要となる産学連携は、4年間の事業によって強化されたと考える。

令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

国立大学法人静岡大学国際連携推進機構
准教授　ライアン　優子

1．取組み全体の評価

コロナ禍で実施体制の急な変更が必要であった中、教育のオンライン化などに迅速に対応し、前年度と同等の活動量を維持し、大学によっては参加者数を増やしたことは大きな評価に値する。全体で 44 名と多くの修了者を出していることも成果の一つである。前年度までに各校における年間の取り組みを確立させていたことも、急な変化に対応ができた理由だと考えられる。

国立と私立が含まれ、所在地が県をまたぐ等、参画大学の特徴も、広域での活動、国籍・専攻が異なる種類の留学生の受講等の効果を生んでいる。加えて、令和 2 年度は、名城大学のオンライン講座を他大学の留学生が多く受講する等、さらに参加者のすそ野を広げている様子である。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

各参画大学が自立して、大学の運営体制、留学生のニーズに合わせて日本語教育、キャリア教育、インターンシップを実施している。中でも名古屋大学、名古屋工業大学のビジネス日本語プログラムは就活準備、テスト対策と幅広い内容で、のべの受講者数がそれぞれ 200～300 人を超えるなど、理系専攻の大学院留学生の多い国立大学で日本語教育の促進が難しい環境の中、成果を出している。

産官学連携については、コンソーシアムに、県、公的・民間団体が参画し連携体制は盤石で、加えて同機関がワークショップやインターンシップの実施を担う等、実際の取り組み上での連携もできている。

Job Fair の開催前に参加企業に説明会を行う等、手間ではあるが企業の留学生理解を促進し、イベントの効果をあげる工夫を前年度から継続している。6 月時点で Job Fair 参加企業への内々定者が 8 名おり、留学生の就職という直接的な成果にもつながっているようである。

愛知県社会保険労務士会と英語、中国語、ベトナム語で日本で働くうえでの基礎知識をまとめられたガイドブックは、全国の留学生にとって有益なリソースである。オンラインによる社労士の相談会の取り組みも、留学生が学外で受けられる支援を知る機会にもなり、留学生の社会人生活にも役に立つ取組だと思われる。

3. 取組みにおける課題

各参画大学が自立的に教育プログラムを運営しているため、大学間の取り組みに共通部分が少ないということが、事業の自走化を検討する上で課題となる。令和 2 年度にオンライン化した Job Fair や教育を活かしてプログラムの共通化をはかるとともに、大学間を束ねるコーディネート機能をどのようにどれだけ残すかの判断が必要となる。

4. まとめ

事業全体の教育・支援活動の量が多く、産学連携体制も盤石で、経済規模の大きい東海圏の取り組みにふさわしい成果をあげている。事業が取り組んでいる、東海地域に優秀な留学生を呼び込み、育て、経済の活性化につなげるという試みは、大学だけでなく地域全体に恩恵のある、重要なミッションである。官、民、非営利を問わず、いずれかが中心となり、この事業が形成した連携体制と留学生への教育と支援活動が維持、発展されることを期待する。

令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

名古屋市経済局産業労働部労働企画室長
田川　哲哉

１．取組み全体の評価

本コンソーシアムの参画機関が各々連携を深めながら、改善を積み重ねることにより取組みを進化させて成果を挙げている点は高く評価できる。また、コロナ禍においても、オンライン対応などの工夫により相当程度の活動量が維持されており、コンソーシアム全体として十分な取組実績を残している。

留学生の就職については新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を大きく受けるものであり、今後の動向を注視しながら取組みを進めていく必要があるが、本コンソーシアムにおける企業との連携には深化が見られており、こうした本コンソーシアムで築き上げられた有機的な連携が、今後も引き続き留学生の当地域での就職・活躍に寄与していくものと期待できる。

２．教育プログラムおよび産官学連携について

教育プログラムについては、コロナ禍において中止を余儀なくされるなどの影響を受けながらも、前述のとおりオンライン対応などにより相当程度の取組みが実施されている。オンライン化は対面に比べて逆に参加しやすくなるというメリットも聞かれるところであり、アフターコロナを見据えてオンライン対応などのメリット・デメリットを分析し、今後の取組みに活かしていくことが必要であると考える。

また、留学生の日本での就職・職場定着のためには、職場において意思疎通を図ることができる日本語能力はもちろん、職場におけるコミュニケーション能力や雇用慣行等に関する知識の習得が必要となることから、今後も企業が求める人材・能力を踏まえた教育プログラムが展開されることを期待する。

産学官連携については、各参画機関の連携による取組みの中で、留学生の採用にそれほど積極的ではなかった層の企業の取り込みや、段階的な支援から企業の内定に繋がったという好循環の事例などの成果が挙がっており、着実に連携が深まっていることが見受けられる。こうした大学と企業の新たな繋がりが生まれ続けていることは大きな成果であると考える。今後も本コンソーシアムで築いた連携を維持していくことで、留学生が当地域のより多くの企業の情報を得て、適性に合った企業を探すことができる環境が整い、留学生の当地域での安定した就労に結びついていくことを期待する。

３．取組みにおける課題

事業期間の終了及び自走化に向けて、これまでコンソーシアムを立ち上げて実施してきた相当量の取組みについて実績や成果要因を分析し、どう持続可能かつ効果的な取組みへと再構築していくかが課題となる。本事業を引き継ぐ組織体や事務局機能のあり方について、早期に方向性を出していくことが必要であると考える。

また、より効果的な留学生就職支援の展開や、留学生の当地域での就職・活躍のモデルケースの発信、就職した元留学生と現役留学生間のネットワークの拡大のためには、留学生の卒業後の進路について可能な範囲で網羅的に把握して分析できるようにしていくことが有益ではないかと考える。

４．まとめ

本コンソーシアムは各参画機関が有機的に連携して運営されており、コロナ禍においても適宜対応しながら、着実に成果を挙げている。一方、留学生の雇用情勢は今後も新型コロナウイルス感染症の影響も含めて絶えず変化し続けていくと考えられるため、留学生就職支援メニューもその都度成果を分析して、より効果の高い取組みへとシフトしていくことが必要となる。今後も、本コンソーシアムで蓄積した留学生就職支援のノウハウを地域で継承していくことで、留学生の地域への定着をより一層進め、地域経済の持続的な発展に繋げていくことを期待する。

令和３年 10 月

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事務局

事務局担当校　名古屋大学

令和２年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム　外部評価（社会的評価）委員会報告書

愛岐留学生就職支援コンソーシアム